

知多の自然観察

2011(平23)年度

年報



ヒメボタル観察会
例年5月20日あたり

知多自然観察会

—愛知県自然観察指導員連絡協議会知多支部—

はじめに

昨年名古屋市で開催されたCOP10（生物多様性条約第10回締約国会議）の関連で、啓発活動として委託された行事がたくさんありました。この会議は盛会に開催されれば成功というものではなく、これを契機に今後、引続き人と自然とのかかわりを多様に考え、自然との共生を図ることとなっています。そこで、国や県は、たくさんの方に理解していただくために会議終了後もたくさんの方策をとっています。その一貫として昨年、当会は県民センターからの委託で、①9月18日（日）東浦町明德寺川で川の生き物を観察、②9月23日（金・祝）東海市大池公園で虫を中心とした身近な生き物観察、③10月10日（月・祝）知多市新舞子海岸で海岸の生き物観察の3件を行いました。他に愛知県環境部関連で10月8日（土）・9日（日）の二日間、NHK名古屋放送センタービル1Fで生きもの交流フェスタ ワークショップ「自然のおくりもので作ろう、世界に一つの宝もの」の御手伝いをしました。これらの行事の活動記録は当会のWebに掲載してありますので、他の行事記録と合わせてご覧ください。

当会設立当時の行事のほとんどは、当会が計画した行事でした。その後、社会は環境の大切さに力を入れ始め、国の機関に環境省ができ、地方公共団体も環境問題に力を入れ始めました。また、教育界ではゆとり教育が取り入れられ、生きる力を育む一貫として、自然とのかかわりを取り入れる学校が出始めました。

そんな関係で当会の目的である「自然に親しみ、自然に学び、自然を守る」に注目していただき、各所からの依頼行事が次第に増え始め、現在では、年間180弱の行事の8割近くが依頼を受けた行事になっています。たくさんのお手伝いをすると、ややもすると依頼者の期待に十分こたえられないことも有るかも知れません。当会としては会員の力量を高めるために会での研修会と合わせて、会員個人の力量を高める努力をしています。今後も引き続き、地方公共団体などからの依頼行事があると思います。当会の活動目的に沿って依頼者の期待に応えるよう努力して行きたいと思います。

ひとつ気になることがあります。COP10が開催され、皆さんの自然を見る意識は変わっただろうか？あまり変わっていないような気がします。ほとんどの人は、現実の衣食住を考えれば満ち足りていて、何も困ったことが無いのです。大型ショッピングセンターに行けば虫、花、魚など自然物に触れられ、スポーツ、教養、趣味、美容、飲食、娯楽の体験が夏は涼しく、冬は暖かい中、家族で体験ができ、一日中快適に楽しく過ごせます。各家庭で行うより、たくさんの方が集まってやった方が材料費、光熱水費が安く付き合理的かもしれません。郊外の大きな自然公園では広い駐車場が閑散としていて、アスファルトの割れ目から雑草がたくさん生え、園内の所々の道路脇に犬の糞が見られます。こんな事言っても自然に関心を持つ人は増えないでしょう。南紀の豪雨、タイの洪水、いずれも温暖化による気候変動という学者がいます。身近では南方系の生き物が増えています。意外と身近で自然のしっぺ返しが近いかも。自然のしっぺ返しを体験する前に考えたいところです。

（知多自然観察会代表）降幡 光宏

(8) 武豊ブロック				
○実績&反省	-----			48
・新川の生きものを見よう	(2011. 7. 3)	福寿園西方新川堤		49
・木の実、花、虫で秋を感じよう	(2011. 9. 11)	別曾池公園周辺		50
・タカと里に帰ってきた渡り鳥を見よう	(2011. 11. 26)	名市武豊野外活動セ周辺		51
(9) 美浜ブロック				
○実績&反省	-----			52
・冬鳥、旅鳥、カワウの子育て観察	(2011. 2. 19)	美浜町体育館集合		53
・地層、岩石調べ、化石さがし	(2011. 3. 6)	聖崎公園P 集合		54
・藻場の生き物	(2011. 7. 3)	聖崎海岸		55
(10) 臨時の受託事業				
○実績&反省	-----			56
	テーマ	実施日	主催	
・川の生き物を観察しよう		(2011. 9. 18)	知多県民センター	57
・生きもの交流フェスタ		(2011. 10. 8)	愛知県	58
・知多地域みどりの少年団交歓会		(2011. 10. 15)	知多県民センター	59
9 研修会&研修旅行				
○実績&反省	-----			60
・持ち寄り会(会員の発表と実技研修)	(2011. 1. 16)		定例	61
・ヒキガエルの産卵観察	(2011. 3. 4)		臨時	62
・奈良県の自然を訪ねて	(2011. 5. 14)		定例	63
10 調査報告	-----			64
・ベンケイガニ		報告者	森田琢磨	64
・ヒメボタル		報告者	平田秀彦	65
11 個人の発表	-----			66
・臨時自主灯火観察会	(2011. 8. 24)	投稿者	畠 烈	67
・ツルニンジンの観察	(2011. 10. 12)	投稿者	岩本妙子	68
・貝輪(かいわ)づくり	(2011. 11. 8)	投稿者	榊原正躬	69
12 掲示板	-----			70
・掲示板の実際例				71
13 森税事業	-----			72
・活動状況(県への実績報告書類の一つ)				73
編集後記				74

【編集について】

知多自然観察会URL

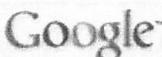
<http://chitakan.com/>

この冊子に掲載の記事は、ほぼ全部、上記ホームページで見ることができます。ただし、この冊子の作成時期との関係で具体的な活動例には前年度の1～3月に実施されたものも含んでします。すなわち、年間計画は本年度のもの（4月～翌年3月）の掲載ですが、活動例は前年度1～3月及び本年度4～12月のものの中からの抽出です。

また、掲載の活動例は、ホームページからプリントアウトしたものそのままです。ただし、一つの活動を印刷しますと掲載写真の多いページは2、3ページどころか10ページ近くになるものもあります。ここでは、すべて、最初の1ページに程よく収まる程度の分だけを印刷し掲載しました。そのため掲載の写真が活動の中心を表していないことが多々あります。このことも併せて宜しくご理解下さい。機会がありましたら、是非、アクセスして実際の全ページをご覧下さい。

以下は知多自然観察会HPのトップページです。

2001.7.26 開設
161805



Google 検索

WWW を検索
知多自然観察会内 を検索



観察会へ参加される方はここをご覧下さい ⇒ [観察時のお願い](#) (←クリック)

2011年度
↓

年度の途中で依頼を受け実施します (一般の参加はできません)
↓

観察会の予定 (記録も含む)	臨時の観察会 (記録が中心)	過去の観察会 (記録も含む)	掲示板 <small>意見交換・(-)-</small>	会員個人の 発表	調査活動
研修・旅行等	当会の案内	問合せ先 連絡先	リンク	会員専用	

自然の楽しさを 自然の大切さを みんなに
 わたくしたちはこんな活動(←クリック)をしています

Copyright (C) Chita_Shizen_Kansatsukai. All Rights Reserved.
 サイト内に掲載の記事・写真などを利用する時は連絡してください。

自然観察を楽しむためのお願い

【参加する時のお約束】 【観察会での楽しみ方】 【こんな時は指導員に連絡を】

【参加する時のお約束】

- ① 自然に親しみ、自然を観察し、身近な自然の大切さを見つけます。
- ② 小雨の時も実施し、集合時間を過ぎると集合場所から移動をします。
- ③ だれでも参加できますが、小学生以下は保護者同伴で参加してください。
- ④ 野外活動ができる服装で、それぞれのテーマに合った準備をしてください。
- ⑤ 当日、参加者は参加者名簿に記入します。参加費は一人50円です（原則）
（傷害保険が集合から解散するまで適用されます）
- ⑥ テーマ欄の「●」印は観察会の主催者です。（講師は知多自然観察会会員です）

<主催者一覧（例）>

・ あいち健康の森公園事務所	電話0562-47-9256
・ 知多市環境政策課	電話0569-33-3151
・ 知多市地域文化センター	電話0569-42-1101
・ 知多市梅の館	電話0562-54-2911
・ 東海市施設管理協会	電話052-603-4155
・ 大府市環境課	電話0562-45-6233
大府市二ツ池公園セレクトナ	電話0562-44-4531
・ 大府市北山公民館	電話0562-48-6015
・ 大府市大府公民館	電話0562-48-1007
・ 大府市神田公民館	電話0562-46-2620
・ 美浜町環境保全課	電話0569-82-1111（役場）
・ 半田市新美南吉記念館	電話0569-26-4888
・ 半田市環境課	電話0569-21-4001
・ 常滑市生涯学習課	電話0569-35-5111（市役所）
常滑市大曾公園事務所	電話0569-35-2797

- ⑦ 団体に10名以上参加される時は、事前にそれぞれの担当者に電話連絡をしてください。
（担当者：知多自然観察会「年間予定表」の[担当]らん参照）

【観察会での楽しみ方】

- ① しっかり、じっくり見ましょう。
- ② 耳をすまして、いろいろな音を聞きましょう。
- ③ さわって、感触を味わいましょう。（指導員の了解で）
- ④ においをかいで見ましょう。
- ⑤ 時にはかじってみましょう。（指導員の了解で）
- ⑥ 生き物の落とし物や足跡を探しましょう。
- ⑦ 石の下や落ち葉の下も探そう。（後で元にもどして）
- ⑧ 生きものを静に尾行しよう。
- ⑨ 同じ所に、季節を変えて訪れよう。
- ⑩ 生き物のつながりを考えよう。
- ⑪ 面白いものを見たらみんなに話そう。（わかちあい）
- ⑫ 参加者や指導員と友達になろう。何でも聞こう

【こんな時は指導員に連絡を】

- ① けがをした時や気分が悪いとき。
- ② 危険個所を発見した時や回りの人のようすが変なとき。
- ③ 用事などで、途中で帰るとき。
- ④ 生き物を持ち帰りたいとき。（原則として持ち帰り禁止）
- ⑤ 知りたい生き物を見つけたとき。
- ⑥ 知多自然観察会に加入したいとき。
- ⑦ 観察会のとき以外でも、生き物や自然について聞きたいとき。

トップページへ

2010年度知多自然観察会総会報告書

2011(平成23)年2月13日(日) 9:30~
阿久比町勤労文化会館

1. 10年度代表挨拶…(代表:降幡) 「年報のはじめに」 参照を
2. 出席者自己紹介 参加者 38名(欠席委任状45名) 会員数98名中 ⇒未連絡者15名
3. 議長・書記の選出 議長 (畠 烈) 書記 (竹内秀)
4. 議事

1. 2010年度事業報告

A) 事業全般に関する報告 ※支部関係(主なもの)

1. 全行事170件
委託・受募の観察会(102回)・募集観察会(61回)・役員会(8回開催) 年報P10~P19 参照
2. 臨時の委託行事観察会等 24件 年報P60 参照
・COP10交流事業対応 10月18日~29日間
*白鳥会場(生物多様性交流フェアにてPR・知多半島の残したい自然景観パネル展示等)
*地球博会場跡地モリコロパーク(ファミリー向けでクラフト工作の竹とんぼ・ゴム鉄砲作り等
示紹介する
3. COP10事業の観察会4回開催 年報p63参照・森税事業の観察会と里山の整備作業
4. 春の研修旅行 静岡県浜松市春野町方面の自然を訪ねて4月24日~25日10名の参加
年報P68参照
5. 5月22日(土)東海市舟島小学校「フナビオの生き物探検」に対応 年報P61参照
6. 7月26日(月)名古屋市桜山中学校自然観察ハイキングに対応 年報P62参照
7. 会員研修と持ち寄り会8月22日(日)・パソコン研修 阿久比中央公民館にて
年報P66~67参照
8. 9月11日(土)~12日(日) 知多支部・西三河支部研修会 年報P69参照
9. 緑の少年団交流会 10月16日(土) 知多市旭公園 年報P64参照
午前中観察とネイチャーゲームと午後工作 11校153名・指導員 27名
10. 秋の研修旅行 白鳥・乗鞍+高原の自然・古代の化石を訪ねて 10月30日~10月31日
年報P61参照
11. 会員研修と持ち寄り会パソコン研修 11年1月16日(日)阿久比中央公民館にて
・報告発表者「他国を旅して」榊原(正)、牧野氏
・標本等持ち寄り研修と情報交換、パソコン研修
12. 県協議会 総会22年3月22日(月)祭日 愛知県勤労会館にて開催された

B) 各市町の報告…(市町代表=世話役) *…年報の「実績&コメント」ページ参照, 東海(平松俊)P20→大府(村瀬)P24→知多(大野)P28→東浦(竹内秀)P32→ 阿久比(平松裕)P36→半田(榊原靖)P40→常滑(森田琢)P44→武豊(鈴木)P48→ 美浜・南知多(永田)P52→里山(沖田)P56

*コメント

- ・川の観察・蛍の観察会が参加者多い
- ・真夏の暑い時、寒い時の観察会に工夫が必要

*半田市の川の生き物マップを作成する。A-4 12ページ 300部

※阿久比川・矢勝川・神戸川・稗田川・平地川

C) 受託 or お手伝い全般に関する報告…(降幡) 年報P60~65 参照

- ・会の名が知られて年々飛び込み等増えている
- ・次年度から下見打ち合わせ等担当市にお願いして行く。

D) 研修会に関する報告……(榊原靖) 年報 p66~71 参照

E) 年報作成・ホームページに関する報告…(榊原正) 今年度は資料を提出し業者にて作成

F) 調査活動に関する報告…(浅井) 調査 県協議会からの依頼もなく今年度は調査報告なし

2 役員会報告

※役員会の会議内容(一部を抜粋して紹介)

①美浜里山クラブに関わること… (降幡)

知多自然観察会は美浜町から里山アドバイザーとして講習会から関わってきたが10年間で美浜町との委託が解消されかつ、美浜里山クラブが発展的に独立されたので知多自然観察会とは2011年度から別の組織で活動する事になった。

- ②委託事業関係(受託金通帳管理等)に関わること……………(降幡) <資料1>
③観察会等への指導員出席手当-中間報告……………(榊原正) <資料2-1, 2>
④年報作成に関わること……………(榊原正) <資料3>
⑤特別会計の今後の使途について……………(榊原正) <資料4>
⑥あいち森と緑づくりの事業(森税事業) 取組み報告……………(榊原正) <資料5>

i. 里山整備(3ヶ所)

・阿久比町高根湿地の整備 ・半田市内の公園(雁宿・任坊山) ・半田市板山の山林

ii. 自然観察会(4回)

- ・常滑 7月25日(日) 「前山川の小さな生き物」
・東浦 8月28日(土) 「須賀川の中をのぞこう」
・半田 11月21日(日) 「木の実や草の実の観察」
・阿久比 1月23日(日) 「朽木の虫を観察しよう」

3. 会計報告(収支決算報告)…(牧野) 別紙 <資料6>
4. 会計監査報告…(山田(絹)・蔦谷) 別紙
5. 特別会計報告(収支決算報告)…(榊原正) 別紙<資料6>

以上承認される。

6. 2011年度事業計画

1) 11年度代表・会計監査選出

- ①代表1名選出……………(降幡)
②会計監査2名選出…(山田絹)(蔦谷)
*年度代表挨拶(代表降幡)

2) 各役員の選出……………会則9条により代表が指名

- ・顧問若干名……………(加藤)(原)
・副代表若干名……………(榊原靖)=研修担当 (榊原正)=年報・Web担当
・庶務1名……………(南川)=副代表兼務
・会計1名……………(牧野)
・調査担当2名……………(森田琢・平田)

3) 2011年度世話役(市町代表と市町副代表)選出と承認

東海(平松俊・岩崎) 大府(村瀬・板倉) 知多(吉房・大野) 東浦(竹内秀・岩本)
阿久比(平松裕・関) 半田(榊原靖・榊原正) 常滑(森田琢・中井三)
武豊(島・鈴木樹) 美浜、南知(永田・森田博)

4) 県協議会関係の担当者の確認と承認

- ・理事(支部代表)⇒(降幡) ・理事(HP・広報)⇒(永田)
・理事(名簿等)⇒(森田琢) ・監事⇒(榊原靖)

5) 2011年度事業 別紙年間計画表参照

7. 2011年度事業案 <資料7…年間予定表(会員用)>

①支部全体事業計画 (主な内容)

- 1) 春の研修旅行 5月14日(土)~15日(日) 「奈良の自然をたずねて」
2) 役員会 ・4月16日(日) ・6月18日(日) ・10月16日(日)
・12月18日(日) ・1月29日(日) の午後など
3) 緑の少年団交換会 8月23日(火) 打合わせ~本番10月15日(土) 東海市担当
4) 会員研修発表・持ち寄り会・パソコン研修 8月21日(日) 阿久比町中央公民館
5) 日福大生涯学習フェスティバル 10月30日(日) (協力対応)
6) 秋の研修旅行 9月24日(土)~25日(日) 「奥三河東栄町の自然を訪ねて」御園天文台方面
7) 会員研修発表・持ち寄り会・パソコン研修 1月14(土) 阿久比町中央公民館
8) 2011年度総会 2012年2月12日(日)

② 補足説明

- i. 研修担当より……研修発表者の推薦と多く会員の参加を期待します（榊原靖）
- ii. 年報・HP担当より……次年度から外部委託にする
- iii. 調査担当より……（森田琢）＜資料8-1 ベンケイガニ＞
……（平田）＜資料8-2 ヒメホテル＞

※調査活動にかかわる説明会は4月16日（土）役員会にて

③ 県協議会事業の確認…（降幡）

- A) 日本自然保護協会 指導員講習会 開催日9月17（土）～19日（月）場所日程等未定
- B) 会員交流会

- ・5月21日（土） 長野県下條村 奥三河支部
- ・8月27日（土）～28日（日） 佐久島 西三河支部と知多支部合同
- ・10月22日（土） 泉福寺・初立池 東三河支部
- ・10月30日（日） せせらぎ街道 名古屋支部

- C) 協議会の日 11月23日（水）祝日 揚輝荘（覚王山）見学予定総会にて確定する
- D) 24年度総会 平成24年3月20日（火曜日・祝日）

8. 2011年度予算案

- 1) 本会計について………＜資料9＞
- 2) 特別会計について………（内容は下記各項目を役員会にて再審議）
*30周年事業の記念誌（仮名 知多半島の自然）の作成費
*各市町管理の観察会備品の購入と調達 *委託契約金の使途

9. 11年度委託事業の委託金の取り扱いについて（1月23日の役員会了承事項）

- 1) 委託事業とは 関係市町からの受託・受募事業である。
- 2) 2011年度も引き続き関係市町からの委託金は全額受託金通帳に納入し管理する。
- 3) 使途・使用運営方法について………＜資料10＞
- 4) 11年度年報作成費に12万円を当てる。

10. 規約改正（里山クラブが独立したので）

会則の（役員） 第7条 世話役………市町代表・美浜里山代表 <年報P9>



*美浜里山を削除 第7条 世話役 市町代表

11. その他

- (1) 会員名簿………＜資料12＞ 個人情報取り扱いに細心の注意をして下さい
- (2) 観察会における保険およびその取り扱い………＜資料13＞
※保険の対象となる活動時間の範囲
※主催者の市町が払う場合とそうでない場合の扱いなど
※参加者受付名簿の形式（指導員欄あるなし）の確認
※その他
- (3) 備品一覧表………＜資料14＞
- (4) 観察会の運営について………＜資料15＞
- (5) 年報ページ…「自然観察を楽しむためのお願い」の確認 <年報P6>
- (6) 観察会への参加者を増やすための工夫（実践例や予定）…（意見交換）
- (7) 各観察会の報告書の提出の徹底（記事写真等）→原則、観察会当日の副担当が報告
- (8) 観察会に出席する場合は名札を忘れない
※参加する指導員は必ず名札を着用する。夜でも真冬でも
- (9) 会員の動向
2010年度退会者 池田・中川・江口・早川（宏）各氏の4名
2011年度入会者 藤井・渡辺・岩橋・西尾各氏の4名
- (10) 指導員出席手当の振込みについて（森田琢）
1) 銀行名（三択）：三菱東京UFJ銀行 or ゆうちょ銀行 or JAバンク
2) 支店名 3) 普通預金口座番号 4) 口座名義
*23年3月31日までに上記項目を森田（琢）氏までに振込申請をして下さい。
確認事項等

※指導員出席手当金は本人名義の通帳に振り込む

※振込申請が提出されなかった方への金額と端数金は特別会計へ寄付

以上2011年度事業計画は承認された。

知多自然観察会 会則

- (名 称) 第1条 本会は知多自然観察会と称する。
- (目 的) 第2条 自然観察会を通して自然とつきあうことの楽しめを人に広めるとともに活動の場となる自然を守るように努力する。
- (事 業) 第3条 前条の目的を達成するため次の事業を行う。
自然観察会ガイド、里山活動、自然物の工作、生きもの調査、総合的学習のお手伝い、会員研修会など
- (会 員) 第4条 自然観察指導員講習会を受講した者、または、本会の目的に賛同し、本会への参加を希望する者とする。
- (会 費) 第5条 会員は毎年5月末日までに会費を納入しなければならない。
- (退 会) 第6条 退会を希望する会員は代表または世話役に申し出るものとする。なお、会費未納の場合にはその資格を失う。
- (役 員) 第7条 本会には次の役員をおく。
顧 問 若干名
代 表 1名
副 代 表 若干名
世 話 役 市、町からの代表
庶 務 1名
会 計 1名
会計監査 2名
- (役員任期) 第8条 任期は一年とするが再任を妨げない。
- (役員選出) 第9条 代表・会計監査は会員中より互選する。総会で承認を得る。顧問・副代表・庶務・会計は代表が委託する。総会で承認を得る。
世話役は各市町で互選する。総会で承認を得る。
- (役員補充) 第10条 役員に欠員が生じたときは速やかに代理を選出する。
- (総 会) 第11条 本会は毎年1回、原則2月に総会を開催するものとする。総会の決議は出席者の過半数による。
- (役員会) 第12条 総会に代わる決議機関とする
- (会計年度) 第13条 会計年度は毎年1月1日に始まり12月31日に終わる。
- (会則の変更) 第14条 会則の変更は総会または役員会において過半数の賛成を得て行なう。
- (内 規) 第15条 本会の円滑な運営のために内規を定めることができる。
- (附 則) 1 この会則は平成23年度2月13日より実施する。
2 本会の事務局は当分の間、庶務宅とする。

* 附則の1の年月日は総会で変更があつた場合、その総会の実施日が記される。
(覚え)

- 1 この会則の最初の制定日は平成18年2月19日である(当日の総会で承認された)
- 2 平成19年2月19日の総会で7条を次のように変更した。
 - ・世話役「市町代表…10名以内」を「市町及び里山クラブからの代表」に変更
 - ・会計監査「1名」を上記条文の2名に変更
- 3 平成23年2月13日の総会で7条を次のように変更した。
 - ・世話役「市町及び里山クラブからの代表」を上記条文の通りに変更

(2011. 4. 1~2012. 3. 31) **かんさつかい よてい**
2011年度 観察会の予定

お父さん、お母さんへ

——年間予定表の[当日]らんのマーク (◎, ○, ×) について——

<説明1>

- ◎…知多自然観察会主催の観察会です。
 - ・当日、誰でも参加できます。
 - ・小学生以下は保護者といっしょに参加して下さい (以下同じです)

- と×…それぞれの[申し込み先…●印]が主催の観察会です。
 - ・観察会の説明役は知多自然観察会の自然観察指導員です。
 - ・それぞれの市や町が発行する広報や公園や施設の事務所に^{しゆさい}あるチラシなどに案内があると思われます。
 - ・できるだけチラシなどの案内に記載されている申し込み期限内に申し込みましょう。
 - ・○の観察会は、当日の受け付けでも参加できます。
 - ・×の観察会は、事前に申し込みをした人だけです。

<説明2>

- ・○の観察会で●のマークが付いてない場合は、当日の受付だけです。

<参加するときの服装の基本…靴、長ズボン、長袖、帽子 **※サンダルは禁止** >

<持ちもの…観察会のテーマにあわせて…あったほうがいいもの>

- ・公園や野道…たも、虫かご
- ・鳥…双眼鏡
- ・朽ち木…マイナスイオンドライバー
- ・きのこ…カゴ
- ・川や池や海岸…たも、水そう
- ・夜…ライト
- ・6月～10月…蚊(か)の対策
- ・砂浜…カギヤスコップ
- ・木の実や枝で工作…拾った材料を入れるためのビニル袋、作品を持ち帰るための袋

<持ちもの…参加者の判断で…>

- ・水筒
- ・タオル
- ・ビニル袋
- ・手袋
- ・虫めがね
- ・鉛筆やメモ用紙
- ・カメラ
- ・図鑑

金額の記載がない場合は、参加費として一人50円(傷害保険費)を収集します。

※観察会の様子は、観察会実施後、[テーマ]をクリックするとご覧いただけます。

●…申し込み先…↓

・東海市施設管理協会 (052-603-4155)	・知多市梅の館 (0562-54-2911)	・知多市地域文化センター (0569-42-1101)
・知多市環境政策課 (0562-33-3151)	・半田市環境課 (0569-21-4001)	・常滑市大曾公園事務所 (0569-35-2797)
・大府市環境課 (0562-45-6223)	・あいち健康の森公園事務所 (0562-47-9222)	
・大府市神田公民館 (0562-46-2620)	・美浜町環境保全課 (0569-82-1111)	・大府市二ツ池公園セレクトナ (0562-44-4531)

No	年	月	日	曜	当日	テーマ ●印…申し込み先 (電話番号は欄外を参照)	集合場所	担当者 問合せ先
1	11	4	2	土	◎	「春を感じている生き物たちに会おう」	東浦高校正門前 9:30	岩本(0569-84-3636) 桑原
2	11	4	2	土	○	「春の公園、野草と虫を観察しよう」 ●東海市施設管理協会	しあわせ村玄関前 9:30	吉川洋(052-381-4426) 田中和
3	11	4	9	土	◎	「任坊山の春-虫や野草の観察」	任坊山公園P 9:30	榊原靖(0569-21-3497) 加藤美
4	11	4	9	土	○	「春の野草と虫さんに会いに行こう」 ●梅の館	知多市梅の館 9:30	川端(0569-42-4878) 大野
5	11	4	10	日	◎	「植物 野鳥 虫たちの躍動を感じよう」	阿久比エスペランス丸山P 9:30	牧野(090-1232-9472) 関
6	11	4	16	土	×	「タケノコ掘りと料理」参加費200円 ●東海市施設管理協会	大池公園図書館西P 9:30	竹内秀(0562-83-9023) 山本辰
7	11	4	16	土	×	「春の野草と虫さん」 ●知多市地域文化センター	地域文化センター 9:30	霜鳥(0562-55-1620) 大川
8	11	4	17	日	◎	「春の野の花と虫さんたちに会いに行こう」	武豊町別曾池公園P 9:30	鈴木(0569-72-1393) 古川

9	11	4	23	土	◎	「竹の芽吹きを観察しよう」(⇒緒川新池周辺)	於大公園グループ 9:30	田中央(0562-34-6040)竹内秀
10	11	4	24	日	○	「春の公園の虫と花」●大曾公園事務所	常滑市大曾公園P 9:30	小島(0569-42-4537)齊上
11	11	5	7	土	◎	「カエルの合唱を聞き分けよう」	野間中学校西校外P 20:00	森田博(0569-87-0725)平松裕
12	11	5	8	日	◎	「初夏の草花と花木を訪れる生きもの」あいちの自然観察	長成池公園P 9:30	原(0569-72-2377)畠
13	11	5	20	金	○	「閃光するヒメボタルに会おう」●東海市施設管理協会	上野台公園P 21:30	早川雅(052-602-2992)岩崎
14	11	5	20	金	○	「閃光するヒメボタルに会おう」	於大公園グループ 21:30	竹内秀(0562-83-9023)桑原
15	11	5	21	土	○	「山で発見 ヒメボタル」●美浜町環境保全課	美浜町時志観音P 21:30	百合草(0569-82-2354)永田
16	11	5	21	土	○	「INAX知多事業所内の自然」[知多自然調査隊]●知多市環境政策課	INAX知多事業所 9:30	大川(0562-34-5601)南川
17	11	5	21	土	×	「フナビオの生き物探検」全校行事、指導員10名限定	東海市船島小学校 8:30	平松俊(052-601-1491)岩崎
18	11	5	22	日	◎	「砂浜の海浜植物をみよう」	鬼崎蒲池港P 10:30	森田琢(0569-42-1708)中井三
19	11	5	22	日	◎	「海岸の生き物を見つけよう」中潮(干潮15:09)	鬼崎蒲池港P 13:30	森田琢(0569-42-1708)中井康
20	11	5	22	日	○	「春のいきものをさがそう」●あいち健康の森公園	公園管理事務所 9:30	村瀬(0562-48-4031)板倉
21	11	5	28	土	◎	「春の阿久比板山湿地周辺を観察しよう」※人数制限有	阿久比ふれあいの森P 9:30	宮内(0569-48-6199)伊藤祐
22	11	5	28	土	○	「信濃川の生き物みよう」●梅の館	知多市梅の館 9:30	金内(0562-55-8614)川端
23	11	5	29	日	◎	「初夏の椎ノ木大池-トンボ水生生物を観察」	板山小学校正門前 9:30	大橋(0569-21-6656)榎原正
24	11	5	29	日	○	「植物おもしろ講座」●二ツ池公園セレクトナ→申込〆切5/22	二ツ池公園イベント9:30	吉川洋(052-381-4426)村瀬
25	11	6	5	日	◎	「愛知用水の食虫植物をみよう」	常滑市南陵公民館P 9:30	中井三(0569-42-2021)齊上
26	11	6	10	金	×	「灯火の虫とヘイケホタル」●知多市地域文化センター	知多市旭公園北P 19:00	平田(0562-55-9696)霜鳥
27	11	6	11	土	×	「梅の実を採って料理」参加費200円●東海市施設管理協会	大池公園図書館西P9:30	山本辰(0562-56-3952)竹内秀
28	11	6	12	日	○	「明徳寺川の中をのぞこう」	東浦町文化センターP 9:30	田中央(0562-34-6040)山田公
29	11	6	18	土	◎	「燈火に集まる虫とホタルを探そう」	武豊町玉貫区民センターP 19:30	畠(0569-73-3518)鈴木
30	11	6	19	日	◎	「福山川の生き物は今年も元気かな」	阿久比町板山公民館前 9:30	平松裕(090-8071-3954)浅井
31	11	6	19	日	○	「昆虫おもしろ講座」●二ツ池公園セレクトナ→申込〆切6/12	二ツ池公園イベント 9:30	吉川洋(052-381-4426)村瀬
32	11	6	24	金	○	「灯火に集まる虫とヘイケホタルの観察」●梅の館	知多市梅の館 19:30	小島(0569-42-4537)中井康
33	11	6	26	日	◎	「畑の良い虫 悪い虫の観察」希望者は野草試食	常滑市南陵公民館P 9:30	竹内匡(080-1952-7365)水野由
34	11	7	2	土	○	「昆虫とオオケマイマイを見つけよう」●東海市施設管理協会	しあわせ村玄関前 9:30	原(0569-72-2377)平松俊
35	11	7	2	土	×	「海辺の生き物の観察」(干12:42)●知多市地域文化センター	新舞子海岸カボネP 9:30	中井康(0569-43-0884)細川
36	11	7	3	日	◎	「新川の生きものを見よう」	武豊福寿園西方へ200m 9:30	原(0569-72-2377)金内
37	11	7	3	日	◎	「藻場の生き物」(干13:22)	聖崎公園P 9:30	永田(0569-82-3151)渡辺

38	11	7	8	金	×	「灯火の虫の観察とナイトハイク」●地域文化センター	知多市旭公園北P 19:00	平田(0562-55-9696)中井康
39	11	7	9	土	○	「初夏の生き物たちに会おう」(⇒緒川新池周辺)	於大公園グループP 9:30	竹内秀(0562-83-9023)桑原
40	11	7	9	土	○	「夏の森の生き物を観察しよう」●梅の館	知多市梅の館 9:30	小島(0569-42-4537)神野
41	11	7	10	日	○	「雨上がりのキノコをみつけよう」●大曾公園事務所	常滑市大曾公園P 9:30	降幡(0569-43-8060)中井三
42	11	7	16	土	◎	「灯火に集まる虫と鳴く虫の音を聞こう」	東浦町高根の森P 19:00	春日(0562-84-2086)水野利
43	11	7	16	土	○	「干潟の生き物」(干12:40) ●美浜町環境保全課	美浜町奥田農協P 9:30	森田博(0569-87-0725)森田琢
44	11	7	17	日	○	「森のキノコ-I」●二ツ池公園セレクトナ→申込メ切7/10	二ツ池公園イベント 9:30	村瀬(0562-48-4031)吉川洋
45	11	7	22	金	○	「灯火に集まる虫を観察しよう」●東海市施設管理協会	大池公園テニスコート前P 19:30	平松俊(052-601-1491)大野
46	11	7	23	土	○	「出光興産事業所内の自然」[知多自然調査隊] ●知多市環境政策課	出光興産愛知製油所 9:30	吉川勉(0569-43-1501)大野
47	11	7	23	土	○	「灯火に集まる虫」●二ツ池公園セレクトナ→申込メ切7/16	二ツ池公園イベント19:00	水野利(052-323-3620)村瀬
48	11	7	24	日	◎	「前山川の小さな生き物を見よう」	常滑市青海公民館P 9:30	金内(0562-55-8614)齊上
49	11	7	24	日	○	「夏のいきものをさがそう」●あいち健康の森公園	公園管理事務所 9:30	吉川洋(052-381-4426)板倉
50	11	7	29	金	○	「灯火に集まる虫を探そう」●梅の館	知多市梅の館 19:30	南川(0569-42-5382)平田
51	11	7	30	土	○	「海辺の生き物」(干11:40) ●美浜町環境保全課	美浜町富具崎港P 9:30	森田博(0569-87-0725)森田琢
52	11	7	30	土	×	「日長川の生き物」●知多市地域文化センター	地域文化センター 9:30	金内(0562-55-8614)高橋
53	11	7	30	土	×	「阿久比川河口の生物」(干潮11:46)●半田市環境課	半田市クリーンセンター 9:30	山田和(0569-22-4660)榊原正
54	11	7	31	日	◎	「干潟の生き物」なごや環境大学(参+保=350円)干潮12:13	美浜町奥田農協P 9:30	森田博(0569-87-0725)永田
55	11	7	31	日	×	「境川の生き物」予備日8/7 ●大府市神田公民館・環境課	大府市神田公民館 9:30	村瀬(0562-48-4031)門脇
56	11	8	6	土	×	「竹を使って遊ぼう」●東海市施設管理協会	大池公園図書館西P 9:30	山本辰(0562-56-3952)竹内秀
57	11	8	6	土	×	「矢勝川の生き物観察」●半田市環境課	修農公民館P 9:30	山田和(0569-22-4660)榊原靖
58	11	8	20	土	×	「矢勝川の生き物観察」 「灯火に集まる虫の観察と虫の声を聞こう」参加費300円 ●あいち自然ネット FAX0561-85-1841 又は kaisho@pref.aichi.lg.jpへ	阿久比町ふれあいの森P 19:00	平松俊(052-601-1491)・平松裕
59	11	8	20	土	○	「昆虫を見つけて観察しよう」●東海市施設管理協会	上野台公園P 9:30	平松俊(052-601-1491)吉房
60	11	8	27	土	◎	「須賀川の中をのぞこう」	南部ふれあいセンターP 9:30	田中央(0562-84-6040)岩本
61	11	8	28	日	○	「池のトンボたち」●二ツ池公園セレクトナ→申込メ切8/21	二ツ池公園イベント9:30	板倉(0562-44-0547)村瀬
62	11	9	3	土	○	「布土川の生き物観察」●美浜町環境保全課	美浜町布土公民館P 9:30	齊藤(0569-82-3922)榊原靖
63	11	9	3	土	×	「水田や水路の生き物」●知多市地域文化センター	知多市地域文化センター 9:30	石井(0569-42-4422)南川
64	11	9	9	金	◎	「夜の虫を探そう」	常滑市多賀神社P 19:00	平松俊(052-601-1491)降幡
65	11	9	10	土	○	「秋の信濃川をのぞいてみよう」●梅の館	知多市梅の館 9:30	金内(0562-558614)蔦谷
						「木の実 花 虫ウォッチン		

66	11	9	11	日	◎	グで秋をいっぱい感じよう	武豊町別曾池堤下 9:30	畠(0569-73-3518)鈴木
67	11	9	16	金	○	「虫の声を聴きながら、星空を見よう」●梅の館	知多市梅の館 19:00	山本辰(0562-56-3952)沖田
68	11	9	17	土	◎	「秋の阿久比板山湿地を観察しよう」※人数制限有	阿久比ふれあいの森P 9:30	澁谷(0569-22-7860)降幡
69	11	9	17	土	○	「東邦ガスのピオトープ」 [知多自然調査隊]●知多市環境政策課	東邦ガス知多緑浜工場 9:30	中井康(0569-43-0884)吉川勉
70	11	9	17	土	×	「みどりの少年団交流会」 下見 ①	大池公園事務所 13:30	平松、岩崎
71	11	9	18	日	○	「石ヶ瀬川の生き物調査と水質検査」●大府市環境課	石ヶ瀬児童老人福祉センター 9:30	村瀬(0562-48-4031)門脇
72	11	10	1	土	◎	「運動公園周辺の秋をみつけよう-木の実 草の実や虫」	半田運動公園第一P 9:30	榊原靖(0569-21-3497)加藤美
73	11	10	1	土	○	「夜にであう秋の虫」●二ツ池公園セレクトナ→申込メ切 9/24	二ツ池公園セイトナ 19:00	村瀬(0562-48-4031)平松
74	11	10	1	土	○	「身近にあるキノコを調べよう」●梅の館	知多市梅の館 9:30	降幡(0569-43-8060)吉房
75	11	10	1	土	×	「みどりの少年団交流会」 下見 ②	大池公園事務所 13:30	平松俊・岩崎
76	11	10	2	日	○	「身近にあるキノコを見つけよう」	東浦町高根の森P 9:30	山田綱(0562-34-8755)降幡
77	11	10	8	土	×	「身近にあるキノコ」●知多市地域文化センター	知多市旭公園北P 9:30	降幡(0569-43-8060)吉房
78	11	10	9	日	○	「森のキノコ-II」●二ツ池公園セレクトナ→申込メ切 10/2	二ツ池公園セイトナ 9:30	村瀬(0562-48-4031)吉川洋
79	11	10	9	日	○	「公園のキノコを観察しよう」●東海市施設管理協会	大池公園テスコート前P 9:30	降幡(0569-43-8060)平松俊
80	11	10	10	月	○	「秋の虫を観察しよう」●大曾公園事務所	常滑市大曾公園P 9:30	平松俊(052-601-1491)森田琢
81	11	10	15	土	×	「みどり…」本番 小学生が約180名 お手伝い25名	大池公園テスコート前P 8:30	平松俊・岩崎
82	11	10	16	日	◎	「任坊山の秋-アサギマダラを見よう」	任坊山公園P 9:30	大橋(0569-21-6656)榊原靖
83	11	10	16	日	○	「どんぐりの講座」●二ツ池公園セレクトナ→申込メ切 10/9	二ツ池公園セイトナ 9:30	吉川洋(052-381-4426)村瀬
84	11	10	22	土	◎	「自然公園秋の探訪と森の恵みで工作をしよう」	武豊町老人福祉センター前 9:30	鈴木(0569-72-1393)原
85	11	10	22	土	◎	「秋の森を探検しよう」	東浦高校正門前9:30	竹内秀(0562-83-9023)岩本
86	11	10	22	土	○	「公園の木の実を食べてみよう」●東海市施設管理協会	大池公園テスコート前P 9:30	吉川洋(052-381-4426)早川雅
87	11	10	23	日	○	「秋のいきものをさがそう」●あいち健康の森公園	公園管理事務所 9:30	村瀬(0562-48-4031)板倉
88	11	11	3	木	×	「森の宝物で工作をしよう」●東海市施設管理協会	大池公園テスコート前P 9:30	大野(0562-34-5046)早川雅
89	11	11	5	土	○	「森の宝物で工作しよう」 参加費100円	於大公園このはな館 9:30	山田公(0562-83-3297)桑原
90	11	11	5	土	○	「自然の物を使って笛や竹トンボなどを作ろう」●梅の館	知多市梅の館 9:30	山田綱(0562-34-8755)山本辰
90	11	11	6	日	○	「セレクトナフェスタ2011・自然ガイド1回目11:00発、2回目13:00発」フェスタは他に多数のメニュー有り 10:00開始	二ツ池公園セイトナ 10:00	村瀬(0562-48-4031)吉川洋
91	11	11	12	土	×	「自然観察と自然物を使った工作」●半田市環境課	半田市クリーンセンター 9:30	榊原正(0569-21-7000)加藤美
92	11	11	13	日	◎	「秋の鳥や木の実などを観察しよう」	阿久比ふれあいの森P 9:30	牧野(090-1232-9472)山田和
93	11	11	13	日	○	「秋の実り見つけと工作」 ●大曾公園事務所	常滑市大曾公園P 9:30	中井三(0569-42-2021)榊原正
94	11	11	19	土	○	「JX日鉱日石製造所の自然」[知多自然調査隊]●知多市環	JX知多製造所正門 9:30	大野(0562-34-5046)小島

						境政策課		
95	11	11	20	日	◎	「雁宿の森で木の実 草の実 観察」	雁宿公園P 9:30	榑原正 (0569-21-7000) 榑原靖
96	11	11	20	日	○	「二ツ池の野鳥-1」●二ツ池公園セレクトナ→申込〆切11/13	二ツ池公園ヒトナ9:30	大嶋 (090-9191-4531) 村瀬
97	11	11	26	土	◎	「タカと帰ってきた冬鳥たちを見よう」	名市野外センタ中央道下 9:30	古川 (0569-73-6078) 島
98	11	11	27	日	○	「小枝でリース」●二ツ池公園セレクトナ→申込〆切11/20	二ツ池公園ヒトナ9:30	村瀬 (0562-48-4031) 今西
99	11	12	3	土	◎	「日長神社の紅葉を愛でよう」	日長イケ-東広場P 9:30	細川 (0569-43-3670) 霜鳥
100	11	12	3	土	○	「公園に来る野鳥を観察しよう」●東海市施設管理協会	しあわせ村玄関前 9:30	岩崎 (052-601-5504) 村瀬
101	11	12	4	日	◎	「竹、木の実、蔓などで工作。何ができるかな？」	洋菓子リュ-P 9:30	平松裕 (090-8071-3954) 牧野
102	11	12	10	土	◎	「康衛池のカモと阿久比川河口の生き物」(干潮 11:43)	康衛池 (瑞穂記念館)P 9:30	榑原靖 (0569-21-3497) 大橋
103	11	12	10	土	○	「冬の星空観察と灯火探集」●大曾公園事務所	常滑市大曾公園P 19:00	吉村 (0562-32-3760) 降幡
104	11	12	10	土	○	「木の実や草の観察とリースづくり」●梅の館	知多市梅の館 9:30	蔦谷 (0569-42-1913) 大野
105	11	12	11	日	○	「二ツ池の野鳥-2」●二ツ池公園セレクトナ→申込〆切12/4	二ツ池公園ヒトナ9:30	大嶋 (090-9191-4531) 村瀬
106	12	1	7	土	○	「冬に長旅して来た身近な野鳥を観察しよう」●梅の館	知多市梅の館 9:30	神野 (0562-34-3964) 山田絹
107	12	1	22	日	◎	「朽木の虫を観察しよう」	阿久比エスパランス丸山P 9:30	関 (090-1231-5830) 平松裕
108	12	1	22	日	◎	「ミサゴやカモメ チドリ カモなど海鳥を見よう」	名鉄河和口駅前海岸P 9:30	古川 (0569-73-6078) 鈴木
109	12	1	22	日	○	「二ツ池の野鳥-3」●二ツ池公園セレクトナ→申込〆切1/15	二ツ池公園ヒトナ 9:30	大嶋 (090-9191-4531) 今西
110	12	1	28	土	○	「朽木の虫さんを観察しよう」●梅の館	知多市梅の館 9:30	沖田 (0562-55-7250) 山本隆
111	12	1	29	日	◎	「冬の鳥を見よう」	常滑市松原公園東P 9:00	今津 (0569-35-3295) 齊上
112	12	2	5	日	×	「任坊山の冬-朽ち木の中の生物」●半田市環境課	任坊山公園P 9:30	榑原正 (0569-21-7000) 山田和
113	12	2	5	日	○	「朽木にすむ虫たち」●二ツ池公園セレクトナ→申込〆切1/29	二ツ池公園ヒトナ 9:30	村瀬 (0562-48-4031) 吉川洋
114	12	2	11	土	◎	「冬の生き物たちに会おう」	石浜西小正門前 9:30	岩本 (0569-84-3636) 山田公
115	12	2	11	土	×	「長旅して来た身近な野鳥」●知多市地域文化センター	地域文化センタ 9:30	神野 (0562-34-3964) 石井
116	12	2	18	土	○	「朽ち木に来る虫を観察しよう」●東海市施設管理協会	大池公園テスコート前P 9:30	吉村 (0562-32-3760) 吉田
117	12	2	18	土	○	「冬鳥と旅鳥 カワウの子育観察」●美浜町環境保全課	美浜町体育館正面玄関 9:30	岩井 (0569-87-5661) 永田
118	12	2	26	日	○	「二ツ池の野鳥-4」●二ツ池公園セレクトナ→申込〆切2/19	二ツ池公園ヒトナ9:30	大嶋 (090-9191-4531) 村瀬
119	12	3	4	日	◎	「地層 岩石 調べ 化石探し」	聖崎公園P 9:30	河原 (0569-82-2307) 永田
120	12	3	10	土	○	「道ばたの野草と春の芽吹きを感じよう」●梅の館	知多市梅の館 9:30	山本隆 (0562-56-3952) 平田
121	12	3	11	日	○	「朽木の生き物を探そう」●大曾公園事務所	常滑市大曾公園P 9:30	降幡 (0569-43-8060) 水野由
122	12	3	18	日	○	「二ツ池の野鳥-5」●二ツ池公園セレクトナ→申込〆切3/11	二ツ池公園ヒトナ9:30	大嶋 (090-9191-4531) 今西
123	12	3	24	土	○	「公園ウォッチング-公園めぐり」●東海市施設管理協会	大池公園テスコート前P 9:30	村瀬 (0562-48-4031) 岩崎

知多自然観察会 2011年度 (2011.4.1~2012.3.31) 会員専用 ※予備日や県協議会行事も含む

- ・東海市施設管理協会 (052-603-4155) ・知多市梅の館 (0562-54-2911) ・知多市地域文化センター (0569-42-1101)
- ・知多市環境政策課 (0562-33-3151) ・半田市環境課 (0569-21-4001) ・常滑市大曾公園事務所 (0569-35-2797)
- ・常滑市生涯学習課 (0569-35-5111) ・大府市環境課 (0562-45-6223) ・あいち健康の森公園事務所 (0562-47-9222)
- ・大府市神田公民館 (0562-46-2620) ・美浜町環境保全課 (0569-82-1111) ・大府市二ツ池公園セレクトナ (0562-44-4531)

<参加するときの服装の基本…靴、長ズボン、長袖、帽子 ※サンダルは禁止 >

<持ちもの…観察会のテーマにあわせて…あったほうがいいもの>

- ・公園や野道…たも、虫かご ・鳥…双眼鏡 ・朽ち木…マイナストライパー ・きのこ…カゴ
- ・川や池や海岸…たも、水そう ・夜…ライト ・6月~10月…蚊(か)の対策 ・砂浜…カギヤスコップ
- ・木の実や枝で工作…拾った材料を入れるためのビニル袋、作品を持ち帰るための袋

<持ちもの…参加者の判断で…>

- ・水筒 ・タオル ・ビニル袋 ・手袋 ・虫眼鏡 ・筆記具 ・カメラ ・図鑑

<種>について [募]…市町支部主催の事業で当日参加OK [受託]…受託事業であり主催者が参加者を決定済み [受募]…受託事業であるが当日の参加もOK [協力]…地域の催しに友情出演事業 <保険>の[協保]について…県協議会へ保険代を送金する事業

No	年	月	日	曜	種	保険	担当	テーマ ●印…申し込み先(電話番号は欄外を参照)	集合場所	担当者 問合せ先
1	11	4	2	土	受募		東海	「春の公園、野草と虫を観察しよう」●東海市施設管理協会	しあわせ村玄関前 9:30	吉川洋(052-381-4426) 田中和
2	11	4	2	土	募	協保	東浦	「春を感じている生き物たちに会おう」	東浦高校正門前 9:30	岩本(0569-84-3636) 桑原
3	11	4	9	土	受募		知多	「春の野草と虫さんに会いに行こう」●梅の館	知多市梅の館 9:30	川端(0569-42-4878) 大野
4	11	4	9	土	募	協保	半田	「任坊山の春-虫や野草の観察」	任坊山公園P 9:30	榎原靖(0569-21-3497) 加藤美
5	11	4	10	日	募	協保	阿久	「植物 野鳥 虫たちの躍動を感じよう」	阿久比エスペランス丸山P 9:30	牧野(090-1232-9472) 関
6	11	4	16	土	受託		東海	「タケノコ掘りと料理」参加費200円 ●東海市施設管理協会	大池公園図書館西P 9:30	竹内秀(0562-83-9023) 山本辰
7	11	4	16	土	受託		知多	「春の野草と虫さん」●知多市地域文化センター	地域文化センター 9:30	霜鳥(0562-55-1620) 大川
8	11	4	16	土	打合		支部	「役員会」	阿久比町中央公民館 13:30	南川
9	11	4	17	日	募	協保	武豊	「春の野の花と虫さんたちに会いに行こう」	武豊町別曾池公園P 9:30	鈴木(0569-72-1393) 古川
10	11	4	23	土	募	協保	東浦	「竹の芽吹きを観察しよう」(⇒緒川新池周辺)	於大公園P 9:30	田中央(0562-34-6040) 竹内秀
11	11	4	24	日	受募		常滑	「春の公園の虫と花」 ●大曾公園事務所	常滑市大曾公園P 9:30	小島(0569-42-4537) 齊上
12	11	5	7	土	募	協保	美浜	「カエルの合唱を聞き分けよう」	野間中学校西校外P 20:00	森田博(0569-87-0725) 平松裕
13	11	5	8	日	募	協保	武豊	「初夏の草花と花木を訪れる生きものを見よう」あいちの自然観察	長成池公園P 9:30	原(0569-72-2377) 島
14	11	5	14	土	研修		支部	「宿泊研修-奈良県自然をたずねて」会費1.5万円 4月末〆切	大池公園P 7:00	竹内秀, 牧野, 山田絹, 浅井
15	11	5	15	日			支部	「同上・二日目」		
16	11	5	20	金	受募		東海	「閃光するヒメボタルに会おう」●東海市施設管理協会	上野台公園P 21:30	早川雅(052-602-2992) 岩崎
17	11	5	20	金	受募		東浦	「閃光するヒメボタルに会おう」	於大公園P 21:30	竹内秀(0562-83-9023) 桑原
18	11	5	21	土	受託		東海	「フナビオの生き物探検」全校行事、指導員10名限定	東海市船島小学校 8:30	平松俊(052-601-1491) 岩崎
19	11	5	21	土	受募	協保	美浜	「山で発見 ヒメボタル」 ●美浜町環境保全課	美浜町時志観音P 21:30	百合草(0569-82-2354) 永田
20	11	5	21	土	受募		知多	「INAX知多事業所内の自然訪ねて」[知多自然調査隊] ●知多市環境政策課	INAX知多事業所 9:30	大川(0562-34-5601) 南川
21	11	5	21	土	研修		県協	「下条村周辺の自然」	下条ランド・ユースホテル 10:00	奥三河 担当 村上

22	11	5	22	日	受募		大府	「春のいきものをさがそう」●あいち健康の森公園	公園管理事務所 9:30	村瀬(0562-48-4031)板倉
23	11	5	22	日	募	協保	常滑	「砂浜の海浜植物をみよう」	鬼崎蒲池港P 10:30	森田琢(0569-42-1708)中井三
24	11	5	22	日	募	協保	常滑	「海岸の生き物を見つけよう」中潮(干潮15:09)	鬼崎蒲池港P 13:30	森田琢(0569-42-1708)中井康
25	11	5	28	土	受募		知多	「信濃川の生き物进行みよう」●梅の館	知多市梅の館 9:30	金内(0562-55-8614)川端
26	11	5	28	土	募	協保	阿久	「春の阿久比板山湿地周辺を観察しよう」	阿久比ふれあいの森P 9:30	宮内(0569-48-6199)伊藤祐
27	11	5	29	日	受募		大府	「植物おもしろ講座」●二ツ池公園セレクトナ→申込切5/22	二ツ池公園セレクトナP 9:30	吉川洋(052-381-4426)村瀬
28	11	5	29	日	募	協保	半田	「初夏の椎ノ木大池-トンボ 水生生物を観察」	板山小学校正門前 9:30	大橋(0569-21-6656)榊原正
29	11	6	5	日	募	協保	常滑	「愛知用水の食虫植物を見よう」	常滑市南陵公民館P 9:30	中井三(0569-42-2021)齊上
30	11	6	10	金	受託		知多	「灯火の虫とヘイケホタル」●知多市地域文化センター	知多市旭公園北P 19:00	平田(0562-55-9696)霜島
31	11	6	11	土	受託		東海	「梅の実を採って料理」参加費200円●東海市施設管理協会	大池公園図書館西P 9:30	山本辰(0562-56-3952)竹内秀
32	11	6	11	土	研修		支部	「一斉調査週間」～18(土) 調査場所&時間は各自	知多半島内の各地	森田琢、平田
33	11	6	12	日	受募		東浦	「明徳寺川の中をのぞこう」	東浦町文化センターP 9:30	田中央(0562-34-6040)山田公
34	11	6	18	土	打合		支部	「役員会」	阿久比町中央公民館 13:30	南川
35	11	6	18	土	募	協保	武豊	「燈火に集まる虫とホタルを探そう」	武豊町玉貫区民センターP 19:30	島(0569-73-3518)鈴木
36	11	6	19	日	受募		大府	「昆虫おもしろ講座」●二ツ池公園セレクトナ→申込切6/12	二ツ池公園セレクトナP 9:30	吉川洋(052-381-4426)村瀬
37	11	6	19	日	募	協保	阿久	「福山川の生き物は今年も元気かな」	阿久比町板山公民館前 9:30	平松裕(090-8071-3954)浅井
38	11	6	24	金	受募		知多	「灯火に集まる虫とヘイケホタルの観察」●梅の館	知多市梅の館 19:30	小島(0569-42-4537)中井康
39	11	6	26	日	募	協保	常滑	「畑の良い虫 悪い虫の観察」希望者は野草試食	常滑市南陵公民館P 9:30	竹内匡(080-1952-7365)水野由
40	11	7	2	土	受募		東海	「昆虫とオオクマイマイを見つけよう」●東海市施設管理協会	しあわせ村玄関前 9:30	原(0569-72-2377)平松俊
41	11	7	2	土	受託		知多	「海辺の生き物の観察」(干12:42)●知多市地域文化センター	新舞子海岸カボコP 9:30	中井康(0569-43-0884)細川
42	11	7	3	日	募	協保	武豊	「新川の生きものを見よう」	武豊福寿園西方へ200m 9:30	原(0569-72-2377)金内
43	11	7	3	日	募	協保	美浜	「藻場の生き物」(干13:22)	聖崎公園P 9:30	永田(0569-82-3151)渡辺
44	11	7	8	金	受託		知多	「灯火の虫の観察とナイトハイク」●地域文化センター	知多市旭公園北P 19:00	平田(0562-55-9696)中井康
45	11	7	9	土	受募		東浦	「初夏の生き物たちに会おう」(⇒緒川新池周辺)	於大公園プールP 9:30	竹内秀(0562-83-9023)桑原
46	11	7	9	土	受募		知多	「夏の森の生き物を観察しよう」●梅の館	知多市梅の館 9:30	小島(0569-42-4537)神野
47	11	7	9	土	研修		支部	「一斉調査週間」～16(土) 調査場所&時間は各自	知多半島内の各地	森田琢、平田
48	11	7	10	日	受募		常滑	「雨上がりのキノコをみつけよう」●大曾公園事務所	常滑市大曾公園P 9:30	降幡(0569-43-8060)中井三
49	11	7	16	土	受募	協保	美浜	「干潟の生き物」(干12:40)●美浜町環境保全課	美浜町奥田農協P 9:30	森田博(0569-87-0725)森田琢
50	11	7	16	土	募	協保	東浦	「灯火に集まる虫と鳴く虫の音を聞こう」	東浦町高根の森P 19:00	春日(0562-84-2086)水野利
51	11	7	17	日	受募		大府	「森のキノコ-I」●二ツ池公園セレクトナ→申込切7/10	二ツ池公園セレクトナP 9:30	村瀬(0562-48-4031)吉川洋
52	11	7	22	金	受募		東海	「灯火に集まる虫を観察しよう」●東海市施設管理協会	大池公園テニスコート前P 19:30	平松俊(052-601-1491)大野
53	11	7	23	土	受募		知多	「出光興産事業所内の自然訪ねて」[知多自然調査隊]●知多市環境政策課	出光興産愛知製油所 9:30	吉川勉(0569-43-1501)大野
54	11	7	23	土	受募		大府	「灯火に集まる虫」●二ツ池公園セレクトナ→申込切7/16	二ツ池公園セレクトナP 19:00	水野利(052-323-3620)村瀬
55	11	7	24	日	受募		大府	「夏のいきものをさがそう」●あいち健康の森公園	公園管理事務所 9:30	吉川洋(052-381-4426)板倉

56	11	7	24	日	募	協保	常滑	「前山川の小さな生き物を見よう」	常滑市青海公民館P 9:30	金内(0562-55-8614)齊 上
57	11	7	29	金	受募		知多	「灯火に集まる虫を探そう」●梅の館	知多市梅の館 19:30	南川(0569-42-5382)平 田
58	11	7	30	土	受募	協保	美浜	「海辺の生き物」(干11:40) ●美浜町環 境保全課	美浜町富具崎港P 9:30	森田博(0569-87-0725) 森田琢
59	11	7	30	土	受託		知多	「日長川の生き物」●知多市地域文化セン ター	地域文化センター 9:30	金内(0562-55-8614)高 橋
60	11	7	30	土	受託		半田	「阿久比川河口の生物」(干潮11:46)●半 田市環境課	半田市クア-センター 9:30	山田和(0569-22-4660) 榑原正
61	11	7	31	日	受託		大府	「境川の生き物」予備日8/7 ●大府市神 田公民館・環境課	大府市神田公民館 9:30	村瀬(0562-48-4031)門 脇
62	11	7	31	日	募	協保	県協	「干潟の生き物」なごや環境大学(参+保 =350円)干潮12:13	美浜町奥田農協P 9:30	森田博(0569-87-0725) 永田
63	11	8	6	土	受託		東海	「竹を使って遊ぼう」●東海市施設管理協 会	大池公園図書館西P 9:30	山本辰(0562-56-3952) 竹内秀
64	11	8	6	土	受託		半田	「矢勝川の生き物観察」●半田市環境課	修農公民館P 9:30	山田和(0569-22-4660) 榑原靖
65	11	8	10	水	研修		支部	「ブナ林観察・灯火観察」岐阜県位山 参 加1~2万円	大池公園テニスコートP 7:00	平松俊、降幡
66	11	8	11	木			支部	「同上・二日目」		
67	11	8	13	土	研修		支部	「一斉調査週間」~20(土) 調査場所&時 間は各自	知多半島内の各地	森田琢、平田
68	11	8	20	土	受募		東海	「昆虫を見つけて観察しよう」●東海市施 設管理協会	上野台公園P 9:30	平松俊(052-601-1491) 吉房
69	11	8	20	土	募	協保	阿久	「灯火に集まる虫の観察と虫の声を聞こ う」	阿久比町ふれあいの森P 19:30	平松俊(052-601-1491) 平松裕
70	11	8	21	日	研修		支部	「持ち寄り会 発表 パソコン研修」「役員 会」	阿久比町中央公民 館 9:30	榑原靖・榑原正、南川
71	11	8	23	火	打合		支部	「みどり…打合せ会」参加者:三役&東海 会員&大府会員	大池公園事務所 13:30	平松俊・岩崎
72	11	8	27	土	募	協保	東浦	「須賀川の中をのぞこう」	南部ふれあいセン ターP 9:30	田中央(0562-84-6040) 岩本
73	11	8	27	土	研修		県協	「佐久島の自然」(佐久島宿泊)	詳細後日	西三河知多合同 担当 三田
74	11	8	28	日			県協	「同上・二日目」		
75	11	8	28	日	受募		大府	「池のトンボたち」●二ツ池公園セレクトナ →申込〆切8/21	二ツ池公園セイトP 9:30	板倉(0562-44-0547)村 瀬
76	11	9	3	土	受募	協保	美浜	「布土川の生き物観察」●美浜町環境保 全課	美浜町布土公民館P 9:30	斉藤(0569-82-3922)榑 原靖
77	11	9	3	土	受託		知多	「水田や水路の生き物」●知多市地域文化 センター	知多市地域文化セ ンター 9:30	石井(0569-42-4422)南 川
78	11	9	9	金	募	協保	常滑	「夜の虫を探そう」	常滑市多賀神社P 19:00	平松俊(052-601-1491) 降幡
79	11	9	10	土	受募		知多	「秋の信濃川をのぞいてみよう」●梅の館	知多市梅の館 9:30	金内(0562-558614)葛 谷
80	11	9	11	日	募	協保	武豊	「木の実 花 虫ウォッチングで秋をいっば い感じよう」	武豊町別曾池堤下 9:30	島(0569-73-3518)鈴木
81	11	9	16	金	受募		知多	「虫の声を聴きながら、星空を見よう」● 梅の館	知多市梅の館 19:00	山本辰(0562-56-3952) 沖田
82	11	9	17	土	受募		知多	「東邦ガスのビオトープ」[知多自然調査 隊]●知多市環境政策課	東邦ガス知多緑浜 工場 9:30	中井康(0569-43-0884) 吉川勉
83	11	9	17	土	受託		支部	「みどりの少年団交換会」下見 ①	大池公園事務所 13:30	平松、岩崎
84	11	9	17	土	募	協保	阿久	「秋の阿久比板山湿地を観察しよう」	阿久比ふれあいの 森P 9:30	澁谷(0569-22-7860)宮 内
85	11	9	18	日	受募		大府	「石ヶ瀬川の生き物調査と水質検査」●大 府市環境課	石ヶ瀬児童老人福 祉センター 9:30	村瀬(0562-48-4031)門 脇
86	11	9	17	土			nacs	「自然観察指導員講習会」1日目 ※希望 者は各自で応募する	未定	降幡
87	11	9	18	日			nacs	「自然観察指導員講習会」2日目 ※3~4 万円(2泊3日)	未定	降幡
88	11	9	19	月			nacs	「自然観察指導員講習会」3日目	未定	降幡
89	11	9	24	土	研修		支部	「宿泊研修-御園天文台方面」会費1万~2 万円 8月末〆切	大池公園テニスコートP 7:00	竹内秀、牧野、山田絹、 浅井
90	11	9	25	日			支部	「同上・二日目」		
								「夜にであう秋の虫」●二ツ池公園セレクト	二ツ池公園セイトP	村瀬(0562-48-4031)平

91	11	10	1	土	受募		大府	ナ→申込メ切9/24	19:00	松
92	11	10	1	土	受募		知多	「身近にあるキノコを調べよう」●梅の館	知多市梅の館 9:30	降幡(0569-43-8060)吉房
93	11	10	1	土	受託		支部	「みどりの少年団交流会」下見 ②	大池公園事務所 13:30	平松俊・岩崎
94	11	10	1	土	募	協保	半田	「運動公園周辺の秋をみつけよう-木の実 草の実や虫」	半田運動公園第一P 9:30	榊原靖(0569-21-3497) 加藤美
95	11	10	2	日	受募		東浦	「身近にあるキノコを見つけよう」	東浦町高根の森P 9:30	山田絹(0562-34-8755) 降幡
96	11	10	8	土	受託		知多	「身近にあるキノコ」●知多市地域文化センター	知多市旭公園北P 9:30	降幡(0569-43-8060)吉房
97	11	10	9	日	受募		大府	「森のキノコ-II」●二ツ池公園セレクトナ→申込メ切10/2	二ツ池公園セレクトナ9:30	村瀬(0562-48-4031)吉川洋
98	11	10	9	日	受募		東海	「公園のキノコを観察しよう」●東海市施設管理協会	大池公園テスコート前P 9:30	降幡(0569-43-8060)平松俊
99	11	10	10	月	受募		常滑	「秋の虫を観察しよう」●大曾公園事務所	常滑市大曾公園P 9:30	平松俊(052-601-1491) 森田琢
100	11	10	15	土	受託		支部	「みどり…」本番 小学生が約180名 お手伝い25名	東海市大池公園 8:30	平松俊・岩崎
101	11	10	16	日	募	協保	半田	「任坊山の秋-アサギマダラを見よう」	任坊山公園P 9:30	大橋(0569-21-6656)榊原靖
102	11	10	16	日	受募		大府	「どんぐりの講座」●二ツ池公園セレクトナ→申込メ切10/9	二ツ池公園セレクトナ 9:30	吉川洋(052-381-4426) 村瀬
103	11	10	16	日	打合		支部	「役員会」	阿久比町中央公民館 13:30	南川
104	11	10	22	土	受募		東海	「公園の木の実を食べてみよう」●東海市施設管理協会	大池公園テスコート前P 9:30	吉川洋(052-381-4426) 早川雅
105	11	10	22	土	募	協保	武豊	「自然公園秋の探訪と森の恵みで工作をしよう」	武豊町老人福祉センター前 9:30	鈴木(0569-72-1393)原
106	11	10	22	土	募	協保	東浦	「秋の森を探検しよう」	東浦高校正門前 9:30	竹内秀(0562-83-9023) 岩本
107	11	10	22	土	研修		県協	「泉福寺・初立池の自然」	詳細後日	東三河 担当 天野
108	11	10	23	日	受募		大府	「秋のいきものをさがそう」●あいち健康の森公園	公園管理事務所 9:30	村瀬(0562-48-4031)板倉
109	11	10	30	日			支部	「日福大生涯学習フェスティバル」〈協力〉※材料や弁当持参	日福大半田キャンパス 8:00	榊原正(0569-21-7000) 竹内秀
110	11	10	30	日	研修		県協	「岐阜県郡上市せせらぎ街道の自然」	詳細後日	名古屋屋張合同 担当 萩
111	11	11	3	木	受託		東海	「森の宝物で工作をしよう」●東海市施設管理協会	大池公園テスコート前P 9:30	大野(0562-34-5046)早川雅
112	11	11	5	土	受募		東浦	「森の宝物で工作しよう」参加費100円	於大公園このはな館 9:30	山田公(0562-83-3297) 桑原
113	11	11	5	土	受募		知多	「自然の物を使って笛や竹トンボなどを作ろう」●梅の館	知多市梅の館 9:30	山田絹(0562-34-8755) 山本辰
114	11	11	11	金	打合		支部	「次年度支部行事計画打合せ」(1回目)	阿久比町中央公民館 19:00	南川
115	11	11	12	土	受託		半田	「自然観察と自然物を使った工作」●半田市環境課	半田市クリーンセンター 9:30	榊原正(0569-21-7000) 加藤美
116	11	11	13	日	受募		常滑	「秋の実り見つけと工作」●大曾公園事務所	常滑市大曾公園P 9:30	中井三(0569-42-2021) 榊原正
117	11	11	13	日	募	協保	阿久	「秋の鳥や木の実などを観察しよう」	阿久比ふれあいの森P 9:30	牧野(090-1232-9472) 山田和
118	11	11	19	土	受募		知多	「JX日鉱日石製造所の自然を訪ねて」[知多自然調査隊]●知多市環境政策課	JX知多製造所正門 9:30	大野(0562-34-5046)小島
119	11	11	20	日	受募		大府	「二ツ池の野鳥-1」●二ツ池公園セレクトナ→申込メ切11/13	二ツ池公園セレクトナ9:30	大嶋(090-9191-4531) 村瀬
120	11	11	20	日	募	協保	半田	「雁宿の森で木の実 草の実観察」	雁宿公園P 9:30	榊原正(0569-21-7000) 榊原靖
121	11	11	23	水	研修		県協	「協議会の日」(30周年記念行事・新自然観察指導員歓迎)	天王山・覚王山 楊輝荘	名古屋 石原
122	11	11	26	土	募	協保	武豊	「タカと帰ってきた冬鳥たちを見よう」	名市野外センター中央道 下 9:30	古川(0569-73-6078)島
123	11	11	27	日	受募		大府	「小枝でリース」●二ツ池公園セレクトナ→申込メ切11/20	二ツ池公園セレクトナ9:30	村瀬(0562-48-4031)今西
124	11	12	3	土	受募		東海	「公園に来る野鳥を観察しよう」●東海市施設管理協会	しあわせ村玄関前 9:30	岩崎(052-601-5504)村瀬
125	11	12	3	土	募	協保	知多	「日長神社の紅葉を愛でよう」	日長インナー東広場P	細川(0569-43-3670)霜

東海ブロック

No	年	月	日	曜	種	保険	担当	テーマ ●印…申し込み先(電話番号は欄外を参照)	集合場所	担当者 問合せ先
1	11	2	19	土	受募		東海	「朽木に住む虫の観察」 ●東海市施設管理協会	大池公園管理事務所 9:30	吉村(0562-32-3760) 吉田
2	11	3	26	土	受募		東海	「里山ウオーキング 大池公園～加家公園～大池公園」 ●東海市施設管理協会	大池公園管理事務所 9:30	村瀬(0562-48-4031) 岩崎
3	11	4	2	土	受募		東海	「春の公園、野草と虫を観察しよう」 ●東海市施設管理協会	しあわせ村玄関前 9:30	吉川洋(052-381-4426) 田中和
4	11	4	16	土	受託		東海	「タケノコ掘りと料理」 参加費200円 ●東海市施設管理協会	大池公園図書館西P 9:30	竹内秀(0562-83-9023) 山本辰
5	11	5	20	金	受募		東海	「閃光するヒメボタルに会おう」 ●東海市施設管理協会	上野台公園P 21:30	早川雅(052-602-2992) 岩崎
6	11	5	21	土	受託		東海	「フナビオの生き物探検」 全校行事、指導員10名限定	東海市船島小学校 8:30	平松俊(052-601-1491) 岩崎
7	11	6	11	土	受託		東海	「梅の実を採って料理」 参加費200円 ●東海市施設管理協会	大池公園図書館西P 9:30	山本辰(0562-56-3952) 竹内秀
8	11	7	2	土	受募		東海	「昆虫とオオケマイマイを見つけよう」 ●東海市施設管理協会	しあわせ村玄関前 9:30	原(0569-72-2377) 平松俊
9	11	7	22	金	受募		東海	「灯火に集まる虫を観察しよう」 ●東海市施設管理協会	大池公園テニスコート前P 19:30	平松俊(052-601-1491) 大野
10	11	8	6	土	受託		東海	「竹を使って遊ぼう」 ●東海市施設管理協会	大池公園図書館西P 9:30	山本辰(0562-56-3952) 竹内秀
11	11	8	20	土	受募		東海	「昆虫を見つけて観察しよう」 ●東海市施設管理協会	上野台公園P 9:30	平松俊(052-601-1491) 吉房
12	11	10	9	日	受募		東海	「公園のキノコを観察しよう」 ●東海市施設管理協会	大池公園テニスコート前P 9:30	降幡(0569-43-8060) 平松俊
13	11	10	22	土	受募		東海	「公園の木の実を食べてみよう」 ●東海市施設管理協会	大池公園テニスコート前P 9:30	吉川洋(052-381-4426) 早川雅
14	11	11	3	木	受託		東海	「森の宝物で工作をしよう」 ●東海市施設管理協会	大池公園テニスコート前P 9:30	大野(0562-34-5046) 早川雅
15	11	12	3	土	受募		東海	「公園に来る野鳥を観察しよう」 ●東海市施設管理協会	しあわせ村玄関前 9:30	岩崎(052-601-5504) 村瀬

<世話役コメント>

今年には施設管理協会行事が14回、市エコスクール6回、船島小依頼行事1回のほか、みどりの少年団交歓会、県民センター行事があって忙しい年になりました。皆さんの協力で何とか無事に終えることができほっとしています。事前準備に苦勞する行事は避けたいです。東海市は開発により年々自然が少なくなっています。協会行事の中で自然観察は虫などが少なく人気がないということで来年度は大幅にカットされ、今後は人気のある、工作や料理教室ばかりになりそうです。本来の自然観察は支部で計画せねばならないでしょう。



森の宝物で工作

【行事名】 公園の梅の実を採って簡単な料理を学ぼう

【日時】 2011年6月11日(土) 9:30~12:00

【場所】 東海市大池公園~農業センター

【天気】 晴れ

【担当】 山本辰、竹内秀

【参加者】 24名

(会員：山本辰、竹内秀、沖田)

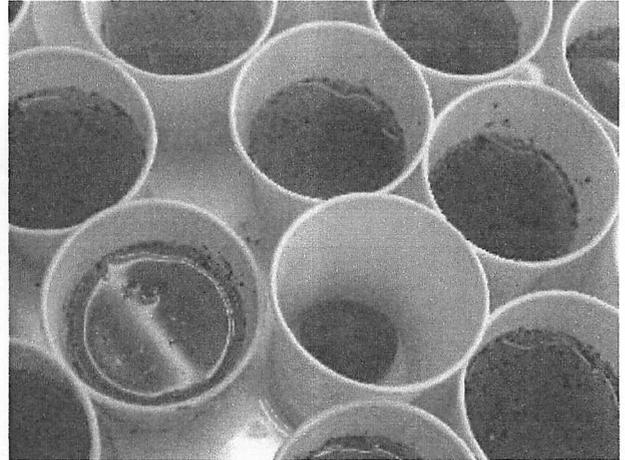
【内容】

今日は絶対雨、と、だれもが思い、カッパ姿で集合。ところが、だれの心がけが良かったのか、雨もふらずほどよい曇り空の中大池公園梅林公園で梅の実を採取できました。管理協会が準備して頂いた竹竿を使い梅の実を丁寧に取り入れました。1週間前にウメちぎりをした佐布里情報によると梅の実は少なめ、ということでしたが、実際取り始めると心配はありませんでした。全体としては、実は去年より小さめ。実も少なめといった感じがしました。が、みなさんこれだけとれば満足という表情で農業センターへ向かいました。10時半ごろには農業センターへ。農業センター内の調理実習室で調理スタート。実習室に入り各班ごとにテーブルに着くと まずはホッととしてホットケーキミックスをボールの中に入れてとき始めます。本日の調理実習は 梅肉と寒天を使った寒天ゼリー、そして梅ジャムを乗せて食べる梅ホットケーキ。さらに、梅を先に甘く煮ておいたものに上品なダシの香りのする寒天を流し込んだ梅懐石の一品。ホットケーキが焼ける間に管理協会の担当の方が大鍋で寒天を溶かし、ざるでこします。ほぼとけたら梅色の付いた梅肉をいれ竹筒に入れて完成です。赤色のステキな寒天ができあがりました。特にレシピは今年用意しませんでした。各家庭で独自の味をつくりながら梅の季節を楽しんでほしいと、山本さんの味わい深いメの言葉。竹筒に入れた物寒天はお土産にしました。(京都の老舗で売っている水ようかんと同じ食べ方で、竹筒の底に穴を開けて食べます。他所ではお目にかかれない貴重な実習です!! (記・竹内秀)

【観察会の様子】



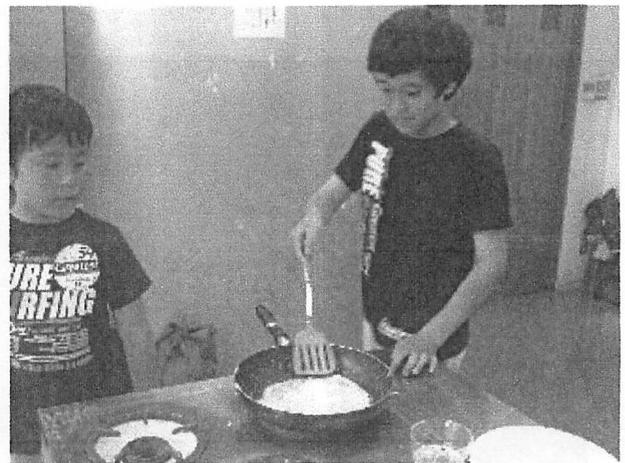
【左】 竹に梅寒天を流し込んでいきます。



【右】 コップ中央に見えるのが甘く煮た梅です。梅懐石の1品



【左】 梅ホットケーキが焼けました。



【右】 兄弟で協力して作った味は格別？

【行事名】 灯火に来る虫を観察しよう (東海市施設管理協会)

【日時】 2011年7月22日(金) 19:30~20:40

【場所】 東海市大池公園

【天気】 曇

【担当】 平松俊、大野

【参加者】 一般 大人4名、小人5名

東海市施設管理協会 田中、岩田

(会員:平松俊、大野、降幡、山本辰)

【内容】

台風の去った後で、この時期にしては少し涼しい気温でした。集合場所から左回りのコースをたどりながら森の中を観察しました。大きなケヤキの木にはたくさんのセミのぬけがらがついていて、木の根元を調べると幼虫が木に登っていました。他のケヤキにもセミの幼虫が見つかりました。セミのぬけがらもクマゼミ、アブラゼミ、ニイニゼミが見つかりました。草はらではベニシジミとモンシロチョウが草につかまって眠っていました。その他にはウスバカミキリ、キマワリ、モリチャバネゴキブリなどが見つかりました。池を半周したところで、展望台の近くの森に前もって設置しておいた灯火装置に向かいました。途中で脱皮中のニイニゼミを少年が見つけたので皆で観察しました。灯火装置に集まった虫たちを皆で観察しながら平松さんが一つずつ説明しました。カミキリムシやコガネムシやバッタやガの仲間の他にコオロギの幼虫などもいました。20時30分を過ぎたところで現地解散としましたが、一般の参加者は岩田さんが駐車場まで誘導しました。途中ではケヤキに登ったセミの幼虫の脱皮をじっくりと観察したとのことでした。(記・大野)

【観察した生き物】

◎昆虫

ベニシジミ、モンシロチョウ、クマゼミとアブラゼミの幼虫、脱皮中のニイニゼミと成虫、キマワリ、モリチャバネゴキブリ、ヤマトゴキブリ、ウスバカミキリ、コフキコガネ、アオドウガネ、ロコガネ、コハンミョウ、コガシラハネカクシ?、ヤチスズ、マダラスズ、コウロギの仲間の幼虫、ホシササキリ、ヒメギス、ショウリョウバッタ、オンブバッタ、ハネナガヒシバッタ、バッタの幼虫、ヤマイモハムシ、メイガの仲間、シャクガの仲間、ヨコバイの仲間、コカゲロウ

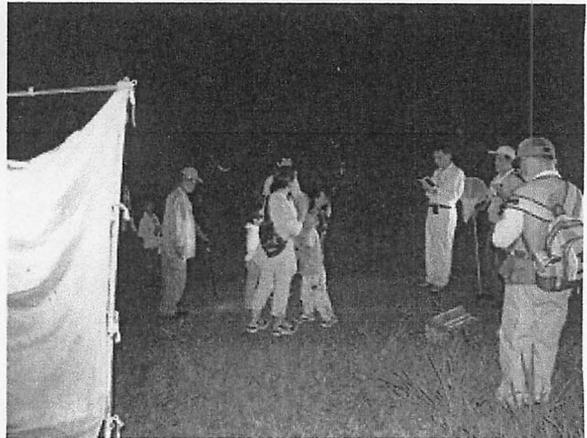
◎その他

ダンゴムシ、イセノナミマイマイ、ナメクジ

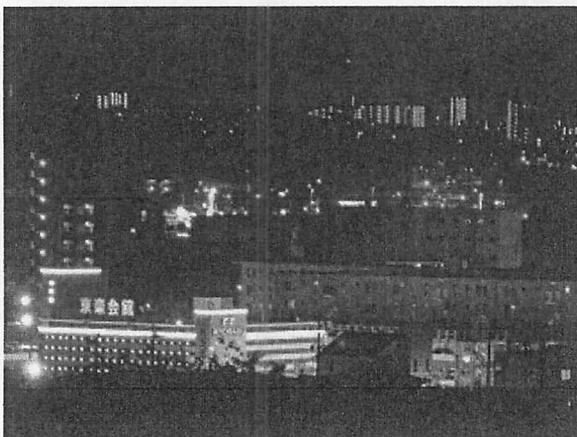
【観察会の様子】



【左】 本日の見どころのお話



【右】 最後のまとめ



【行事名】 森の宝物で工作

【日時】 2011年11月3日(木) 9:30~11:30

【場所】 東海市メルヘンの森

【天気】 曇り

【担当】 大野、早川雅

【参加者】 大人6名、子供11名

(会員：大野、早川雅、岩崎、平松俊、村井、山本辰)

【内容】

大池公園テニスコートからメルヘンの森へ、観察しながら工作の材料を求めて歩く。カマツカ、フジ、ナナカマド、トウネズミモチ、ナンキンハゼ、センダン、シラカシ、フウ、ツバキ、ヒトツバタゴ、マツの葉や実を袋にわくわくしながら集めまわった。それらを材料に飾りや置物など思い思いの作品を6家族が楽しく話をしながら時間いっぱい作って楽しむことができた。施設管理協会の用意したフジのつるでリースを作る人もいてできあがったものに満足している様子うかがえた。山本辰さんが子供たちに教えた竹笛は人気だった。使いたい材料を持ち帰りさらに工夫を加えたいというアンケートに興味をもっていただけことが分かった。

(記・大野、早川)

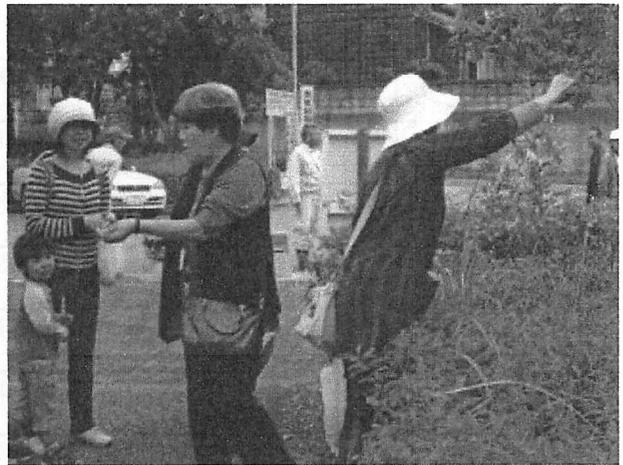
【観察した生き物】

◎カマツカ、イヌビロ、クサギ、イチョウ、シラカシ、ツバキ、フジ、マテバシイ、モミジバフウ、カシワ、シイ、センダン、トウネズミモチ、ヒトツバタゴ、ハナミズキ、ガマズミ、ナナカマド、ナンキンハゼ、マツ、ハンテンボク、クロガネモチ、アキグミ

【観察会の様子】



【左】 さあ出発



【右】 森の宝ものいっぱい



【左】 陸橋を渡って



【右】 記念撮影

【観察会続き】

大府ブロック

No	年	月	日	曜	種	保 険	担 当	テ マ ●印…申し込み先（電話番号は欄外を参照）	集 合 場 所	担 当 者 問 合 せ 先
1	11	1	9	日	受 募		大府	「探鳥会 冬の鳥」●二ツ池公園セレクトナ→申込〆切1/4	二ツ池公園セレクトナ 10:00	大嶋(090-9191-4531) 今西
2	11	1	23	日	受 募		大府	「冬のセレクトナ」●二ツ池公園セレクトナ→申込〆切1/15	二ツ池公園セレクトナ 10:00	吉川(052-381-4426) 村瀬
3	11	2	20	日	受 募		大府	「探鳥会 冬の鳥」●二ツ池公園セレクトナ→申込〆切2/13	二ツ池公園セレクトナ 10:00	大嶋(090-9191-4531) 門脇
4	11	2	27	日	受 募		大府	「朽ち木で冬越しする生き物たち」●二ツ池公園セレクトナ→申込〆切2/20	二ツ池公園セレクトナ 10:00	吉川(052-381-4426) 浅井
5	11	3	13	日	受 募		大府	「春のセレクトナ」●二ツ池公園セレクトナ→申込〆切3/6	二ツ池公園セレクトナ 10:00	吉川(052-381-4426) 村瀬
6	11	3	20	月	受 募		大府	「探鳥会 冬の鳥」●二ツ池公園セレクトナ→申込〆切3/13	二ツ池公園セレクトナ 10:00	大嶋(090-9191-4531) 村瀬
7	11	5	22	日	受 募		大府	「春のいきものをさがそう」●あいち健康の森公園	公園管理事務所 9:30	村瀬(0562-48-4031) 板倉
8	11	5	29	日	受 募		大府	「植物おもしろ講座」●二ツ池公園セレクトナ→申込〆切5/22	二ツ池公園セレクトナ 9:30	吉川洋(052-381-4426)村瀬
9	11	6	19	日	受 募		大府	「昆虫おもしろ講座」●二ツ池公園セレクトナ→申込〆切6/12	二ツ池公園セレクトナ 9:30	吉川洋(052-381-4426)村瀬
10	11	7	17	日	受 募		大府	「森のキノコ-I」●二ツ池公園セレクトナ→申込〆切7/10	二ツ池公園セレクトナ 9:30	村瀬(0562-48-4031) 吉川洋
11	11	7	23	土	受 募		大府	「灯火に集まる虫」●二ツ池公園セレクトナ→申込〆切7/16	二ツ池公園セレクトナ 19:00	水野利(052-323-3620)村瀬
12	11	7	24	日	受 募		大府	「夏のいきものをさがそう」●あいち健康の森公園	公園管理事務所 9:30	吉川洋(052-381-4426)板倉
13	11	7	31	日	受 託		大府	「境川の生き物」予備日8/7 ●大府市神田公民館・環境課	大府市神田公民館 9:30	村瀬(0562-48-4031) 門脇
14	11	8	28	日	受 募		大府	「池のトンボたち」●二ツ池公園セレクトナ→申込〆切8/21	二ツ池公園セレクトナ 9:30	板倉(0562-44-0547) 村瀬
15	11	9	18	日	受 募		大府	「石ヶ瀬川の生き物調査と水質検査」●大府市環境課	石ヶ瀬児童老人福祉センター 9:30	村瀬(0562-48-4031) 門脇
16	11	10	1	土	受 募		大府	「夜にであう秋の虫」●二ツ池公園セレクトナ→申込〆切9/24	二ツ池公園セレクトナ 19:00	村瀬(0562-48-4031) 平松
17	11	10	9	日	受 募		大府	「森のキノコ-II」●二ツ池公園セレクトナ→申込〆切10/2	二ツ池公園セレクトナ 9:30	村瀬(0562-48-4031) 吉川洋
18	11	10	16	日	受 募		大府	「どんぐりの講座」●二ツ池公園セレクトナ→申込〆切10/9	二ツ池公園セレクトナ 9:30	吉川洋(052-381-4426)村瀬
19	11	10	23	日	受 募		大府	「秋のいきものをさがそう」●あいち健康の森公園	公園管理事務所 9:30	村瀬(0562-48-4031) 板倉
20	11	11	20	日	受 募		大府	「二ツ池の野鳥-1」●二ツ池公園セレクトナ→申込〆切11/13	二ツ池公園セレクトナ 9:30	大嶋(090-9191-4531) 村瀬
21	11	11	27	日	受 募		大府	「小枝でリース」●二ツ池公園セレクトナ→申込〆切11/20	二ツ池公園セレクトナ 9:30	村瀬(0562-48-4031) 今西
22	11	12	11	日	受 募		大府	「二ツ池の野鳥-2」●二ツ池公園セレクトナ→申込〆切12/4	二ツ池公園セレクトナ 9:30	大嶋(090-9191-4531) 村瀬

<世話役コメント>

大府市の活動は「あいち健康の森公園・二ツ池公園セレクトナ・大府市役所環境課・大府市神田公民館・大府市石ヶ瀬コミュニティ」からの依頼を受けて、その地域に見られるいろいろな生き物を観察する会を行いました。公園での観察会では公園内の施設を活用して、その時期に見られる生物についての講座を行ってから公園内を観察して回りました。終了時にも施設内でのまとめを行い、参加者にはアンケートにも協力していただきました。また、そのアンケートを公園関係者と指導員で回覧し、次の会への申し送りと反省をしてより良い観察会になるように話し合うことも行ってきました。



二ツ池公園にて

【行事名】 朽ち木で越冬する生き物たち

【日時】 2011年2月27日(日) 10:00~12:00

【場所】 大府市 二つ池公園 セレトナ

【天気】 晴れ

【担当】 吉川洋、浅井

【参加者】 一般 26名 (大人14名、子供12名)

(スタッフ：吉川洋、浅井一、村瀬、門脇、今西、平松俊、森田博、板倉)

【内容】

天気が心配されましたが、暖かく野外の活動日和となり、参加希望者も多くにぎやかな観察会になりました。研修室での説明の後、セレトナ周辺の林で参加者それぞれに朽ち木を探して早速生きもの探し、その後、落葉置き場でカブトムシの幼虫探しをしました。研修室に朽ち木を持ち帰り、そこでも親子揃って生きもの探しが展開。見つけた生きもの名前調べや解説などのまとめをし、最後に、参加者皆で虫や朽ち木などを森に返して閉会しました。今年はカブトムシの幼虫が1頭だけでちょっと期待はずれのようなようでしたが、冬の朽ち木の中にも色んな生き物が生きていることを観察できて、参加者の皆さんも満足な様子でした。(記：板倉)

古いしいたけのほだ木で虫のいそうな匂いや色、木の硬さ、コクワガタの食べ痕を見て、セレトナ1階から桜の木の辺りを見て、池の東側に広がる朽ち木の中の虫を調べた。それから腐葉土の丘をみんなで掘ってカブトムシの幼虫を探した。建物に戻って持ってきた朽ち木を詳しい調べた。(記・吉川洋)

見つけた虫

カブトムシの幼虫一匹、コクワガタの幼虫二匹、カミキリムシの幼虫多数、キマワリの幼虫多数、ヤマトシロアリ多数、ヒゲジロハサミムシ、ハサミムシ、ヒョウタンゴミムシ、ユミアシゴミムシダマシ、ヨツコブゴミムシダマシ、エグリゴミムシダマシ、ウバタマコメツキ、クチキムシ、ウバタマムシ、マダラマルバヒロズコガ、コガタスズメバチ、サシガメ、ガのまゆ、オカダンゴムシ、ワラジムシ、ゲジ、マクラギヤスデ、アオズムカデ、ジムカデ、イシムカデ、ミミズ、ナミコギセル、オカチョウジガイ、ベッコウマイマイの仲間、虫は平松さん東海市のメモも参考にしてください。(記・吉川洋)

【観察した生き物】

◎昆虫

(成虫) ウバタマコメツキ、タテジマカミキリ、クチキムシ、ヨツコブゴミムシダマシ、ホソヒョウタンゴミムシ、コガタスズメバチ、アカシマサシガメ、シロアリ、ハサミムシ、ヒゲジロハサミムシ

(幼虫) ウバタマムシの幼虫、カミキリムシの幼虫、カブトムシの幼虫、クロカナブンの幼虫、ハナムグリの幼虫、キマワリの幼虫、ユミアシゴミムシダマシの幼虫、マダラマルバヒロズコガ

(その他)ワラジムシ、オカダンゴムシ、マクラギヤスデの仲間、ヤスデ、ゲジ、アオズムカデ、イシムカデ、ジムカデ、ミミズ、ベッコウマイマイ、ナミコギセル

【観察会の様子】



【左】 採集風景1



【右】 採集風景2

【行事名】 昆虫おもしろ講座

【日時】 2011年 6月19日(日) 9:30~11:30

【場所】 大府市 二つ池公園 セレトナ

【天気】 曇り

【担当】 吉川(洋)、村瀬

【参加者】 一般：26名 (大人 12名, 子供 14名)
(会員：、吉川(洋)、村瀬、今西、板倉)

【内容】

雨の降りそうな梅雨の1日でしたが、たくさんの親子連れの参加者がありました。セレトナの会議室でプロジェクタを利用して40分ほど、カブトムシ・クワガタなどを中心にこの時期見られる昆虫や外国産昆虫との雑種や温暖化の影響などを解説。その後、室外に出て森や草原などで採集と観察を行いました。エゴノキの虫こぶでエゴノネコアジアブラムシを観察、森の中を進み、平戸池の草原では雨上がりで昆虫は少ないものの、子供たちの熱心な採集で思った以上の虫が集まりました。その後、室内で採集品や持参したカブトムシのサナギ・スズムシの子供など虫合わせをしました。

(記：板倉)

【観察した生き物】

◎[バッタ・キリギリス]

ヤブキリ・ヒメギス・クサキリ・ツユムシなど子供がたくさん

◎[チョウ・ガ]

モンキチョウ・ヤマトシジミ・ベニシジミ・ツバメシジミ・ルリタテハ・ホタルガ・カノコガ

◎[トンボ]

ショウジョウトンボ・アジアイトトンボ

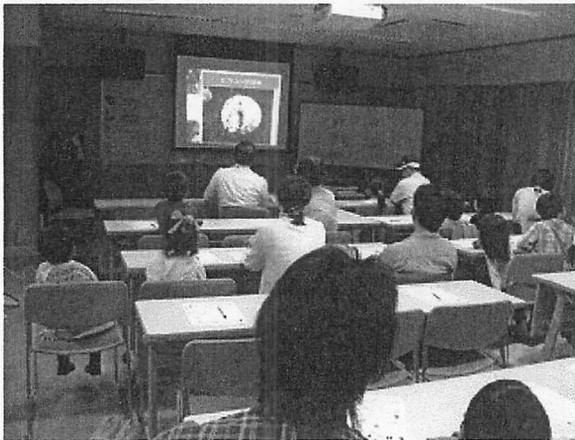
◎その他の昆虫

クサカゲロウ・ヒメカメノコテントウムシ・ゾウムシの仲間・アカスジカメムシ、虫こぶとエゴノネコアジアブラムシ

◎その他

ダンゴムシ(オカダンゴムシ)・カタツムリ(ウスカワマイマイ他)

【観察会の様子】



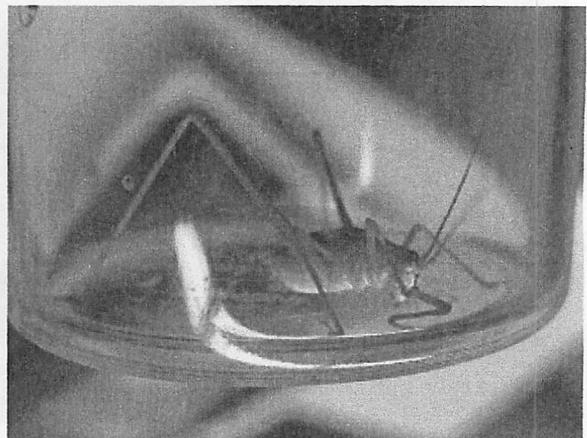
【左】 この時期みられる虫を解説



【右】 観察・採集風景



【左】 観察・採集風景



【右】 キリギリス・バッタの仲間

【行事名】 「石ヶ瀬川の生き物調査と水質検査」 (大府市環境課)

【日時】 2011年9月18日(日) 9:30~12:00

【場所】 大府市 石ヶ瀬川 (石ヶ瀬児童老人福祉センター)

【天気】 晴れ

【担当】 村瀬・門脇

【参加者】 一般 40+名 (大人10名, 子供30+名)

(会員: 村瀬・門脇(親子)・今西・吉川洋・森田博・田中和・板倉)

【内容】

残暑の厳しい中、毎年恒例の石ヶ瀬コミュニティクリーン活動に合わせて、多数の参加者で石ヶ瀬川の生き物観察を行いました。水量もそれほど多くなく、子供たちが採集するにはちょうど良い様子で、40分程歓声をあげながら採集が行われました。広場に戻り、大府市環境課の方たちによる水質調査の結果説明があり、徐々に改善してきている状況が説明されました。参加者による生き物採集は、例年見られるものが採集することができました。メダカも沢山見ることができ、ここではカダヤシは見つかりません。用意した大きな水槽の周りに参加者が集まり、採集後の観察や説明を熱心に聞いていました。(記・板倉)

【観察した生き物】

◎カマツカ、メダカ、ヒメダカ、チチブ、モツゴ、ブルーギル、ライギョ、ギンブナ、テナガエビ、アメリカザリガニ、アカミミガメ、サカマキガイ、コガムシ、マツモムシ、ヤゴ類

【観察会の様子】



【左】 採集の手順を説明



【右】 採集風景(1)



【左】 採集風景(2)



【右】 テナガエビ・カマツカ

【観察会続き】

知多ブロック

No	年	月	日	曜	種	保 険	担 当	テーマ ●印…申し込み先(電話番号は欄外を参照)	集合場所	担当者 問合せ先
1	11	1	8	土	受募		知多	「冬に長旅して来た身近な野鳥を観察しよう」●梅の館	知多市梅の館 9:30	神野(0562-34-3964)南川
2	11	1	29	土	受募		知多	「朽木の虫さんを観察しよう」●梅の館	知多市梅の館 9:30	沖田(0562-55-7250)浅井
3	11	2	12	土	受託		知多	「冬に長旅して来た身近な野鳥の観察」●知多市地域文化センター	知多市地域文化センター 9:30	岩崎(052-601-5504)石井
4	11	2	19	土	受募		知多	「朽木の虫さんを探そう」〔知多市自然調査隊〕●市環境政策課	旭公園北駐車場 9:30	平松俊(052-601-1491)大野
5	11	3	12	土	受募		知多	「道ばたの野草と春の芽吹きを感じよう」●梅の館	知多市梅の館 9:30	中井康(0569-43-0884)吉房
6	11	4	9	土	受募		知多	「春の野草と虫さんに会いに行こう」●梅の館	知多市梅の館 9:30	川端(0569-42-4878)大野
7	11	4	16	土	受託		知多	「春の野草と虫さん」●知多市地域文化センター	地域文化センター 9:30	霜鳥(0562-55-1620)大川
8	11	5	21	土	受募		知多	「INAX知多事業所内の自然訪ねて」〔知多自然調査隊〕●知多市環境政策課	INAX知多事業所 9:30	大川(0562-34-5601)南川
9	11	5	28	土	受募		知多	「信濃川の生き物をみよう」●梅の館	知多市梅の館 9:30	金内(0562-55-8614)川端
10	11	6	10	金	受託		知多	「灯火の虫とヘイケホタル」●知多市地域文化センター	知多市旭公園北P 19:00	平田(0562-55-9696)霜鳥
11	11	6	24	金	受募		知多	「灯火に集まる虫とヘイケホタルの観察」●梅の館	知多市梅の館 19:30	小島(0569-42-4537)中井康
12	11	7	2	土	受託		知多	「海辺の生き物の観察」(干12:42)●知多市地域文化センター	新舞子海岸カホコP 9:30	中井康(0569-43-0884)細川
13	11	7	8	金	受託		知多	「灯火の虫の観察とナイトハイク」●地域文化センター	知多市旭公園北P 19:00	平田(0562-55-9696)中井康
14	11	7	9	土	受募		知多	「夏の森の生き物を観察しよう」●梅の館	知多市梅の館 9:30	小島(0569-42-4537)神野
15	11	7	23	土	受募		知多	「出光興産事業所内の自然訪ねて」〔知多自然調査隊〕●知多市環境政策課	出光興産愛知製油所 9:30	吉川勉(0569-43-1501)大野
16	11	7	29	金	受募		知多	「灯火に集まる虫を探そう」●梅の館	知多市梅の館 19:30	南川(0569-42-5382)平田
17	11	7	30	土	受託		知多	「日長川の生き物」●知多市地域文化センター	地域文化センター 9:30	金内(0562-55-8614)高橋
18	11	9	3	土	受託		知多	「水田や水路の生き物」●知多市地域文化センター	知多市地域文化センター 9:30	石井(0569-42-4422)南川
19	11	9	10	土	受募		知多	「秋の信濃川をのぞいてみよう」●梅の館	知多市梅の館 9:30	金内(0562-558614)蔦谷
20	11	9	16	金	受募		知多	「虫の声を聴きながら、星空を見よう」●梅の館	知多市梅の館 19:00	山本辰(0562-56-3952)沖田
21	11	9	17	土	受募		知多	「東邦ガスのビオトープ」〔知多自然調査隊〕●知多市環境政策課	東邦ガス知多緑浜工場 9:30	中井康(0569-43-0884)吉川勉
22	11	10	1	土	受募		知多	「身近にあるキノコを調べよう」●梅の館	知多市梅の館 9:30	降幡(0569-43-8060)吉房
23	11	10	8	土	受託		知多	「身近にあるキノコ」●知多市地域文化センター	知多市旭公園北P 9:30	降幡(0569-43-8060)吉房
24	11	11	5	土	受募		知多	「自然の物を使って笛や竹トンボなどを作ろう」●梅の館	知多市梅の館 9:30	山田絹(0562-34-8755)山本辰
25	11	11	19	土	受募		知多	「JX日鉱日石製造所の自然を訪ねて」〔知多自然調査隊〕●知多市環境政策課	JX知多製造所正門 9:30	大野(0562-34-5046)小島
26	11	12	3	土	募	協保	知多	「日長神社の紅葉を愛でよう」	日長インテ-東広場P 9:30	細川(0569-43-3670)霜鳥
	11	12	10	土	受募		知多	「木の実や草の観察とリースづくり」●梅の館	知多市梅の館 9:30	蔦谷(0569-42-1913)大野

<世話役コメント>

知多支部の自然観察会は梅の館、地域文化センター、市の環境政策課主催の3系列で行われました。地域文化センターは1年度を通しての募集で、他はその都度の募集です。梅の館は広報とチラシによる募集、環境政策課は地域の小学校などへの募集でした。このために参加人数にも大きな差があり、会員集めに大わらわでした。その上、県民センター主催の観察会が新舞子海岸で行われたので、夏から秋へかけてはてんやわんやでした。一方参加者がなくて会員だけの観察会になったケースもあって募集の方法も検討する必要があると感じました。(大野)



雨の夜も観察会実施

【行事名】 灯火に集まる虫とヘイケボタルの観察

【日時】 2011年6月24日(金) 19:30~21:30

【場所】 知多市梅の館

【天気】 晴れ

【担当】 小島、中井康

【参加者】 大人14名、子供21名

(会員：小島、中井康、大野、平松俊、畠、古川、降幡、山本辰、吉房)

【内容】

開会式で資料を使いホタルの生態について説明していただいた後、野外に出ました。野外は蒸し暑く風も少なく夜活動する生き物観察には好条件の日となりました。水銀灯の近くを通ると虫さんが集まってきました。ナイトハイクで毎年ヘイケボタルが発生する佐布里池下の水田に移動しました。現地では20頭くらい確認する事ができ参加した皆さんは大喜びでした。再び水銀灯の所に戻りました。たくさんの灯火に集まる虫を観察することが出来ました。(記・降幡)

【観察した生き物】

◎昆虫

ヘイケボタル、セマダラコガネ、ユミアシゴミムシダマシ、コカブトムシ、セアカヒラタゴミムシ、ドウガネブイブイ、クロコガネ類、ゴモクムシ類、オオアトボシアオゴミムシ、ナミテントウ、クシコメツキ類、アオバネサルハムシ、トビイロマルハナノミ、アオイラガ、コブノメイガ、ドクガの仲間、ハネナガヒシバツタ、ミミズク、コガシラハネカクシ類、キンバエ類、ガガンボ、フタモンホシカメムシ、アオヒゲナガトビケラ、ルリゴミムシダマシ、

【観察会の様子】



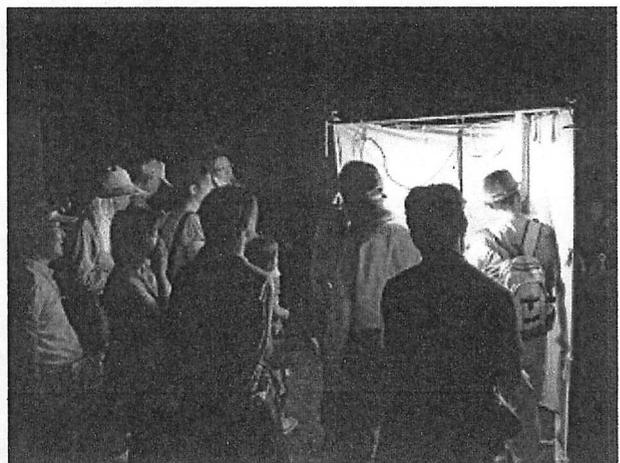
【左】 水田の生き物観察



【右】 ヘイケボタルがいました。



【左】 水銀灯を点灯しました。



【右】 随分虫さんが集まってきました。

【観察会続き】

【行事名】 海辺の生き物の観察をしよう（知多市地域文化センター主催）

【日時】 2011年7月2日（土） 9：30～11：30

【場所】 知多市新舞子カマボコ便所付近の干潟

【天気】 快晴

【担当】 中井康、細川

【参加者】 大人13名、子供11名

（指導員：浅井、榊原正、霜鳥、中井康、細川、森田博、山本、吉房）

【内容】

猛暑でありましたが活動が海辺（or水の中）のせいかな、大汗はかくことはありませんでした。それでも炎天下なので早めに終わろうということで11時前に採集活動を止めました。いつも通りつかまえた生きものの説明をして楽しく終わりましたが本日は特記事項が2つありますので記録しておきます。

・大量の活きたクロダイをもった釣り人が「欲しい人は持ってっていいよ」というので“もらった”人が何人もいたこと

・終了後、主催者が牛乳パックの虫かごに入ったクワガタムシを子どもたちにおみやげに配ったこと（一人あたり3匹ずつ?）

【観察した生き物】

◎魚類

ヒメハゼ、アゴハゼ、マハゼ、ボラ（稚魚）、クロダイ（釣り人からの頂き物）

◎エビ・カニ類

スジエビモドキ、ニホンスナモグリ、アナジャコ、ユビナガホンヤドカリ、マメコブシガニ、ヨコエビのなかま、コメツキガニ、ガザミ、ケフサイソガニ

◎ゴカイ類

チロリ、イワムシ、チリメンイトゴカイ（?）

◎その他

シオフキ（貝）がいっぱい、サルボウ（貝）1ヶ、干潟にすむナマコのなかま

◎海藻類

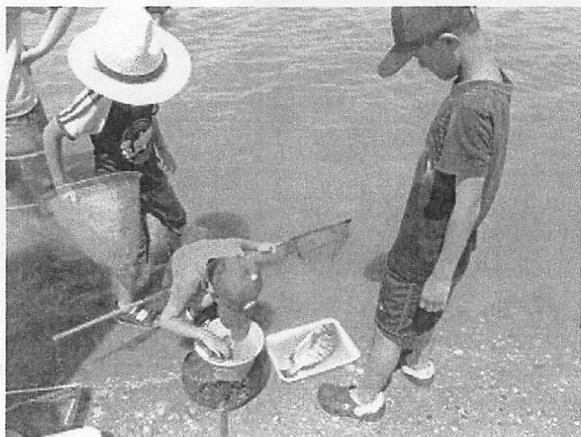
アナアオサ、オゴノリ

【観察会の様子】



【左】最初のお話…たくさんの種類の生きものがあります…頑張れば…

【右】家族で生きもの探し



【行事名】 「出光興産事業所内の自然」 (知多自然調査隊) ●知多市環境政策課

【日時】 2011年7月23日(土) 9:00~11:45
【場所】 知多市出光興産(株)愛知製油所 樹林帯
【天気】 晴れ
【担当】 吉房、大野

【参加者】 一般 大人42名、小人46名

特別講師 鉄崎幹人氏

知多市役所 7名

出光興産(株)愛知製油所 サポーターとして約20名

会員(吉房、大野、降幡、畠、古川、中井康、霜鳥、平田、沖田、小島、山田絹、山本辰、南川)

【内容】

今回の観察会は知多市の環境調査隊特別版として出光興産(株)愛知製油所で、「海につくった森」で夏の生き物を観察しようというテーマで行われました。特別講師として鉄崎幹人氏をお招きして「身近な自然を見つめよう～生きものって面白い～」というテーマでの講演を聞いた後に皆で樹林帯を観察しました。

開会の挨拶に続いて事業所より事業所の配置図とか事業内容、エコ活動、グリーンベルトの面積などの簡単な説明があつてから、鉄崎氏の講演に入りました。講演の内容は子供達に分かりやすい説明で、しかもクイズ形式で子供達にも参加させて会場を盛り上げたうえで、弱肉強食、寄生と共生の話とすすみ、最後は地球に対して人間は共生しなければならないが現状はどうかと疑問を投げかけ、自然を守ることの大切さを訴えるものでした。

講演が終わってから10グループに分かれて宗像神社から南に向かってグリーンベルトを観察しました。ここは海を埋め立てた造成地で、幅100mで距離は6kmにわたって計画的に植樹されたとのこと。当事業所のグリーンベルトはその内の2kmだそうです。宗像神社前の草地で講演に出てきたノウサギの糞をたくさん見つけました。臆病な動物で夜しか活動しないようです。神社周辺ではご神木のカシワの木をはじめとしてシマトネリコ、シイ、クスノキなどが観察されました。森を少し離れて見るとクスノキにクズが絡みついて上へ上へとつるを伸ばしていました。子供たちの興味はチョウやトンボやセミなどですが、参加者の人数に比べて少なかったせいかなかなかつかまらなかった。正門より南の樹林帯への入り口にはミゾコウジュの保護区が設けてありました。樹林帯の中は歩きやすく整備され、周りの木々もかなり間引かれていて草や若木が育っていました。そしてその奥に子供たちを喜ばせるメインイベントが待っていました。シマトネリコと周辺の木々の幹に無数のカブトムシがいました。昼間とあつて活動は鈍く簡単に捕まえられました。カブトムシが飛んできて女の子にとまって女の子を泣かせるというハプニングもあり、飼育箱に雄と雌のカブトムシと腐葉土も入れて持ち帰っている用意周到な家族もあつたりして、カブトムシにはみなさんが満足されたものと思われました。特別講師の鉄崎さんは常に積極的に指導されて参加者に多くのものを残して行かれました。また私たち指導員にも多くの教訓を残されました。再び宗像神社に戻って前の広場で記念撮影をして解散しました。(記・大野)

【観察した生きもの】 クマゼミ、アブラゼミ、ニイニイゼミ、キチョウ、アオスジアゲハ、ヒメアカタテハ、カブトムシ、コクワガタムシ、コオロギ、ショウリョウバッタ、ヒメギス、イナゴ、ツチイナゴ、キリギリス、クルマバッタ、マダラバッタ、クビキリギリス、ツユムシ、カマキリ、アオクサカメムシ、アシナガバチ、クモ、ダンゴムシ、ゴキブリ、カタツムリ、ナメクジキジ、ドバト、カラス、ヒヨドリ、スズメ、ノウサギの糞

【観察会の様子】

【観察した生き物】

◎植物

シマトネリコ、シャリンバイ、ハゼノキ、モッコク、シイ、トウネズミモチ、シイ、ホルトノキ、アラカシ、カシワ、ハクサンボク、トウカエデ、ハナミズキ、トウサワグルミ、ヒサカキ、ヒイラギモクセイ、グミ、ハマヒサカキ、クスノキ、ヤブニッケイ、イヌビワ、クマザサ、クズ、ヘクソカズラ、スズメウリ、イヌビワ、クズ、ヘクソカズラ、スズメウリ、アケビ、マダケ、ハチク、クマザサ、ヒナギキョウ、ツユクサ

◎昆虫

カブトムシ、ショウリョウバッタ、ニイニイゼミ、カナブン、キマワ、エンマコウオロギ、ショウリョウバッタ、オオトビモンシャチホコ?、ハサミムシ、シオヤアブ、アオバハゴロモの幼虫、

◎鳥

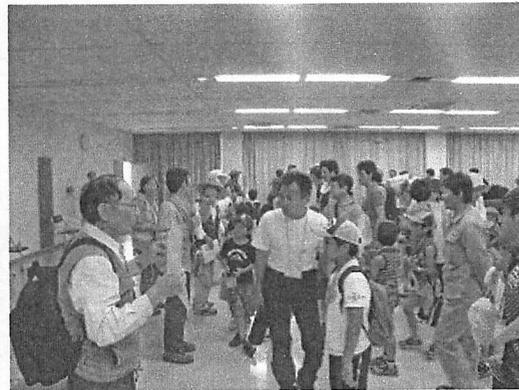
◎その他

ノウサギの糞、カタツムリ、コガサタケ?

【観察会の様子】



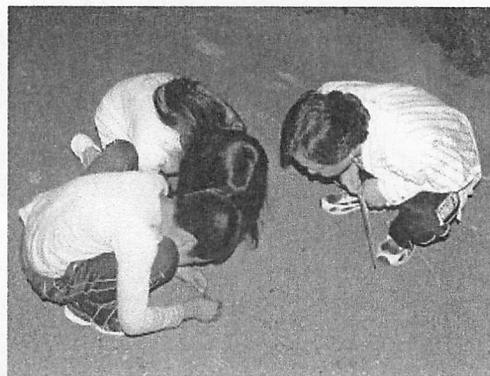
【左】 会議室で開会式と講演



【右】 班分け、

東浦ブロック

No	年	月	日	曜	種	保 険	担 当	テーマ ●印…申し込み先（電話番号は欄外を参照）	集合場所	担当者 問合せ先
1	11	2	11	金	募集	協保	東浦	「冬の生き物たちに会おう」	東浦町石浜西小正門前 9:30	岩本(0569-84-3636)山田公
2	11	3	26	土	募集	協保	東浦	「春を感じている生き物たちに会おう」	東浦高校正門前 9:30	岩本(0569-84-3636)桑原
3	11	4	2	土	募	協保	東浦	「春を感じている生き物たちに会おう」	東浦高校正門前 9:30	岩本(0569-84-3636)桑原
4	11	4	23	土	募	協保	東浦	「竹の芽吹きを観察しよう」(⇒緒川新池周辺)	於大公園プールP 9:30	田中央(0562-34-6040)竹内秀
5	11	5	20	金	受募		東浦	「閃光するヒメボタルに会おう」	於大公園プールP 21:30	竹内秀(0562-83-9023)桑原
6	11	6	12	日	受募		東浦	「明徳寺川の中をのぞこう」	東浦町文化センターP 9:30	田中央(0562-34-6040)山田公
7	11	7	9	土	受募		東浦	「初夏の生き物たちに会おう」(⇒緒川新池周辺)	於大公園プールP 9:30	竹内秀(0562-83-9023)桑原
8	11	7	16	土	募	協保	東浦	「灯火に集まる虫と鳴く虫の音を聞こう」	東浦町高根の森P 19:00	春日(0562-84-2086)水野利
9	11	8	27	土	募	協保	東浦	「須賀川の中をのぞこう」	南部ふれあいセンターP 9:30	田中央(0562-84-6040)岩本
10	11	10	2	日	受募		東浦	「身近にあるキノコを見つけよう」	東浦町高根の森P 9:30	山田絹(0562-34-8755)降幡
11	11	10	22	土	募	協保	東浦	「秋の森を探検しよう」	東浦高校正門前9:30	竹内秀(0562-83-9023)岩本
12	11	11	5	土	受募		東浦	「森の宝物で工作しよう」参加費100円	於大公園このはな館 9:30	山田公(0562-83-3297)桑原



飛んでたホタルが道路に降りた

<世話役コメント>

今年の東浦の大きな変化は、東浦町環境科の委託を受けて10回のうちの半分の観察会を行ったこと。また、県民センター主催の観察会を行ったこと。これによって宣伝効果が少し増え、町の参加者も増えた。県民センターの観察会は宣伝が行き届いているためか参加希望の定員がすぐにいっぱいになるほどだったと聞く。何やら暑かったり寒かったりと天候が、その季節としては不順で不安定であったためか、自然界の変化に「何だか変だね」ということがいくつも見られた。

【行事名】 明徳寺川の中をのぞこう

【日時】 2011年6月12日(日) 9:30~11:30
【場所】 東浦町明徳寺川(東浦町図書館付近)

【天気】 晴れ

【担当】 田中央、山田公

【参加者】 一般名(大人名, 子供名)
(会員: 田中央、山田公、金内、原、加藤寿、榊原正、門脇、山本辰、浅井一、桑原、竹内秀、岩本、森田博)

【内容】

雨の合間、天気が良くてよかった。水量は少し多め、所々深くなっているところがあった。水が濁っていた。

いったん川に入ってしまうと、もう、夢中。1時間ほど親子で協力し合ってエビや魚を取りました。

クスノキの下で、みんなで見つけた生き物を見ながら説明を聞きました。外来の魚は相変わらず多く見つけたが、メダカや小さなウナギが数匹でも見つけたのは良かった。(記・岩本)

【観察した生き物】

◎魚類

ブルーギル、ブラックバス、カダヤシ、メダカ、ウナギ(稚魚)、マハゼ、ボラ(稚魚)、モツゴ、ウキゴリ

◎甲殻類

ヌマエビ、テナガエビ、アメリカザリガニ、小さなカニ

◎その他

アメンボ、ハグロトンボのヤゴ

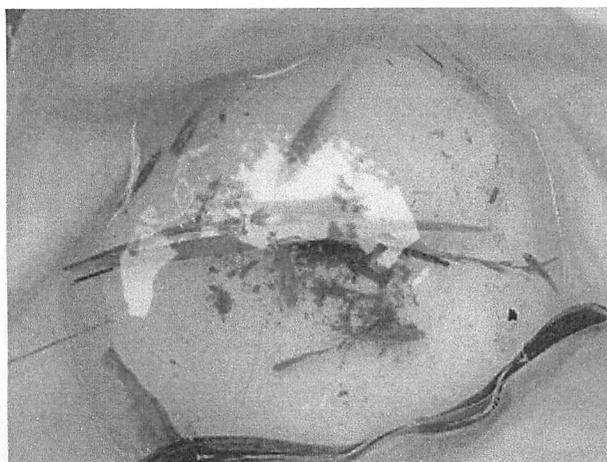
【観察会の様子】



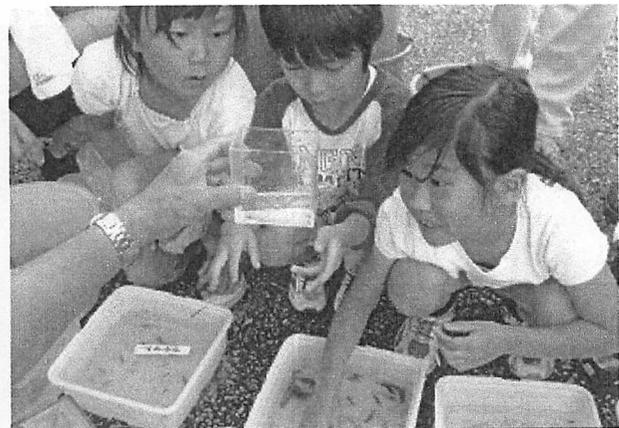
【左】 始めのお話…今日は水がちょっと多いとか…



【右】 四つ手網に魚を追い込む



【左】 とれた魚たち



【右】 お楽しみの“お魚のお話”

【行事名】 灯火に集まる虫と鳴く虫の音を聞こう

【日時】 2011年7月16日 19:00-21:00

【場所】 東浦町高根の森

【天気】 晴れ

【担当】 春日、水野利

【参加者】 一般 13名(大人6名, 子供8名)

(会員: 水野利 春日 桑原 平松俊 古川 竹内秀 岩本)

【内容】

最高気温35度越えるような日が続く、森は乾いている。しばらく前の雨の水分が残っていれば・・・と思いきや森の中へ。樹液は少ないが、所々にありコガネムシたちのレストランとなっていた。クワガタとカブトムシを期待し、張り切った親子が集まった。ニイニイゼミの幼虫、脱皮の最中、羽化直後、抜け殻といろいろな段階が観察できた。観察会を始めたころはまだ足元がみえニイニイゼミが盛んに鳴いていた。30分もするとニイニイゼミの鳴き声が聞こえなくなった。アブラゼミの発生が例年より少し遅れ気味なことを感じながら森を進む。

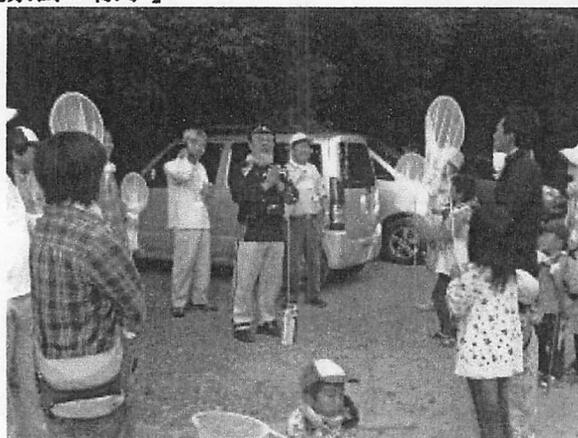
樹液の有る所には虫たちが集まっていた。タモのとどかないところの「レストラン」には人間達が指をくわえる一幕も。コクワガタが合計三頭、クワガタよりもレアなおオゾウムシを今年も見ることができた。毎年見られるものが目にできるとやはりうれしい。ニイニイゼミが多く、抜け殻もとても多かった。(記・竹内秀)

【観察した生き物】

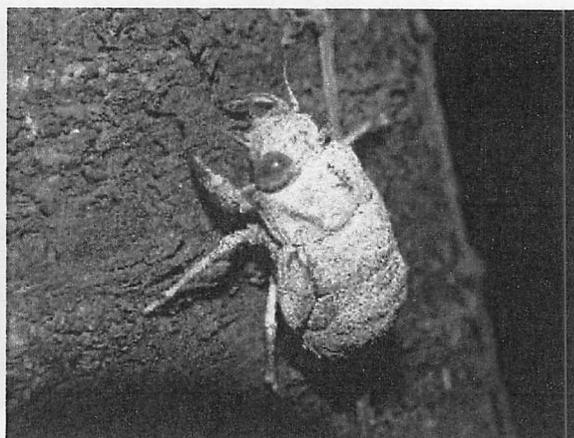
◎昆虫

ニイニイゼミ、ツマグロヨコバイ、オオホシカメムシ、ヒメガムシ、ハイイロゲンゴロウ、チャバネゴキブリ、ヤマトゴキブリ、コクワガタ、おオゾウムシ、モモブとゴミムシダマシ、ユミアシゴミムシダマシ、ミカワオサムシ、カナブン、キマワリ、アオドウガネ、ヒメコガネ、コフキコガネ、スジコガネ、マダラカマドウマ、コロギス、マダラスズ、ウスバカゲロウ、トビケラ、ウシアブ、ゴマフカミキリ、ウスバカミキリ、クロカミキリ、ベーツヒラタカミキリ、ノコギリカミキリ、カラスヨトウ(夏眠)、シマメイガ、トビイロスズメ、ナカジロシタバ、ノコメキシタバ、ナカムラサキシマメイガ

【観察会の様子】



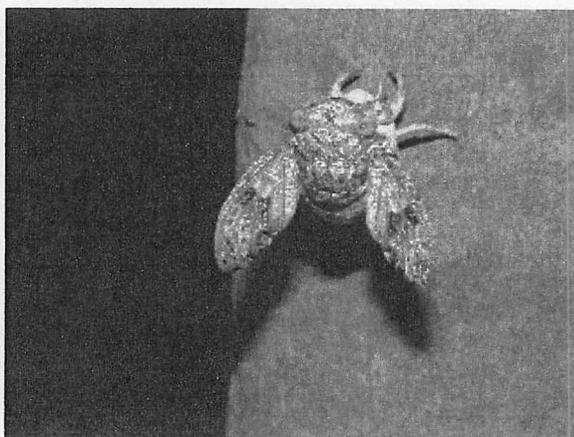
【左】 PM7時まだ明るい中観察会スタートです



【右】 ニイニイゼミの羽化(1)



【左】 ニイニイゼミの羽化(2)



【右】 ニイニイゼミの羽化(3)

【行事名】 身近にあるキノコを見つけよう（東浦町環境課）

【日時】 2011年10月2日(日) 9:30~11:40

【場所】 東浦町高根の森

【天気】 晴れ

【担当】 山田絹、降幡

【参加者】 30名

(会員：山田絹、降幡、岩本、大野、榊原正、門脇)

【内容】

しばらく雨が降っていないためキノコの発生が期待できない環境でした。前日、知多市の「梅の館」では、硬質菌と老菌ばかりでした。ここ「高根の森」は、森が広く樹木の種類も「梅の館」より多くありますので少し期待しました。キノコに興味がある参加者がたくさん集まりました。参加者の皆さんは、林内をそれぞれ思いの場所を楽しく散策し、それぞれキノコを採集し、集合場所に集まりました。結果はやはり、腹菌といわれる饅頭型のキノコと硬質菌といわれるサルノコシカケの中がたくさん採集できましたがハラタケ目とされるキノコ型のキノコは余りありませんでした。やはり、今年はキノコの発生がずれているか？不作？（記・降幡）

【観察した生き物】

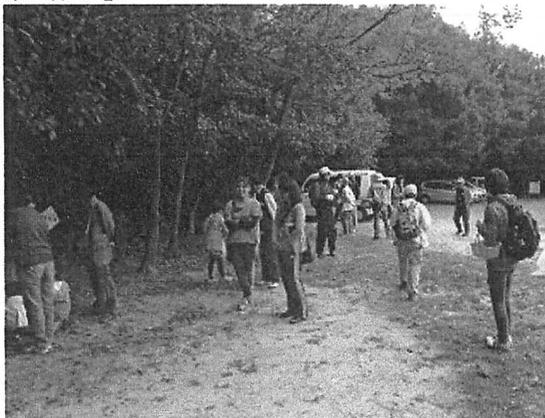
◎キノコ

ノウタケ、ミイノヒガサタケ？、ブドウニガイグチ、ウスキモリノカサ（食）、カレバキツネタケ（食）、ウスヒラタケ（食）、シロハツモドキ（毒）、キシメジの仲間？、キクバナイグチ（食）、シロオニタケ（毒）、キニガイグチ（食）、ダイダイイグチ、ハカワラタケ、カイガラタケ、カワラタケ、ネンドタケ、コフキササルノコシカケ、クジラタケ、アシグロタケ、アズマタケ、シラタマタケ、コツブタケ、ホコリタケ

◎その他

ミヤマガズミ、鳥の巣、ヒヨドリ？、カラスアゲハ？

【観察会の様子】



【左】 続々、集まってきました



【右】 出発、思い思いの場所で探しました。

【観察会続き】



阿久比ブロック

No	年	月	日	曜	種	保険	担当	テーマ ●印…申し込み先(電話番号は欄外を参照)	集合場所	担当者 問合せ先
1	11	1	23	日	募集	協保	阿久	「朽木の虫を観察しよう」	洋菓子サリーP 9:30	関(090-1231-5830) 平松裕
2	11	4	10	日	募	協保	阿久	「植物 野鳥 虫たちの躍動を感じよう」	阿久比エスペランス丸山P 9:30	牧野(090-1232-9472)関
3	11	5	28	土	募	協保	阿久	「春の阿久比板山湿地周辺を観察しよう」	阿久比ふれあいの森P 9:30	宮内(0569-48-6199) 伊藤祐
4	11	6	19	日	募	協保	阿久	「福山川の生き物は今年も元気かな」	阿久比町板山公民館前 9:30	平松裕(090-8071-3954)浅井
5	11	8	20	土	募	協保	阿久	「灯火に集まる虫の観察と虫の声を聞こう」	阿久比町ふれあいの森P 19:30	平松俊(052-601-1491)平松裕
6	11	9	17	土	募	協保	阿久	「秋の阿久比板山湿地を観察しよう」	阿久比ふれあいの森P 9:30	澁谷(0569-22-7860) 宮内
7	11	11	13	日	募	協保	阿久	「秋の鳥や木の実などを観察しよう」	阿久比ふれあいの森P 9:30	牧野(090-1232-9472)山田和
8	11	12	4	日	募	協保	阿久	「竹、木の実、蔓などで工作。何ができるかな?」	洋菓子サリーP 9:30	平松裕(090-8071-3954)牧野



福山川にて(アメリカザリガニとじゃんけん)

<世話役コメント>

雨天での観察会が意外と楽しかったので、天候にかかわらず生き物観察はできるのだと改めて気付かせていただきました。もっとPR活動しようと目標を掲げた年でしたが、宮内さんが春の板山湿地観察会のPRをしてくれただけで、私は何もできませんでした。2012年も引き続きこの目標の下、阿久比町の会員増加に励みたいです。

梅雨時の福山川は晴天で今年はやれたので嬉しかったけど、灯火採集&ナイトハイクがせっかく草刈したのに雨天中止で残念でした。

代わりに草刈ルートは秋の板山湿地で使えたのでちょっと満足です。工作がやりたくて今年はやってみました。久しぶりに子どもの頃みたいに雑木林で楽しんだ分、リース作りが精一杯でした。竹藪が侵食してきているので、伐採を兼ねて竹工作で遊べないものかな？

【行事名】 春の阿久比板山湿地周辺を観察しよう

【日時】 2011年5月28日（土）9：30～11：30

【場所】 ふれあいの森～阿久比板山高根湿地

【天気】 雨

【担当】 宮内、伊藤祐

【参加者】 一般 8名（大人 7名、 子供 1名）

指導員：8名（榊原正躬、宮内、牧野、平松俊、岸野、渋谷、古川、平松裕）

【内容】

雨なので、ふれあいの森から歩きたい人は歩き、現地まで車で移動する人もいました。

天候不順で春の訪れは遅いかと思っていましたが、ハッチョウトンボも何匹もいたし、モウセンゴケも昨年同様でした。虫さんたちも雨宿りしているのか動かないので撮影には適していたかも知れません。かたつむりもたくさん這っていて、カエルも盛んに鳴いてくれて、雨の日の観察会もいつものと違って楽しいものでした。

宮内さんがシラタマホシクサの新芽を教えてくれてたけど、さっぱり見分けが付きませんでした。時間ができたら湿地のボランティアにも参加したいけど、雑草取りはしっかり覚えてからにします。

階段で転んだ宮内さんは大丈夫だったのでしょうか？

【観察した生き物】

◎植物

イソノキ、ツルウメモドキ、モウセンゴケ、トウカイモウセンゴケ、ナガエモウセンゴケ

◎昆虫など

ハッチョウトンボ、ユミアシゴミムシダマシ、ヒメタイコウチ、アメリカザリガニ、カタツムリ、ベニシジミ、へんなカタツムリ、ゴミみたいな虫

◎その他

アマガエル、ヌマガエル、トノサマガエル、コゲラ、メジロ、ホオジロ、ケリ、カルガモ

【観察会の様子】



【左】 始まりの挨拶…雨も結構降ってますので車で行く人は車でどうぞ…
【右】 ほとんど全員徒歩で…。幹の雨に当たらないところで休む蝶の観察



【左】 湿地ボランティアが手作業で作った“観察路”を進みながら説明…
【右】 湿地で見られる生きもののきれいな写真がたくさん貼ってあります

【行事名】 福山川の生き物は今年も元気かな

【日時】 2011年6月19日(日) 9:30~11:30

【場所】 阿久比板山公民館前

【天気】 晴れ

【担当】 平松裕、浅井

【参加者】 一般 6名(大人 4名, 子供 2名)

会員 11名(榊原正、宮内、牧野、山本辰、大野、門脇、浅井、金内、降幡、平松

裕、加藤寿)

【内容】

梅雨の合間でよく晴れて水の中が気持ちのよい日?でした。

門脇さんが大きな水槽を用意してくれて、採取した生き物を全部入れたら、何が何を襲うのかなんとなくわかって、面白かった。アメリカザリガニが毎年大量に捕まり、テナガエビやホトケドジョウの姿が確認できなくなっているのが寂しいです。青いアメリカザリガニが2匹いましたが、誰かが逃がしたもののなのか、福山川の食性で青くなったのか、どちらなのでしょう?今回はカダヤシが1匹も捕まらなかったのは唯の偶然でしょうか?

一般参加の親子がズボンが濡れたままで、分かち合いを観ていたのので、着替えを促す配慮をするべきだったと反省しています。

【観察した生き物】

◎魚 カマツカ、オイカワ、メダカ、ギンブナ、マドジョウ、タモロコ

◎昆虫 コオイムシ、マツモムシ、ガムシ幼虫、シオカラトンボヤゴ

◎貝 マルタニシ、カワニナ、ヒメモノアラガイ、サカマキガイ

◎その他 ニホンイシガメ、アメリカザリガニ、アマガエル、ヌマガエル、ダルマガエル、ウシガエルおたまじゃくし、ヌマガエルおたまじゃくし、ダルマガエルおたまじゃくし、アマガエルおたまじゃくし

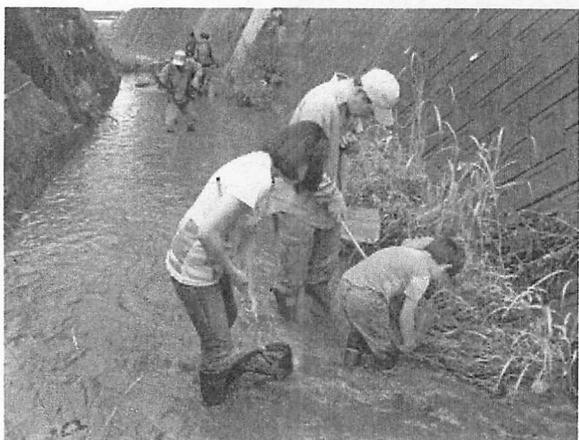
【観察会の様子】



【左】 生き物の採集方法を話しています。



【右】 福山川上流方面



【左】 福山川下流方面



【右】 採集した生き物を水槽に入れました。

【観察会続き】

【行事名】 竹、木の実、蔓などで工作。何ができるかな？

【日時】 2011年12月4日(日) 9:30~11:50

【場所】 集合場所：洋菓子サリュウ P

【天気】 晴れ

【担当】 平松裕、牧野

【参加者】 一般 大人 5名、 子供 9名
(指導員) 榊原正、牧野、門脇、平松裕

【内容】

リース作りを主にやろうと、蔓を取りに山林に分け入って、ターザンごっこみたいなことをして久しぶりに蔓登りして楽しみました。(あとで筋肉痛になってしまいましたが・・・)

朽木からコクワガタの雌がでてきたりして、林で遊んだ後リースをみんなで作りました。電源を用意しなかったのが不安でしたが、かわいらしいリースをみんな作って満足げでした。

門脇氏が竹笛(しの笛)を用意してくれれば、お囃子を習ってる子どもたちはうまく吹いていました。(平松裕、記)

前日の雨があがって晴れでほっとしました。

参加した子どもたちが、本当に、道もなく整備されていない“あぶない”雑木林の中で活発に遊びまわってくれたので色んな意味で安心しました。学校の林の中や公園よりずっといいと言ってくれたので指導員の方が嬉しくなった次第です。

指導員の一人がクワガタが居そうな朽木を折ったら本当に居たので子どもたちも大喜びです。

ツルを必要なだけ採って、リースづくりをしました。飾りは、近くにあった葉のついたキズタ、マサキとノイバラの赤い実、トケイソウ(園芸種)の黄色の実、それと、保管してあったナンキンハゼの白い実でした。

集合時は風がちょっと冷たくて強くどこでリース作りをしようかと気にしましたが結果はオーライでした。子どもたちの中には、メダケで作った横笛までもらった子がいて、子どもたちにとっては、今日はホントにいい日になったことと確信します。そう言えば、子どもの一人は学校の宿題が日記を書くことだったらしいけど、きっと、いっぱい書けたことと思います。(榊原正、記)

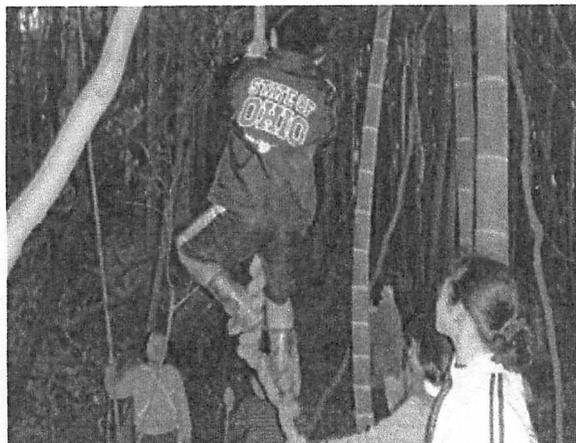
【観察会の様子】



【左】リース用の“ツル”とり



【右】適当なツルでターザン遊び



【左】太いツルでツル登り



【右】竹の切り株で“切り株渡り”

半田ブロック

No	年	月	日	曜	種	保険	担当	テーマ ●印…申し込み先（電話番号は欄外を参照）	集合場所	担当者 問合せ先
1	11	2	26	土	募集	協保	半田	「任坊山の冬-朽ち木の中の生きものを探そう」	任坊山公園P 9:30	榊原正(0569-21-7000)加藤
2	11	4	9	土	募	協保	半田	「任坊山の春-虫や野草の観察」	任坊山公園P 9:30	榊原靖(0569-21-3497)加藤美
3	11	5	29	日	募	協保	半田	「初夏の椎ノ木大池-トンボ 水生生物を観察」	板山小学校正門前 9:30	大橋(0569-21-6656)榊原正
4	11	7	30	土	受託		半田	「阿久比川河口の生物」(干潮11:46)●半田市環境課	半田市クリーンセンター 9:30	山田和(0569-22-4660)榊原正
5	11	8	6	土	受託		半田	「矢勝川の生き物観察」●半田市環境課	修農公民館P 9:30	山田和(0569-22-4660)榊原靖
6	11	10	1	土	募	協保	半田	「運動公園周辺の秋をみつけよう-木の実 草の実や虫」	半田運動公園第一P 9:30	榊原靖(0569-21-3497)加藤美
7	11	10	16	日	募	協保	半田	「任坊山の秋-アサギマダラを見よう」	任坊山公園P 9:30	大橋(0569-21-6656)榊原靖
8	11	11	12	土	受託		半田	「自然観察と自然物を使った工作」●半田市環境課	半田市クリーンセンター 9:30	榊原正(0569-21-7000)加藤美
9	11	11	20	日	募	協保	半田	「雁宿の森で木の実 草の実観察」	雁宿公園P 9:30	榊原正(0569-21-7000)榊原靖
10	11	12	10	土	募	協保	半田	「康衛池のカモと阿久比川河口の生き物」(干潮11:43)	康衛池(瑞穂記念館)P 9:30	榊原靖(0569-21-3497)大橋



自然物を使って工作

<世話役コメント>

2011年の半田ミニ自然観察会は、半田市環境課主催行事（4回）を含めて、10回行いました。半田では初めての自然物を使った工作を環境課主催行事として行いました。親子連れの参加者が熱心に（中には子よりも親のほうがより熱心に）、取り組んでいたのが印象的でした。新たなチャレンジはそれくらいで、他の観察会は、場所・時期ともに定例化しつつあるようです。モニタリングという意味では定例化も必要かもしれませんが、新規開拓もサボらずに続けたいものです。

【行事名】 阿久比川河口の生物 半田市環境課主催

【日時】 2011年7月30日(土) 9:30~11:50

【場所】 集合：半田市クリーンセンター駐車場

【天気】 晴れ

【担当】 山田和、榊原正

【参加者】 一般 親子で約30名 市職員4名?

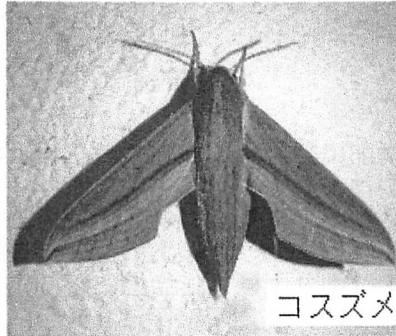
(指導員：加藤美、榊原正、古川、榊原靖、田中和、山田和)

【内容】

日程に沿って、クリーンセンター玄関近くで、主催者挨拶→指導員からのお話→出発でありましたが、出発後20秒足らずのところ指導員の一人が芝生の中の小さなヤブガラシの中にセスジズメの幼虫をいっぱい見つけたので5~6分“あいさつ遊び”をしました。幼虫については下記写真参照…↓ (※幼虫はヤブガラシを食べていた)



セスジズメの幼虫



コスズメ



ヤブガラシ

それから噴水池の生きものをちょっと観察してから河口に向かいました。

河口では、始めにチゴガニの“万歳、万歳”を全員で静かに観察してから、自由採集になりました。子どもの一人がテナガエビを採集したので、しばらく、子どもたちはテナガエビの採集に夢中でした。私(指導員の一人)は昨年ここでハサミシャコエビの大人?を採集したのに写真を撮ってなかったので再発見に頑張りました。結果はハサミシャコエビの赤ちゃん?を1匹だけ採ることができました。

生きものは、子どもたちの採集スキルもたいしたもの、貝類5~6種類、カニ類5~6種類とその他で20種以上いました。釣りのエサにするというゴカイを集めている子もいました。

種の説明をして終了でした。今回は、昨年反省としてクリーンセンターで足洗い場を5~6ヶ所準備しましたのでスムーズに家族が洗い終えていきました。ただし、その後、日陰で風通しのよい涼しいところで“葉っぱ手裏剣”など作って遅くまで遊んでいたので、市の職員にはご迷惑をかけたかもしれません…(^_^;)

【観察会の様子】



【左】 ここでテナガエビが…指導員もびっくり



【右】 ふつうは石をひっくりかえしたり

【行事名】 自然観察と自然物を使った工作 (半田市環境課主催)

【日時】 2011年11月12日(土) 9:30~11:50

【場所】 半田市クリーンセンター

【天気】 晴れ

【担当】 榎原正 加藤美

【参加者】 一般 親子で約30名

(指導員：加藤美、榎原正、山田和、榎原靖、牧野)

【内容】

<日程>

- ・ ~ 9:30 工作会場に材料並べ
- ・ 9:30~ 9:35 挨拶、日程説明、注意事項
- ・ 9:35~ 9:55 材料採集
- ・ 10:00~11:30 工作
- ・ ~11:50 挨拶、後片付け

<工作の種類>

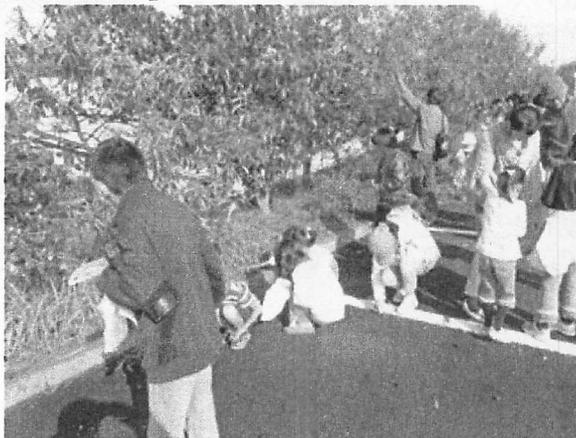
- ・ 参加者全員→ダンボール写真立て
- ・ 男子→木の輪切りのブンブンごま
- ・ 女子→貝殻のモビール
- ・ or 12cm角のベニヤ板でジオラマ

環境課の担当職員がセンター内で事前に拾い集めたものが工作会場に並べてありましたが、参加者も自然観察がてらの材料探しに出かけました。

玄関近くにアベマキがありアサファルト上に実を落としていたのでそれを拾い、イヌマキの黒っぽい熟した実があったので試食し、ピラカンサの赤い実の付いた枝や椿の実の殻を取ったりしているうちの10時になってしまい、採集は切り上げ工作会場に戻りました。

会場は十分広く準備もしっかりできていましたので作業は快適にできましたが一人ひとりの思いが欲張りなので時間はいくらあっても足りません。「11:30で工作終了」を途中でしっかり伝え、その時間で終わりました。

【観察会の様子】



【左】 どんぐり拾い



【右】 写真立ての構図を考える



【左】 ベニヤ板の上にトトロの木



【右】 貝殻をいっぱい使った写真立て

【行事名】 雁宿の森で木の実 草の実観察 (あいち森と緑づくり環境活動・学習推進交付金事業)

【日時】 2011年11月20日(日) 9:30~11:40

【場所】 雁宿公園

【天気】 晴れ

【担当】 榊原正 榊原靖

【参加者】 一般 親子の2人

(指導員：森田琢、山本辰、牧野、加藤美、榊原正、榊原靖)

【内容】

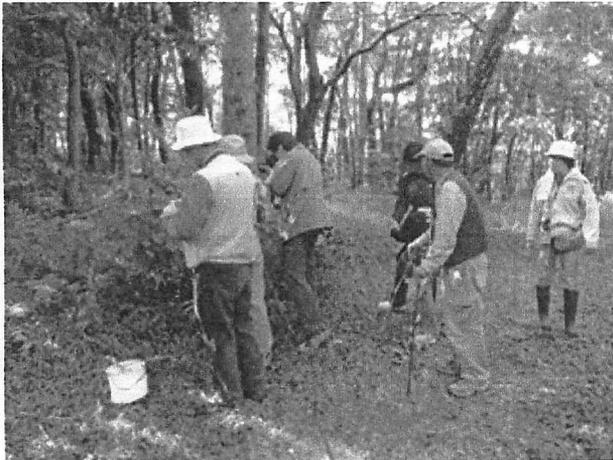
前日は雨天で下見を取り止めたため当日早めに来て予定のコースを回ってみましたが良好な状況でほっとしました。コース順に主だった木の実は次の通りでした。

ナンキンハゼ→タカオモミジ→ハゼノキ→ヘクソカズラ→ムクノキ(試食)→マメツゲ→フジ→ヒノキ→クサギ→センリョウ→ヤブコウジ→ウメモドキ→ムラサキシキブ→サカキ→モチノキ→シャシャンボ(試食)→スダジイ→シュロ

なお、昨年、くつつき虫(ササクサの実)が衣服にくつつき大変だったことを思い出し、草をたたいて実を落とすための竹の枝を準備しました。もっとも、草をたたきながら草むらを分け入って行く人もなく余り使われませんでした。被害はほとんど皆無でした。

※3週間ほど前に草刈機で予定コース上の散策路の両脇のササクサを払うこともしました。

【観察会の様子】



【左】園内の散策路。油断するとくつつき虫が…



【右】シャシャンボを試食。おいしい…



【左】モチノキの実(赤い)



【右】シャシャンボの実(黒い)

常滑ブロック

No	年	月	日	曜	種	保険	担当	テーマ ●印…申し込み先(電話番号は欄外を参照)	集合場所	担当者 問合せ先
1	11	1	30	日	募集	協保	常滑	「冬の鳥を見よう」	常滑市松原公園東P 9:00	今津 (0569-35-3295) 齊上
2	11	3	13	日	受募		常滑	「朽木の生き物を探そう」 ●常滑市大曾公園事務所	常滑市大曾公園P 9:30	降幡(0569-43-8060) 水野由
3	11	4	24	日	受募		常滑	「春の公園の虫と花」 ●大曾公園事務所	常滑市大曾公園P 9:30	小島(0569-42-4537) 齊上
4	11	5	22	日	募	協保	常滑	「砂浜の海浜植物をみよう」	鬼崎蒲池港P 10:30	森田琢(0569-42-1708) 中井三
5	11	5	22	日	募	協保	常滑	「海岸の生き物を見つけよう」 中潮(干潮15:09)	鬼崎蒲池港P 13:30	森田琢(0569-42-1708) 中井康
6	11	6	5	日	募	協保	常滑	「愛知用水の食虫植物を見よう」	常滑市南陵公民館P 9:30	中井三(0569-42-2021) 齊上
7	11	6	26	日	募	協保	常滑	「畑の良い虫 悪い虫の観察」 希望者は野草試食	常滑市南陵公民館P 9:30	竹内匡(080-1952-7365) 水野由
8	11	7	10	日	受募		常滑	「雨上がりのキノコを見つけよう」 ●大曾公園事務所	常滑市大曾公園P 9:30	降幡(0569-43-8060) 中井三
9	11	7	24	日	募	協保	常滑	「前山川の小さな生き物を見よう」	常滑市青海公民館P 9:30	金内(0562-55-8614) 齊上
10	11	9	9	金	募	協保	常滑	「夜の虫を探そう」	常滑市多賀神社P 19:00	平松俊(052-601-1491) 降幡
11	11	10	10	月	受募		常滑	「秋の虫を観察しよう」 ●大曾公園事務所	常滑市大曾公園P 9:30	平松俊(052-601-1491) 森田琢
12	11	11	13	日	受募		常滑	「秋の実り見つけと工作」 ●大曾公園事務所	常滑市大曾公園P 9:30	中井三(0569-42-2021) 榊原正
13	11	12	10	土	受募		常滑	「冬の星空観察と灯火採集」 ●大曾公園事務所	常滑市大曾公園P 19:00	吉村(0562-32-3760) 降幡



「秋の実りと工作」 ドングリ拾いと紅葉観察 (大曾公園)

<世話役コメント>

本年度も昨年度同様、大曾公園管理事務所からの委託事業6観察会、自主事業7観察会、計13観察会を開催しました。年度計画は市内4公民館に掲示するとともに、開催の都度「広報とこなめ」みんなのコーナー伝言板にも案内を掲載し参加者を募りました。実績は年間概ね240名(指導員90,一般参加者150)の参加を頂き、いずれの観察会も手頃でコンパクトな規模になりましたが、昨年度に比べると40名程少なくなりました。個々の観察会は内容の濃いものになったと思います。

【行事名】 春の公園の虫と花

【日時】 2011年4月24日(日) 09:30~11:30

【場所】 常滑市大曾公園

【天気】 晴れ

【担当】 小島、齊上

【参加者】 一般11名(大人5名、子供6名) CCNC TV取材者(計2名)

(会員:小島、齊上、村山、森田琢、中井三、榊原正、森田博、降幡、田中和)

【内容】

春の暖かい日差しの中、大曾公園で春の虫と花の観察会を行いました。 駐車場に集合し、挨拶の後、公園の職員さんからミツバチの巣の紹介がありました。 レンゲやクローバーなどの春の花を飛びまわって、蜜や花粉を夢中で集めるミツバチの様子を間近でじっくり観察できました。 観察会の後半では、タンポポの花で花冠や花指輪を作って遊びました。 寒い冬を乗り越えて、今年も多くの植物や生き物が動き始めたようです。 これからも大曾公園で自然のおもしろさや不思議さを楽しみながら学んでいきたいと思います。(記・齊上)

【観察した生き物】

◎植物

ソメイヨシノ、ツツジ、モミジ、クロマツ、スダジイ、ヤブツバキ、ミツバアケビ、エゴノキ、キイチゴ、ヘビイチゴ、西洋アブラナ、カタバミ、オニタビラコ、ノゲシ、ニホンタンポポ、セイヨウタンポポ、オオジシバリ、ハハコグサ、ホトケノザ、キュウリグサ、カラスノエンドウ、スズメノエンドウ、ヒメオドリコソウ、ナズナ、オオイヌノフグリ、レンゲ、シロツメクサ、コメツブツメクサ、スミレ、芝、タネツケバナ、トキワハゼ、マツバウンラン、スズメノテッポウ、ウメノキゴケ、ネンジュモ属イシクラゲ、など

◎昆虫

ベニシジミ、ツバメシジミ、ヤマトシジミ、モンシロチョウ、キチョウ、アゲハチョウオビカレハ、セイヨウミツバチ、ナナホシテントウ、フタホシヒラタアブ(成虫、蛹)、ハナアブ、アブラムシ、コガタリハムシ、ヨコズナサシガメ、ハグロケバエ、キリウジガガンボ、ミノムシ、など

◎鳥

アカハラ(愛知県の絶滅危惧Ⅱ種)、シジュウカラ、カラス、ウグイス(さえずり)など

◎その他

ツチグリ、ホウロクタケ、ネコハエトリ

【観察会の様子】



【左】 所長さんのあいさつ



【右】 和気藹々と出発



【左】 虫がいたよ



【右】 タンポポの指輪ができたよ

【行事名】 砂浜の海浜植物をみよう

【日時】 2011年5月22日(日) 10:30~12:00

【場所】 常滑市蒲池海岸

【天気】 曇りのち雨

【担当】 森田琢、中井三

【参加者】 大人3名、子供4名

(スタッフ：森田琢、中井三、中井康、降幡、榊原正、森田博、大野、平松俊、山本辰、古川)

【内容】

今にも降り出しそうな雲、10時半、あいさつ後、チョット説明。

港の北側への観察開始。

港のすぐ北、堤防の内側にハマエンドウ(花) 昨年より花の数も多く、サヤもできていた。

すぐ近くのコンテナのところにエビズルが多くあり、新芽の薄緑がとてもきれいであった。

ハマダイコンの花は終わりの頃で種の入った鞘を味わってみた。ダイコンそのものでとても辛い。

砂浜に降りコウボウシバとコウボウムギ(雌花が熟していた)の比較をし、ハマボウフウも花が咲き始めていた。

飛砂防止のため植えられたトベラの下に前日に設置したトラップを取り出してみた。中にはゴミムシダマシが10匹以上入っていた。

スナビキソウの花の香りを嗅いで花卉の不揃いを確認。(4, 5, 6弁)

一昨日NHKのテレビで蒲池海岸のハマヒルガオの花が紹介されていました。

昨年より大きな群落で今が盛りのように参加者も歓声を上げていた。雲行きが怪しくなり、急に大雨、近くの会員宅に避難。

12時少し前 解散。(記・中井三)

【観察した生き物】

◎海浜植物

ハマエンドウ、ダンチク、フイリセイヨウダンチク、スナビキソウ、ハマボウフウ、ハマヒルガオ、コウボウムギ、ハマダイコン

ツルナ、ハマゴウ、シャリンバイ、マルバアカザ、クコ、センダン

アツバキミガヨラン、コマツヨイグサ、オオフタバムグラ

◎海辺の昆虫・・・ あいにくの天気ですじっくり観察できませんでした。

モンシロチョウ、ジャコウアゲハ、コガシラハネカクシ類、ホソウミベハネカクシ?、ナナホシテントウ、トビイロヒョウタンゾウムシ?

コスナゴミムシダマシ?、ヒメカクスナゴミムシダマシ、マルチビゴミムシダマシ、ホソハリカメムシ、アリジゴク、ナガヒメヒラタアブ、

キアシマメヒラタアブ?

ニクバエ類、キンバエ類、ハエ類数種、ハラナガツチバチ類、ハナバチ類、フタフシアリ類、オオハサミムシ

◎その他

【観察会の様子】



【行事名】 前山川の小さな生き物を見よう (あいち森と緑づくり環境活動・学習推進交付事業)

【日時】 2011年7月24日(日) 9:30~11:30

【場所】 常滑市青海公民館⇒前山川下手橋付近

【天気】 晴れ

【担当】 金内、斉上

【参加者】 19名(大人8名、子供11名)

(会員：金内、斉上、中井三、榊原正、門脇、降幡、山本辰、森田琢、中井康、牧野、古川)

【内容】

暑い日差しと蝉時雨の中、今年も前山川の観察会を行いました。川の中に入るとひんやりとして気持ちよくて、大人も子供も手網を片手に夢中で川エビやカニや魚を追いかけました。1時間ほど生き物探しをした後、橋の下の涼しい木陰にもどり、採れた生き物の分かち合いをしました。その後、採取した生き物を川へ帰して解散しました。

今回の観察会では、例年通り、川エビやハゼの仲間が多くとれましたが、今年はたくさんの子がウナギの稚魚を捕まえることができてうれしそうでした。

前山川は壁がコンクリートでできた小さな川ですが、川底には砂や砂利がたまり、川岸には草が生えているので、川エビや魚の絶好の隠れ家になっているようでした。

今年もたくさんの生き物がこの川にすんでいることがわかったので、これからもいろいろな生物が暮せるきれいな川であってほしいと思いました。(記・斉上)

【観察した生き物】

◎植物

オオフサモ(外来)、など

◎魚類

ウナギ(幼、成)、コイ、クチボソ、ギンブナ、カダヤシ(外来)、オオクチバス(外来)、ナマズ、ヨシノボリ、マハゼ、ウキゴリ、スミウキゴリ、ドジョウ、など

◎節足

クロベンケイガニ、モクズガニ、アメリカザリガニ、テナガエビ、ミゾレヌマエビ、など

◎昆虫

コオイムシ、マツモムシ、アメンボ、ハグロトンボ、コガタシマトビケラ、ユスリカ、など

◎鳥

セッカ、カルガモの親子、

◎その他

シジミ ヌマガエル、ダルマガエル、ウズムシ、など

【観察会の様子】



【左】 受付の様子



【右】 森税についてのお話



【左】 大人も子供も夢中です。



【右】 ガサガサの始まり

武豊ブロック

No	年	月	日	曜	種	保 険	担 当	テーマ ●印…申し込み先（電話番号は欄外を参照）	集合場所	担当者 問合せ先
1	11	1	23	日	募集	協保	武豊	「ミサゴやカモメ チドリ カモなど海鳥を見よう」	名鉄河和口駅前海岸P 9:30	古川(0569-73-6078) 鈴木
2	11	4	17	日	募	協保	武豊	「春の野の花と虫さんたちに会いに行こう」	武豊町別曾池公園P 9:30	鈴木(0569-72-1393) 古川
3	11	5	8	日	募	協保	武豊	「初夏の草花と花木を訪れる生きものを見よう」あいちの自然観察	長成池公園P 9:30	原(0569-72-2377) 島
4	11	6	18	土	募	協保	武豊	「燈火に集まる虫とホタルを探そう」	武豊町玉貫区民センターP 19:30	島(0569-73-3518) 鈴木
5	11	7	3	日	募	協保	武豊	「新川の生きものを見よう」	武豊福寿園西方へ200m 9:30	原(0569-72-2377) 金内
6	11	9	11	日	募	協保	武豊	「木の実 花 虫ウォッチングで秋をいっぱい感じよう」	武豊町別曾池堤下 9:30	島(0569-73-3518) 鈴木
7	11	10	22	土	募	協保	武豊	「自然公園秋の探訪と森の恵みで工作をしよう」	武豊町老人福祉センター前 9:30	鈴木(0569-72-1393) 原
8	11	11	26	土	募	協保	武豊	「タカと帰ってきた冬鳥たちを見よう」	名市野外センター中央道下 9:30	古川(0569-73-6078) 島



あそこだよ…（長成池公園にて）

<世話役コメント>

今年は6月に「灯火採集とほたる」を初めて行なったが、あいにくの雨で中止とし、そのままフリーの行事に切り替えて「ほたる探し」を行った。期待通りではなかったがほたるはいた。5月下旬、町内に「ひめぼたる」がいるところがあるらしいとわかった。そして8月下旬、「くろまどぼたる」の集団発生地を発見。

夜の観察は何かと敬遠されがちであるが、新しいテーマとして取り組んでいきたいと思う。

なお武豊に新たに2名の指導員が誕生。活躍を期待したい。

【行事名】 新川の生きものを見よう

【日時】 2011年7月3日(日) 9:30~11:30

【場所】 武豊町内 新川 中流部

【天気】 快晴

【担当】 原、金内

【参加者】 30名(内、子ども15人名)

(会員：原、金内、鈴木(樹)、畠、田中(央)、齊上 他に町職員6人)

【内容】

前日の天気予報では曇りであったのに明けてみれば太陽がカーッと照りつけた真夏日。一昨年
から町も川の調査を実施して県へ報告をするので、わが観察会に合わせて調査と参加者へのアンケ
ートを実施。その関係で3日前から観察会と町とが共同で草刈りなど会場整備を実施し当日に臨ん
だ。定刻の9時30分を過ぎた頃は、タモ網、虫かご、バケツなどを持った親子連れが次々に。で
早速、用意した「何が捕れるかな」のプリントを配布し、去年の採集物、そしてその特徴などを説
明し、今年は何が?と期待して川に入った。

さてさて親子さん達を見れば、川の調査は未経験らしい母子も。早速近づいて「こんな風に捕る
んですよ」と実技披露すれば、タモの中にタナゴが3匹。「わーすごい!」と母子さんも挑戦。す
ぐに「やったー」と歓声。タモの中で跳ねる魚に笑顔满面。時には「テナガエビ」の声も。

時間はもう10時45分、岸辺に上がり、準備された仕分け容器にそれぞれの種類の収穫物を入
れ、確認と説明。役場の方から本日の流速・透視度などが発表された。

昨今では「川に入って魚をすくう」などはほとんどなく、「ここにはこんな楽しい事がある」と
大人も子どもも大喜びの観察会でした。(記 原)

【観察した生き物】

マドジョウ、カダヤシ、ヤリタナゴ(稚魚多かった)、ヨシノボリ、オオクチバス(稚魚多
し)、フナ、スミウキゴリ、イシマキガイ、マツカサガイ、カワニナ、イシガイ、テナガエビ、ヌ
マエビ、スジエビ、モクズガニ、オタマジャクシ(ウシガエル)、コオイムシ、ハグロトンボ
(幼虫)、シオカラトンボ(幼虫)、ハラビロトンボ、ハグロトンボ、シオカラトンボ、モンシロ
チョウ、キチョウ

【観察会の様子】



【左】開会時、予定や注意事項の伝達(オリエンテーション)



【右】本日のまとめ参加者一同「生きものいっぱいでした」



【左】いよいよ川入り



【右】川の中の生きものを探す

【行事名】 木の実、花、虫ウォッチングで秋をいっぱい感じよう

【日時】 2011年 9月11日(日) 9:30~11:40

【場所】 武豊町別曾池公園周辺

【天気】 晴れ

【担当】 島、鈴木

【参加者】 一般 大人5人 子ども1人

(指導員：鈴木樹、田中和、竹内秀、原、榊原正、古川、島(記))

【内容】

風が少々あったものの陽は強く残暑の厳しい日でした。「ちょっと視点を変えて見る」意味で、いつもとは反対の反時計回りでコースを回ること。池沿いの道を北に進んでまずはアレチヌスビトハギ。今年は随分と勢力を拡大していて、いつもは草原でバッタ類が沢山見られるところが、一面このハギが覆い尽くしている。外来種は強い。少し進んで道路下の池を見ると、岸辺の水中に何やらブヨブヨしたヘチマのような形のものが目にとまった。ヘチマとは違う。「トウガンの表皮が腐り落ちて中身だけが浮いているのでは?」「中に黒い点々があるが?」と言いながら近づいた。蛙やオオサンショウウオの卵の塊?でもなさそう。「何だろう。初めて見た」と、得体の知れないものをあちこちに発見し、想像力豊かに大いに盛り上がった。

藤原定家に因んだテイカカズラ、甘い香りのクズの花、稲穂の上を群れ飛ぶウスバキトンボ、赤紫のゴンズイの花、黄色あざやかヒレタゴボウ、白花・緑の実のタカサブロウ、薄ピンクのキツネノマゴ、そして今年も会えたナンバンギセル等々。秋は確実にここに来ていました。

謎の物体について、帰宅後早速参加者の方がI-Netで調べてくれました。「北アメリカ東部原産のオオマリコケムシという虫の群体。水中の微生物や有機物を食べ、寒天質を多量に分泌する」ということがわかりました。

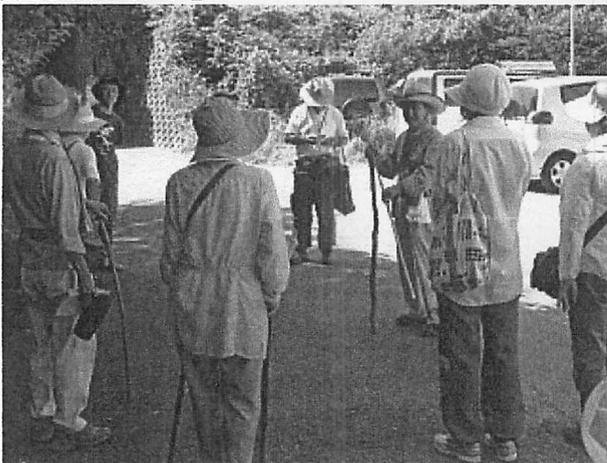
【観察した動植物】

植物…クズ、ヤマハギ、ヒヨドリ、ゴンズイ、ヤマノイモ、オオバ&ヒメヤシヤブシ、アケビの実、ママコノシリヌグイ、ウド、ナンバンギセル、イノコズチ、キツネノマゴ、ヘクソカズラ、ヤマブドウ、アレチヌスビトハギ、ヨウシュヤマゴボウ、センニンソウ、フジバカマ、マツヨイグサ、ウルシ、ハゼ、ヌルデ、

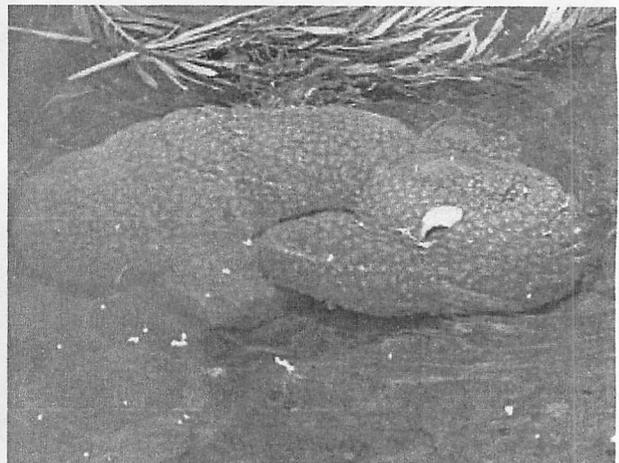
昆虫…クサキリ、ハナアブ、ハグロトンボ、ウスバキトンボ、マユタテアカネ、アオカナブン、コアオハナムグリ、ホタルガ、ジャコウアゲハ、ナガサキアゲハ、キチョウ、モンキアゲハ、イチモンジセセリ、コムスジ、セグロアシナガバチ、オオスズメバチ、コガタスズメバチ、フタモンアシナガバチ、イトトンボ4種、クツワムシ、アオマツムシ

鳥…ハシブトカラス、カウウ、ムクドリ、ヒヨドリ、アオサギ

【観察会の様子】



【左】 始めのあいさつ



【右】 オオマリコケムシ…ここでは初めて見ました

【行事名】 タカと里に帰ってきた渡り鳥を見よう

【日時】 2011年11月26日(土) 9:30~11:30

【場所】 名古屋市武豊野外活動センター周辺

【天気】 快晴

【担当】 古川、島

【参加者】 一般 大人6人 子ども3人

(指導員：古川、島、森田(博)、鈴木(樹)、畑中)

【内容】

澄みきった青空に心地よい風がほのかにあって、観察会にはうってつけの、いやむしろもったいないような日に恵まれました。受け付け中に、もう今日はオオタカが現れました。カラスが集団で追いたてていて、少し経つとどこかに消えていきました。

スタート直後、今度は子どもたちが桜の枝に突き刺されたケラを見つけました。子どもたちは「実に目ざと」と感心しました。突き刺したのはモズで「モズのはやにえ」と言われるものです。(翌々日にはカエルに変っていました)

季節が遅れているという今年はまだツグミを見ていませんでしたが、居ました居ました100m程南の電線に、背筋をピッと伸ばして止まっていました。ケリが飛び立って田んぼに下りたのですが姿をとらえることができませんでした。用水路には相変わらずハクセキレイ、キセキレイ、セグロセキレイの3種が元気いました。

最後にやってきた新池には胸と羽に白斑点があるゴイサギの幼鳥が、水辺の木の枝にいました。

終了直前に約30m先の電柱のてっぺんにノスリが止まっているのが見えました。思ったより大きな鳥でした。参加の少年たちが、興味を持ち続けてくれることを期待したいと思います。

【観察できた野鳥】

○姿が見られた野鳥

オオタカ、ノスリ、バン、モズ、ヒヨドリ、ムクドリ、ケリ、ホオジロ、ゴイサギ、メジロ、ツグミ、カワラヒワ、シジュウカラ、コガモ、ハシブトカラス、ハシボソカラス、キセキレイ、ハクセキレイ、セグロセキレイ、カワウ、カイツブリ、コサギ、アオジ、セッカ、アオサギ、ユリカモメ、ハシビロガモ、キジバト、ドバト、スズメ

○声だけ聞いた野鳥

ウグイス、シロハラ、ジョウビタキ

(合計33種)

【観察会の様子】



【左】モズのはやにえを間近で見る



【右】観察しながら進む……



【左】「ツグミがいる」の声に一斉に見る



【右】二日後はカエルが… (11/28撮影)

[アルバムへ](#)

[トップページへ](#)

美浜ブロック

No	年	月	日	曜	種	保険	担当	テーマ ●印…申し込み先（電話番号は欄外を参照）	集合場所	担当者 問合せ先
1	11	2	19	土	募集	協保	南	「冬鳥と旅鳥 カワウの子育観察」 ●美浜町環境課	美浜町体育館正面玄関 9:30	岩井(0569-87-5661) 永田
2	11	3	6	日	募集	協保	南	「地層 岩石 調べ 化石探し」ハンマー タガネ 軍手 バケツ スコップ持参	聖崎公園P 9:30	河原(0569-82-2307) 永田
3	11	5	7	土	募集	協保	美浜	「カエルの合唱を聞き分けよう」	野間中学校西校外P 20:00	森田博(0569-87-0725)平松裕
4	11	5	21	土	受募	協保	美浜	「山で発見 ヒメボタル」 ●美浜町環境保全課	美浜町時志観音P 21:30	百合草(0569-82-2354)永田
5	11	7	3	日	募集	協保	美浜	「藻場の生き物」(干13:22)	聖崎公園P 9:30	永田(0569-82-3151) 渡辺
6	11	7	16	土	受募	協保	美浜	「干潟の生き物」(干12:40) ●美浜町環境保全課	美浜町奥田農協P 9:30	森田博(0569-87-0725)森田琢
7	11	7	30	土	受募	協保	美浜	「海辺の生き物」(干11:40) ●美浜町環境保全課	美浜町富具崎港P 9:30	森田博(0569-87-0725)森田琢
8	11	9	3	土	受募	協保	美浜	「布土川の生き物観察」 ●美浜町環境保全課	美浜町布土公民館P 9:30	斉藤(0569-82-3922) 榊原靖



大きなウナギをつかまえた（奥田海岸にて）

<世話役コメント>

本年度は海達クラブのメンバーが入会してくれたことを受けて、新たに藻場の生き物の観察会を増やしました。その結果、タツノオトシゴやヒメイカのような藻場ならではの生き物が観察でき、藻場の重要性を知ることができる満足のいく観察会となりました。来年度はクサフグの一斉産卵の観察や、研修会としてウミホタルとアカテガニの放仔の観察も計画しています。美浜&南知多地区の豊かな自然を多くの人に感じてもらえたらと思います。

ぜひ他支部のみなさんも、この豊かな美浜&南知多の自然を利用した観察会を計画してみてください。

【行事名】 冬鳥と旅鳥・カワウの子育観察

【日時】 2011年2月19日(土) 9:30~11:30

【場所】 美浜町体育館P⇒鶉の池

【天気】 晴れ

【担当】 岩井、永田

【参加者】 大人6名

(会員：岩井、永田、河原、森田博)

【内容】

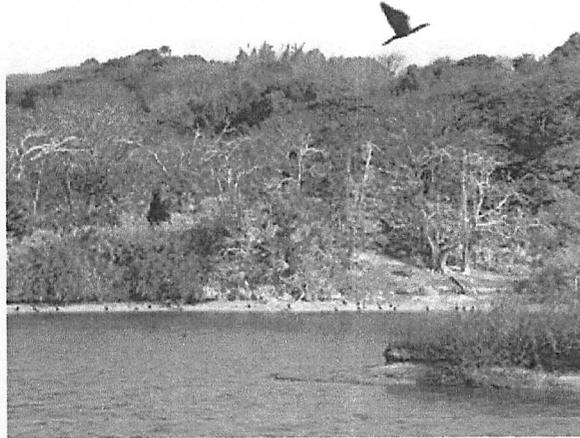
毎年3月に行っている観察会を今年は、冬鳥が帰ってしまう前にということでこの時期に行いました。そのため、多くのカワウは巣作りの真っ最中でしたが、早めにつがいになったカワウは、しっかりと子育ての様子を見せてくれました。岩井指導員の話による「カワウの首筋に見られる白い婚姻色は、巣の中の卵を目立たなくするため。」という話には、参加者一同納得でした。鶉の池には新しい橋が架けられ、観察ポイントが増えていました。まだまだ寒い風に吹かれながら、双眼鏡を覗いていると、上空にはノスリの姿が。また、鶉の池の水面にはたくさんの水鳥を見ることが出来ました。この日は運良く、美浜では滅多に見られないミコアイサと、珍鳥のメジロガモを見ることが出来ました。メジロガモの飛来は鳥仲間の中で情報が流れているらしく、はるばる千葉県から来たという人もいたりして、いつになく鶉の池の展望台は賑わっていました。そんな落ち着かない周囲の様子に水鳥たちも警戒しているのか、個体数は少なかったように思います。例年同じコースで観察会を行っていますが、いつも見られる鳥が違ってとても興味深く感じています。来年も今年と同じ時期に観察会を予定していますが、一年後はどんな鳥たちと出会うことが出来るのか、今から楽しみです。(記・永田)

【観察した生き物】

◎鳥

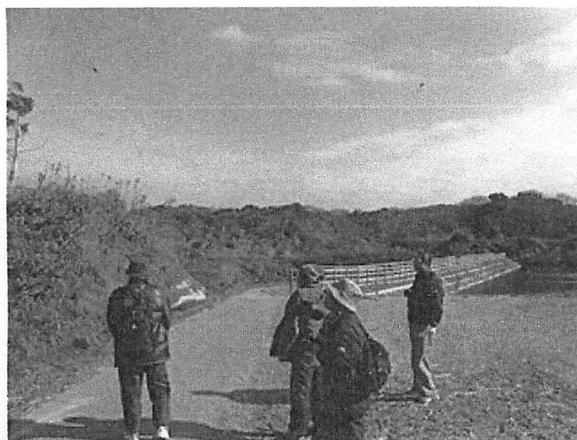
カワウ、シロハラ、カシラダカ、ツグミ、ハシブトガラス、ウグイス(声)、アオサギ、ノスリ、ジョウビタキ、モズ、アオジ、メジロ、ヒヨドリ、マガモ、ハシビロガモ、ミコアイサ、キンクロハジロ、ホシハジロ、メジロガモ

【観察会の様子】



【左】カワウの子育て

【右】目の前をカワウが飛んでいきます。



【左】鶉の池に新しく架けられた橋

【右】双眼鏡を手に観察しています。

【行事名】 地層、岩石調べ、化石さがし

【日時】 2011年3月6日(土) 9:30~11:40

【場所】 聖崎公園P 集合⇒南知多町片名 蛭子海岸

【天気】 晴れ

【担当】 河原、永田

【参加者】 一般74名 指導員12名

(会員：河原、永田、森田琢、榊原正、桑原、吉村、渡辺、竹内秀、森田博、斉上、牧野、山田和)

【内容】

駐車場への入り口道路付近で受付していましたが、参加者が多くなり、路上に溢れ、自動車の通行の妨げになるほどでした。参加者はほとんど親子でしたがそれぞれバケツ、ハンマー、タガネ、軍手等…準備万端でヤル気満々です。集合場所から“化石探し”の場所まで約1km徒歩での移動もへっちゃらです。ただし、今回は小さなお子さんも多く、パパやママがだっこやおんぶする光景も見られました。現地ではエネルギーに化石探しに挑戦し、それらしいものがゲットできると、同定屋さんのところへ持って行くなど目を輝かしながら動き回っていました。多くの方がまずまずの収穫で満足げに解散しました。当然、帰路も約1kmをテクテク歩いて駐車場に到着です。(榊原正・記)

今年は例年より1か月遅らせたことで、幾分か寒さが和らいだ中での観察会となりました。名古屋市互助会でも案内を出してもらえたようで、名古屋の方からも多くの方が参加していただきました。遠くは岐阜県可児市から参加された方もありました。今年も木下先生はじめ、3名の先生方の丁寧な指導があり、参加者のみなさんは満足されたと思います。

うららかな陽気に聖崎公園には河津桜が咲いていて、ちょっとした花見気分も味わえました。(永田・記)

【観察した化石等】

◎化石

タマガイ、魚のうろこ、ウニ、タヌキブンブク、ムカシブンブク、スナモグリ、ノジュール、サザナミソデガイ、キララガイ、マレティア、ツキガイモドキ、リュウグウハゴロモ、タテイワツキガイ、クルミガイ、ツムバイ、マルフミガイ、生痕(生き物が住んでいた跡)、植物の化石

◎その他

河津桜、カモメの死骸

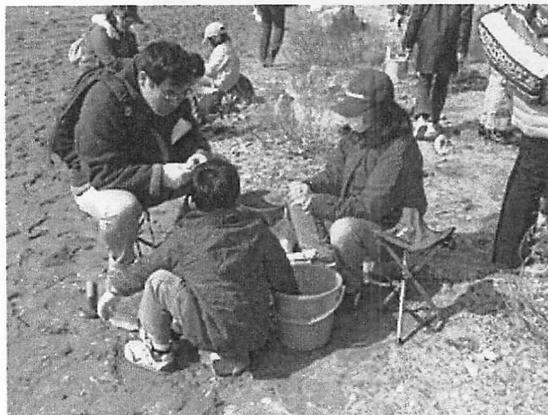
【観察会の様子】



【左】 採集場所の様子



【右】 お父さんと一緒に



【左】 家族みんなで



【右】 何が出てくるかな？

【観察会続き】

【行事名】 藻場の生き物 (あいち森と緑づくり環境活動・学習推進交付金事業)

【日時】 2011年7月3日(日) 9:30~12:00

【場所】 集合：聖崎公園P

【天気】 晴れ

【担当】 永田 渡辺

【参加者】 一般 大人4名 子ども6名

(会員：永田、渡辺、榎原正、古川、森田琢、中井康、南川、浅井、大矢晃、大矢美、門脇、天野、岩橋…13名)

【内容】

9:45ごろまで受付をし、もういいだろうということで一齐に、各自、車で観察場所の海岸へ移動。干潮は13:22。海岸で「藻場と藻場の生きもの」のお話の後、それぞれ生きもの探しや採集。子ども連れの家族は石の下のカニさんやヤドカリ。お母さんは“おいしい”といわれたスガイを採ったり。一部指導員とその家族は腰の深さあたりで採集活動。あっと言う間に時間が来て集合…。

(潮が干ってきて、これからと言うときに…)

15~20分ぐらいの解説で終了し解散(拍手あり)。ただし、『ほかの種類のお話が聞きたい人はいてもいいよ…』ということで、この後も、磯の生きもの大好き少年が30分ほど遊んでいきました。もちろん、ご家族も一緒に…。

なお、本日は受付で担当制作の“観察のしおり”を配付

また、あいち森と緑づくり環境活動・学習推進交付金事業からは“海辺の生きもの”(A4判ラミネート製品)を配付

【観察した生き物】

きょうの観察会は藻場ならではの生きものが期待通り採集できて、知多半島のあちこちの海岸での観察会に参加している指導員も嬉しかったです。

例えば、タツノオトシゴ、ヨウジウオ、それにヒメイカもいたり、ウミナメクジがいたりしました。

【観察会の様子】



【左】 受付の設定(机上…受付名簿、配付物、筆記具など)

【右】 始めのお話…“リュウグウノオトヒメノモトユイノキリハズシ”の“モトユイ”の意味を配付した“しおり”で説明したり…



【左】 家族連れのスナップ…親子協働

【右】 崖(がけ)の日陰で採集した生きものの幾つかを解説

臨時の受託事業

1. 東海市大池公園「クリスマスリースをつくろう」(東海市エコスクール) (2011. 12. 18)
2. 半田市日本福祉大「日本福祉大学生涯学習フェスティバル」(日本福祉大) (2011. 10. 30)
3. 知多市旭北小学校周辺「地域の自然観察会・秋」(知多市旭北小学校) (2011. 10. 19)
4. 東海市役所「H23年度知多地域みどりの少年団交歓会」(県農林事務所・東海市) (2011. 10. 15)
5. 知多市新舞子海岸「新舞子海岸の生き物観察」(知多県民センター) (2011. 10. 10)
6. NHK名古屋放送センタービル「生きもの交流フェスタ」(愛知県) (2011. 10. 8~9)
7. 常滑市大曾公園「常滑市立小学校・生活科担任教員の自然体験研修」(2011. 9. 27)
8. 東海市大池公園「虫さんと木の実、キノコを発見しよう」(知多県民センター) (2011. 9. 23)
9. 東浦町明德寺川「川の生きものを観察しよう」(知多県民センター) (2011. 9. 18)
10. 東海市大田川「川の生き物にふれよう」(東海市エコスクール) (2011. 9. 10)
11. 知多市野崎川「野崎川の生き物観察」(寺本台子供会) (2011. 8. 28)
12. 武豊町別曾池「灯火に集まる虫の観察・ナイトハイク」(会員設定) (20011. 8. 24)
13. 東海市東山保育園⇒上野台公園「身近な虫にふれよう」(東海市エコスクール) (20011. 8. 6)
14. 阿久比町殿越川「夏休みこども教室・川の生きもの」(阿久比町中央公民館) (2011. 8. 2)
15. 阿久比町役場周辺「夏休みこども教室・植物標本」(阿久比町中央公民館) (2011. 8. 2)
16. 南知多町荒磯松海岸「海辺の生き物にふれよう」(東海市エコスクール) (20011. 7. 30)
17. 美浜町奥田海岸「夏休みこども教室・干潟の生きもの」(阿久比町中央公民館) (2011. 7. 29)
18. 南知多町師崎羽豆岬「海に親しむ会」(師崎小学校) (2011. 7. 1)
19. 常滑市立三和小「親子ふれあい活動-校内の食べられる野草」(常滑市立三和小) (2011. 6. 11)
20. 南知多町まるは海岸「磯の生物観察」(愛知県立瑞陵高等学校) (2011. 6. 3)
21. 知多市旭北小学校「出かけよう春の野原・春の川」(2011. 5. 17)
22. 常滑市三和小学校「三和の自然を楽しもう会」(2011. 4. 28)
23. 卯ノ里小学校「校内の身近な生き物にふれよう」(2011. 4. 15)
24. 東海市函賀奈池周辺「春の自然を味わおう」(東海市エコスクール) (20011. 3. 27)
25. 東郷町諸輪・狐坂「東郷のカカシ君の水田の生き物」(なごや環境大学講座) (2011. 2. 27)
26. 知多市地域文化センター「冬の野鳥観察」(知多市地域文化センター) (2011. 2. 11)

<担当コメント>

昨年のCOP10の関連で啓発活動として委託された行事がたくさんありました。県民センターからの委託で「川」「海」「公園」の3件と愛知県環境部関連でNHK名古屋放送センタービル1Fで行なった生きもの交流フェスタ ワークショップ「自然のおくりもので作ろう、世界に一つの宝もの」がありました。それに、毎年、行なわれている「知多地域みどりの少年団交歓会」がありました。他にも自主的に計画された観察会もありました。



旭北小にて(知多市)

【行事名】 川の生き物を観察しよう
身近ないきものたんけん隊(愛知県知多県民センター主催)

【日時】 2011年9月18日(日) 9:30~11:30
【場所】 東浦町 明德寺川(文化センター付近)
【天気】 くもり時々晴れ
【担当】 岩本

【参加者】 64名(大人27 子供37)
(スタッフ:原 田中央 榎原正 嶋 大野 吉房 浅井 牧野 桑原 竹内秀 岩本 降幡)
(計12名)

【内容】

台風の影響もあって天気が心配されたが、川の生き物の観察ができてよかった。雨天時には工作(ゴム銃とモビール作り)が予定されていた。

文化センターのホール入り口で受付を行い、タモと飼育容器を子供達に、川の生き物についての資料(金内さんより、元は原氏からだそうです)を家族に1部配布した。受付で配布物に記名をお願いした。参加者はバケツと良いタモを準備している人も多かったが、虫捕り用の網を持ってきている人も一部にはいた。配布したタモは良いものではないが、大人にもタモが行き渡る点でもよかったと思う。それなりに役に立ったと思う。

開会の会の後、6つの班に分かれて移動し、川に入って生き物を採取した。中央に深い部分があり、注意が必要であった。かなり深くまで入って行く子もいたが、保護者が笑顔で、しかも頼もしそうに見ていたの、見るだけにとどめた。採集した場所の下流の部分よりも上流部分の方が採集しやすかったの、時間と共にみな上流の方に移動していった。

しっかりとタモの使い方を指導しているお父さんの姿が見られた。カダヤシや小さなエビほどの子も捕まえることができたので、それだけでも満足だった。もう少し大きな魚はいないだろうかと思い始めたころ、ウナギだとの声に色めき立った。タモの扱いがだんだん上手になって、いろいろな生き物が採集できるようになっていった。分かち合いは、3つに分かれて行った。自分が採った魚やエビがうれしく、自分の魚のゆくえが気になったり、最後に自分で逃がしたいと思う子の気持ちにそえるように、他の班にまわしたりみんなに見せた場合は、本人の所に戻るような配慮が必要だ。いろいろな生き物の話や外来魚の話の聞き、外来魚は持ち帰りが許されないことも知った。

配布したタモはもう少し金額を出せば、良いものが入手できると下見の折、話が出た。次には考えた

い。
スタッフの反省会では、天気が良かったのでうまく行って良かった。飼育ケースは紐がついているものの方が良いのではという意見もあった。採集した場所の中央付近は深いところがあり、川底の様子もあまり良くないので、他にもっと良い場所があるのではないかという意見もあった。(記・岩本)

【観察した生き物】

◎魚

ウナギ フナ、オイカワ、マハゼ、ボラ、モツゴ、カダヤシ、ブラックバス、ブルーギル、カマツカ、ヌマチチブ

◎甲殻類

ミズレヌマエビ、テナガエビ、スジエビ、アメリカザリガニ

◎爬虫類、両生類

アカミミガメ、ヌマガエル

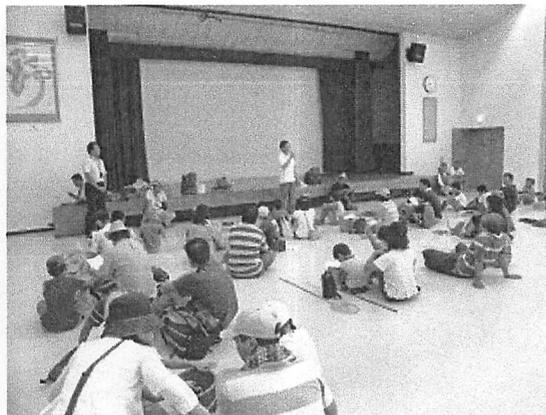
◎その他

アメンボ、ハグロトンボのヤゴ、その他のヤゴ、ミズカマキリ、アメンボ、コシマゲンゴロウ、コガムシ、ソジミ、ジュズダマ

【観察会の様子】



【左】受付にいらっしやい



【右】開会式

【行事名】 生きもの交流フェスタ ワークショップ

【テーマ】 自然のおくりもので作ろう、世界に一つの宝もの

【日 時】 2011年10月8日(土) 9:30~16:00

10月9日(日) 9:30~16:00

【場 所】 NHK名古屋放送センタービル1F プラザウェーブ21

【天 気】 両日とも晴れ

【担 当】 大野、南川、山本辰、平松裕、降幡 (応援 田中和、榊原正)

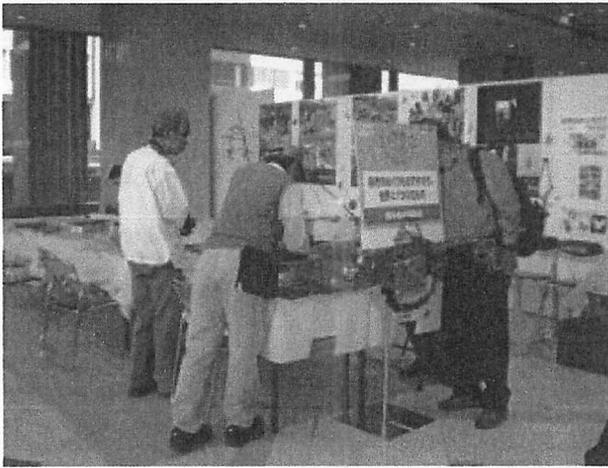
【内 容】

国連生物多様性の10年記念行事inあいち・なごや いきもの交流フェスタに知多自然観察会が参加することになりました。出し物は①メダケを利用して笛を作る ②孟宗竹で竹トンボを作る ③木の枝を薄く切ったものでブンブンゴマを作る ④ドングリでコマを作る ⑤海岸の貝がらや石ころで工芸品を作るの5項目を決めました。

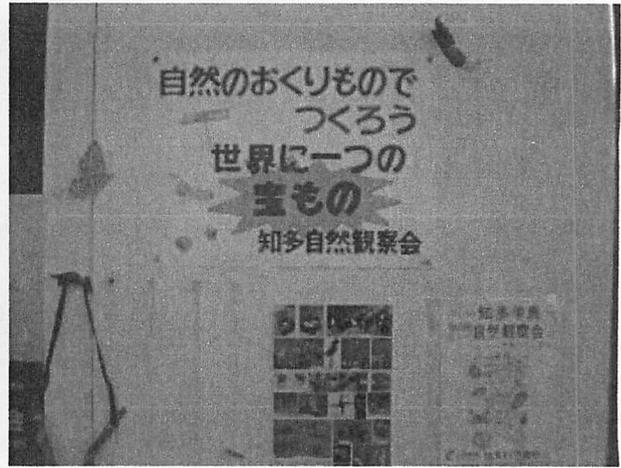
初日は飾り付けや展示などに時間がかかるので早く出発しましたが、現地の下見ができなかったのとまどうことも多く、ようやく開会に間に合いました。ところがお客さんの出足は遅くて昼近くになってから増えてきました。笛、ブンブンゴマ、ドングリゴマは児童達为中心でしたが、貝細工、モビールは中高年のご婦人方が多かったようです。

2日目は初日の倍以上で、交代で食事をする破目となりました。笛は用意した半製品がなくなり、最初から作らなければならなくなりました。ブンブンゴマの材料もあわててゴリゴリという時もありました。閉会間際には貝がら細工の人がずらりと並ぶ盛況でした。児童達が初めて笛を吹いたり、ブンブンゴマを回したりした時のうれしそうな表情は、私達に大きな喜びをもたらしました。色々手違いや想定外のこともありましたが、皆様のご協力のおかげで無事終了できました。他のブースでは竹の花入れや竹鉄砲、きり絵体験、ネギパン作りなどが行われていました。(記・大野)

【交流フェスタの様子】



【左】 準備中



【右】 掲示板(場所が悪かった)



【左】 それぞれの準備



【右】 親子が協力して

【行事名】 平成23年度知多地域みどりの少年団交歓会

【日時】 2011年10月15日 9:00~12:00

【場所】 東海市役所大会議室

【天気】 雨

【担当】 平松俊、岩崎

【参加者】 133名、引率者 15名、県、市随員 8名

(会員：降幡、榊原正、森田琢、大野、吉房、南川、中井三、中井康、山本辰、平田、岩本、竹内秀、吉川洋、村瀬、今西、沖田、門脇、平松裕、原、桑原、榊原靖、山田絹、村井、宮内、岸野、伊藤祐、天木、中嶋、平松俊、以上29名)

【内容】

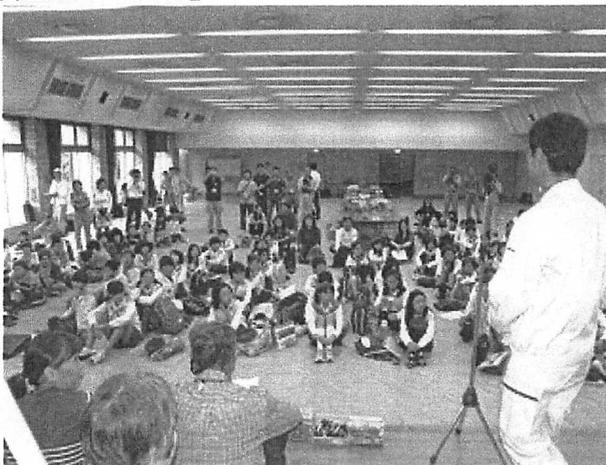
みどりの少年団交歓会としては珍しく雨になりました。8:40に市役所第一Pに到着、市大会議室には既にほとんどのメンバーが集まって工作用の材料を並べていました。降幡さん及び県、市の担当と打ち合わせて自然観察は中止とし、雨天時のプログラムを進めることをみんなに伝えました。9:00からの受付の間にスタッフ全員を別室に集め雨天時の進め方を再確認しました。

9:30から予定通り開会式を行い、市の課長、降幡代表の挨拶、県担当のスケジュールの説明後、榊原正さんから写真立ての作り方について説明を受け、団員は計画通り2団づつ混成の9組に分けられました。それぞれの組に指導員が2~3名付いて写真立て作りに取り掛かりました。私は大野さん、村瀬さんと組んで東海市北部と知多市第2を受け持ちました。村瀬さんの指導で顔合わせの自己紹介からはじめました。グルーガンの使い方等については経験者も多く特にてこずる子はいませんでした。木の輪切りに木の実を並べるオーソドックスな写真立てが多い中、竹細工のクワガタを2匹も使った豪華なものを作る子もいて感心しました。私も挑戦しましたが小学1年生並だと笑われました。終了時刻の11:20になっても終われない子が何人かいて11:25に強制終了しました。10分前に残り時間を告げるべきだったと後悔しています。制作完了した組から記念撮影し、撮影終了後県の課長の閉会の挨拶と榊原正さんの作品についての助言をもって会を終了しました。

終了後スタッフだけで反省会を行いました。「準備した木の実等の質が良かった」「グルーガンを置く台が小さい」「写真立て台に木の輪切りに使ったのは良かった」「テーマを持って写真立てを作ると作りやすい」「あまり細かく作り方を指示しないほうが良い」「2団を混成するときにはほぼ同人数にできないか」「晴れバージョンか雨バージョンかをもっと早く連絡できないか」などなど非常に多くの意見が出ました。来年やられる阿久比の皆さん参考にしてください。

あいにくの雨でしたが大きなトラブルもなくほぼ時間通りにできました。皆さんに感謝します。阿久比の皆さんごくろうさんでした。(記・平松俊)

【観察会の様子】



【左】 開会式



【右】 写真立ての作り方を全体に説明しています。

【観察会続き】

研 修

No	年	月	日	曜	種	保 險	担 当	テーマ ●印…申し込み先（電話 番号は欄外を参照）	集 合 場 所	担 当 者 問 合 せ 先
1	11	5	21	土	研 修		県 協	「下条村周辺の自然」	下条ランド・ユースホテル 10:00	奥三河 担当 村上
2	11	8	27	土	研 修		県 協	「佐久島の自然」（佐久島宿泊）	詳細後日	西三河知多合同 担 当 三田
3	11	10	22	土	研 修		県 協	「泉福寺・初立池の自然」	詳細後日	東三河 担当 天野
4	11	10	30	日	研 修		県 協	「岐阜県郡上市せせらぎ街道の自然」	詳細後日	名古屋尾張合同 担 当 萩
5	11	11	23	水	研 修		県 協	「協議会の日」（30周年記念行事・新自然観察指導員歓迎）	ルブラ王山・覚王山楊輝荘	名古屋 石原
6	11	1	16	日	研 修		支 部	「持ち寄り会 発表 パソコン研修」	阿久比町中央公民館 9:30	榊原靖・榊原正
7	11	5	14	土	研 修		支 部	「宿泊研修-奈良県自然をたずねて」会費1.5万円 4月末〆切	大池公園テスコートP 7:00	竹内秀, 牧野, 山田 絹, 浅井
8	11	6	11	土	研 修		支 部	「一斉調査週間」～18(土) 調査場所&時間は各自	知多半島内の各地	森田琢、平田
9	11	7	9	土	研 修		支 部	「一斉調査週間」～16(土) 調査場所&時間は各自	知多半島内の各地	森田琢、平田
10	11	8	10	水	研 修		支 部	「ブナ林観察・灯火観察」岐阜県位山 参加1～2万円	大池公園テスコートP 7:00	平松俊、降幡
11	11	8	13	土	研 修		支 部	「一斉調査週間」～20(土) 調査場所&時間は各自	知多半島内の各地	森田琢、平田
12	11	8	21	日	研 修		支 部	「持ち寄り会 発表 パソコン研修」「役員会」	阿久比町中央公民館 9:30	榊原靖・榊原正、南 川
13	11	9	24	土	研 修		支 部	「宿泊研修-御園天文台方面」会費1万～2万円 8月末〆切	大池公園テスコートP 7:00	竹内秀, 牧野, 山田 絹, 浅井



<世話役コメント>

研修旅行は、4月に奈良県方面、8月に岐阜県位山、9月に三重県松阪市方へ出かけました。奈良では春日山原始林を始めとする天然記念物巡り、岐阜では10年ぶりとなる位山での灯火採集、三重では海岸の観察とムササビがメインイベントだったでしょうか。

2回の持ち寄り会は、1月に「海外で見た自然など」ということで中国（榊原正躬さん）とアメリカ（牧野靖子さん）で出会った自然や食べ物、架空の生き物などについて発表していただきました。

8月は懸案事項（30周年記念出版事業）の話し合いを行いました。

【行事名】 持ち寄り会「活動体験発表・標本の展示」午後「パソコン研修」「役員会」

【日時】 2011年1月16日(日) 9:30~16:40

【場所】 阿久比町中央公民館

【天気】 雪、時々曇り

【担当】 榎原靖、榎原正

【参加者】 (岩本、桑原、榎原正、榎原靖、永田、畠、降幡、牧野、南川、森田琢、山本辰)

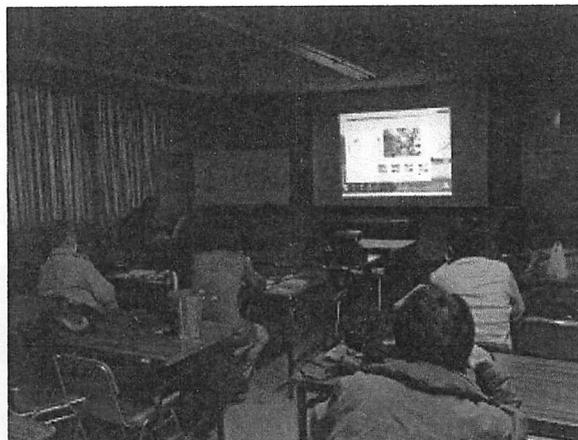
【内容】

午前中、中国北京付近視察記、アメリカグランドキャニオン視察記の発表。西南諸島の植物種子標本の展示、漂着物の展示を行いました。午後、パソコン研修と役員会を開きました。(記・降幡)

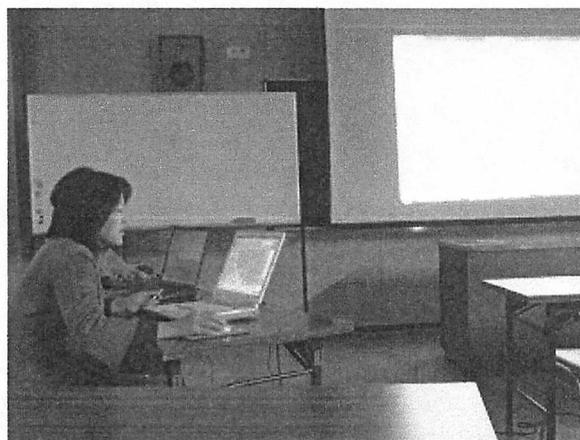
【持ち寄り会の様子】



【左】 このあたりとしてはたくさん雪が降りました。



【右】 中国旅行のスライド発表



【左】 アメリカグランドキャニオン視察記の発表



【右】 西南諸島の植物種子標本

【持ち寄り会続き】



【行事名】 産卵風景（カエル合戦）観察しましょう

【日時】 2011年3月4日（金） 20:00～21:30

【場所】 東海市大池公園

【天気】 晴れ

【担当】 平松裕

【参加者】

（スタッフ：平松裕、榊原正、神野、平松俊、村井、森田博、降幡）

【内容】

当会の掲示板に⇒「東海市大池公園ヒキガエル」 発信「とりや」（40代後半）@阿久比町
3/1（火） 21:55:32 No. 20110301215532 返信 削除

産卵風景（カエル合戦）観察を3月4日にしませんか？時間は20時東海市役所駐車場テニスコート前

早速、3/3にMLで⇒3月4日（金）20時東海市役所駐車場テニスコート前集合 長靴、懐中電灯必ず持参のこと。と連絡

3/4 17:20に平松裕氏から「風も強いし気温も低いから見られないかも、中止しようか」との連絡あり、当方、見られないのも自然観察であるからやろう」と返事。

蓋を開けたら次の通り。寒い中、顔出した皆さん楽しい出会いが出来たと大喜び。特に美浜の森田博さん用事があったのを振り切ってきたらしい。好きな恋人に会えると思えば何があっても出掛けるらしい。ヒキガエルの交接を見ているとそんな気がする。（記・降幡）

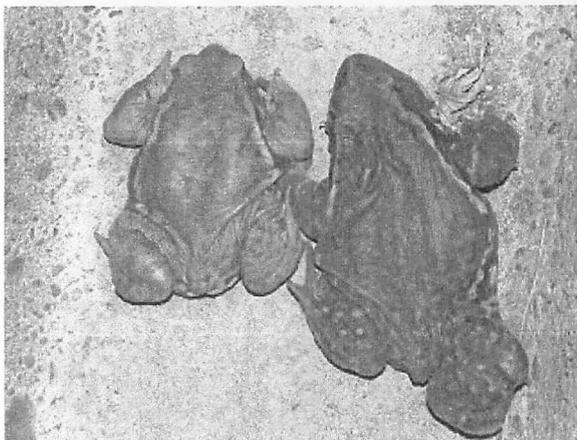
【観察会の様子】



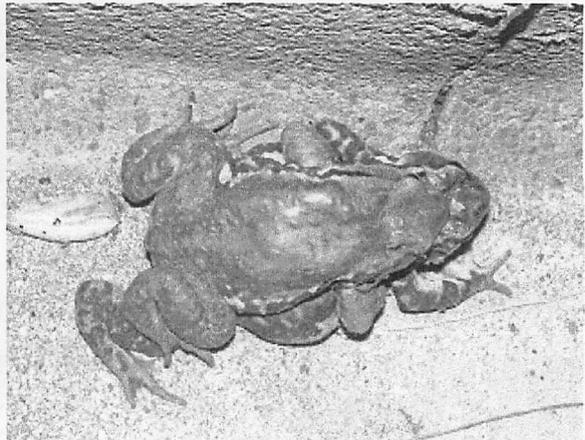
【左】 まじめに交接準備（上♂、下♀側溝の中）



【右】 ヒキガエルのひも状の卵塊



【左】 左♂（小）、右♀（大）



【右】 上から撮影

【観察会続き】

【行事名】 奈良県の自然を訪ねて（知観・親睦研修旅行）

【日時】 2010年5月15日（土）～ 16日（日）

【場所】 奈良県

1日目：奈良公園→春日山原始林

2日目：貝ヶ平山→吐山スズラン群落→宇陀カザグルマ自生地→室生寺→神野山

【天気】 晴れ

【担当】 竹内秀、牧野、降幡

【参加者】 会員 降幡（1日目のみ）、浅井、浅井そうくん、榊原靖、平松俊、桑原、畠、竹内秀、永田（2日目のみ）、牧野 10名

【内容】

今回は、2日とも自然観察指導員奈良連絡会代表の久保田さんに案内を依頼し、非常に濃厚な研修旅行をすることができました。

まず、1日目は、高速道路渋滞で、春日大社駐車場で9：30待ち合わせ予定が11：30の2時間遅れの到着。そこから、久保田さんと田代さんの案内で、まず、奈良公園や春日大社周辺の森を観察しました。

はじめに目を引いた昆虫がオオセンチコガネ（ルリ型）。メタリックブルーのとても美しい甲虫です。はじめて見る美しさに感動しましたが、この甲虫は春日山では何度も出会い普通にいます。

奈良のシカについては興味深いお話を数多く久保田さんに伺いました。今、現在奈良のシカは、約1100頭、近年、減少傾向にあるようです。彼らは慢性的な飢餓状態にあり、そのために奈良公園のシカの体格は、野生のシカよりもかなり小さいということです。シカのえさとなる樹木の影響もあるようで、シカが食べる樹木は、シカが食べ減少、代わりにシカが食べないナギは増加。同じくシカが食べないアセビも数多く目にしました。

シカが食べる木は、シカが食べることができる約2mの高さまでの葉がきれいに食べられており、樹木の下部分が見通しがよくなっていました。これをディアラインというそうです。また、森の中にぽっかり開けた草原は、昔、食糧難のときに森を切り開いてつくったサツマイモ畑跡で、その草をシカが食べることで遷移が進まず、シカが草原を維持しているということも面白いと思いました。そこではイノシシのぬた場や脇の沢でのプラナリア、水生昆虫の観察もしました。

昼食を摂った公園にある「雪消の沢」では、シュレーゲルアオガエルの声を聞き、卵を水面に見つけることができました。

午後からは、春日山原始林を観察しました。

沢伝いの道ではイチイガシなどの巨木の観察。また、道しるべの様に所々でギンリョウソウを見たり、オナガミズアオ？、キノコ、タゴガエルの声なども観察しました。残念ながらヤマビルはいませんでした（塩水までかけて万全だったのに・・・）若草山頂上のは、久保田さんに奈良の風景を見ながら歴史や文化など多義にわたりお話をさせていただきました。

夜の懇親会では、久保田さんと奈良自然観察会の大東さんもいっしょに有意義な話ことができました。特に大東さんの観察手帳には感動しました。彼女は植物の葉やドングリなどを忠実にスケッチされておりそれで覚えていかれたとのこと。改めて「しっかり観察する」「ことの大切さを実感しました。

灯火観察では灯火装置を宿のすぐ前にしか置かず、小さな虫がバラバラ来たただけでした

2日目は、朝、久保田さんと針テラスで待ち合わせ。その後、貝ヶ平山へ溶結凝灰岩の柱状節理を観察後、貝の化石を探しました。巻貝などが出るようですが私たちの見つけたものは二枚貝ばかりでしたが貝の中身の化石など興味深いものもありました。

その後、吐山スズラン群落へ。スズランはまだつぼみが出たばかりの状態でしたが、美しいカワトンボに満足しました。

宇陀では、カザグルマの自生地に行きました。ネットのフェンスで覆われていたので2～3コの花を外から見ました。

室生寺では、建造物とともにシャクナゲやハナズオウなどの花々（終わりかけでしたが・・・）、暖地性シダ群落を見ました。

最後の神野山では黒い斑レイ岩の鍋倉溪谷を見上げ、山頂部ではオレンジ色のヤマツツジが満開でした。また、ここには1等三角点もありました。帰り道の池ではオオアメンボとコオイムシを見つけました。

今回は、久保田さんのおかげで効果的にたくさんの観察ポイントをまわることができました。本当に感謝、感謝です。（記・牧野）

【観察した生き物】

◎植物

◎昆虫

ベニシジミ、コツバメ、ナミアゲハ、アオスジアゲハ、コムスジ、サカハチチョウ、アカタテハ、コチャバネセセリ、メイガ類、ヒゲナガガ類、シャクガ類、ヤガ類、オナガミズアオ？、カワトンボ類、ホソミオツネントンボ、シオカラトンボ、シオヤトンボ、ムカシヤンマ、ニワハシヨウ、ヤコンオサムシ、ゴモクムシ類、セスジゲンゴロウ類、ヒラタガムシ類、コガシラハネカクシ類、オオセンチコガネ、マグソコガネ類、ピロウドコガネ類、ウスチャコガネ、キスジコガネ、サビキコリ、シモフリコメツキ類、クシコメツキ類、キバネホソコメツキ、オニアカハネムシ、イタドリハムシ？、ハムシ類、ハナカミキリ類、カスミカメ類、ハルゼミ（鳴声）、オオアメンボ、マツモムシ、オオコオイムシ、モンカゲロウ類、コカゲロウ類、コガタシマトビケラ類、ヒゲナガカワトビケラ類、カワゲラ類、ユスリカ類、マガリケムシヒキ類、ツリアブ類、ホソヒラタアブ、マメヒラタアブ類、アシプトハナアブ、ハマダラヒロクチバエ、ハリバエ類、ハエ類、オナガヒメバチ類、ヒメバチ類、オオスズメバチ、クロヤマアリ、ムネアカオオアリ、ゴキブリ類

◎鳥

◎その他

調査活動報告

ホームページへのアップが未完なので担当からの報告を直接掲載します(編集担当より)

I ベンケイガニ & アカテガニ

担当：森田琢磨

内陸(汽水域)から河川、海に至る生きものの通り道(生態系ネットワーク)の健全性を評価する指標生物としてベンケイガニとアカテガニを選びました。本種は海辺や汽水域で放精・産卵し、海で幼生になってから河川を遡上し、親となった後、河川敷、側溝、畑等の巣穴で生息する夜行性の節足動物です。知多半島の河川流域は護岸や舗装が行き届き本種の生息には厳しい環境ですが、かつてはこの内陸でもごく普通に観察されたものです。

今回の調査は生息情報が少ない中で着手しましたので、まずは知多半島のどこに本種が生息しているかの情報収集に主眼を置きました。調査期間は下記3回に設定し関心ある方々からの情報を待ちました。調査期間外の情報も含め以下3ヶ所での生息を確認できましたが、汽水域に生息する夜行性の生物という特殊性もあって、情報を頂くことが難しいことも痛感しました。今後とも、本種を見たら連絡を頂けると有り難いです。

調査期間 6, 7, 8月の第2土曜日～第3土曜日

- ・ 1回目 6月11日(土)～6月18日(土)
- ・ 2回目 7月09日(土)～7月16日(土)
- ・ 3回目 8月13日(土)～8月20日(土)

調査結果

- | | |
|--------------------|--------------|
| ① 半田市阿久比川 河川敷、側溝 | ベンケイガニ |
| ② 知多市日長川汽水域 市街地、側溝 | アカテガニ |
| ③ 南知多町大井聖崎海岸 海食崖林 | アカテガニ、ベンケイガニ |



写真①



写真②



写真③

なお、美浜町・山王川、南知多町・内海川の汽水域にも生息しているという情報は頂きましたが確認には至っておりません。

以上

II ヒメボタル

担当：平田秀彦

(1) はじめに

目的は「半島の東海岸と西海岸でヒメボタル成虫の出現時期が違うようだ。それを確かめたい……………」。
 結果、「知多市と常滑市は発光のピーク時期が他の地域より約2週間遅れる」という観察値を得た。
 なお、知多半島のヒメボタルについては、高津英夫氏らによる貴重なデータ（1987～2004年）が詳しく報告されており、それらを参考に調査した。

(2) 調査・観察

- 会員が5月と6月に、随意に場所と日時を選び、ヒメボタルの発光頭数を数え、その値を集計した。23地点で90個の観測値を得た。
- 既知の生息地を観察した例が多いが、過去に調査記録のない場所を訪れた会員もいる。なお今回の調査で、知多半島の生息地すべてを網羅した訳ではない。
- 観察した時刻は概ね21時から午前1時の間であり、必ずしも定点定刻観察とはなっていない。
- それぞれの生息地の面積はマチマチ。（例えば800m×50m、或いは40m×30m）
- ひとつの観察場所で、その生息地全域のヒメボタルをカウントしているとは限らない。

(3) 結果

表1. 知多半島各地のヒメボタル発生頭数 (着色部・太字はそれぞれの観察地での最大値) 単位(頭)

観察地	年月		2011年5月													6月							7月			
	日		15	16	19	20	21	22	24	30	31	2	3	4	5	6	7	9	11	13	15	17	19	24	27	3
大府市北崎町			9			34				4						67										
美浜町(時志観音)				0	飛翔		30				40									1				0		
東浦町(うのはな館近く)				0		1				14		5	4			7		4				1	0			
東浦町						20																				
東浦町石浜(東浦中学西)						15																				
東浦町緒川(自然環境学習の森)						5																				
東浦町緒川大藪						3																				
美浜町(祭山池)						80					50									0						
東海市(上野台公園)			0			0				1	4					13		2		3			0			
大府市(健康の森公園/ほたるの里)										1	1					1				0						
東海市荒尾町上小罅～笹根							0				2									2				0		
常滑市(城山公園)								0			3	2	7				2			16	40	36		0		
知多市大興寺(北)													6			0			10				4			
知多市大興寺(南)													3			0										
知多市岡田N			0			0	0			0	0	0	0		0	0	0	0	7	16	1	40	29	6	0	0
知多市岡田T													0					0	6	3		10	5			
大府市(長寿医療センター南)						0																				
武豊町(長成池公園)									0																	
常滑市(桧原公園)									0																	
知多市七曲池東ポンプ場南														0												
知多市七曲公園西																0										
知多市佐布里池桜地蔵西																0										
知多市佐布里池佐布里大橋南																0										

(4) 観察会

7名の会員が6月17日、常滑市城山公園と知多市岡田でヒメボタルの光の舞を満喫した。
 (城山公園ではクロマドボタルも同時期に観察できた)

(5) おわりに

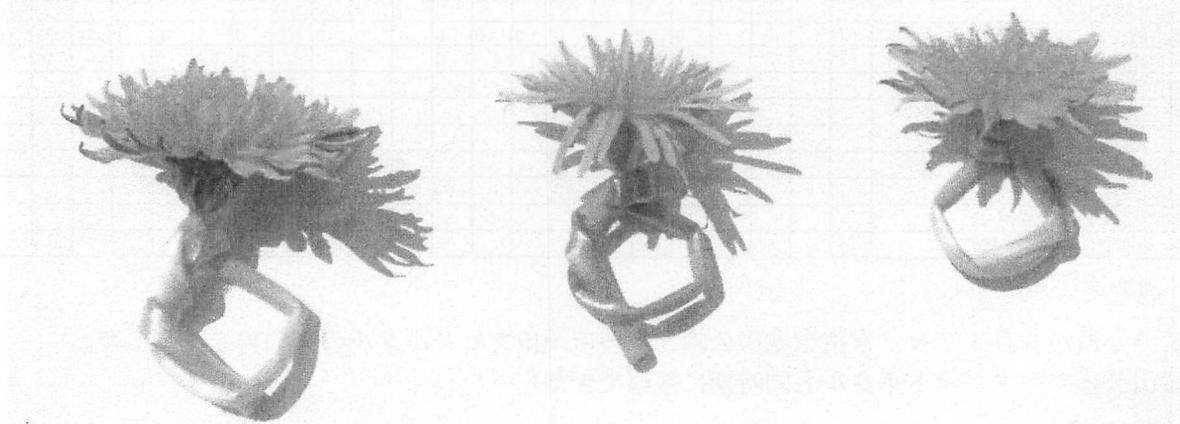
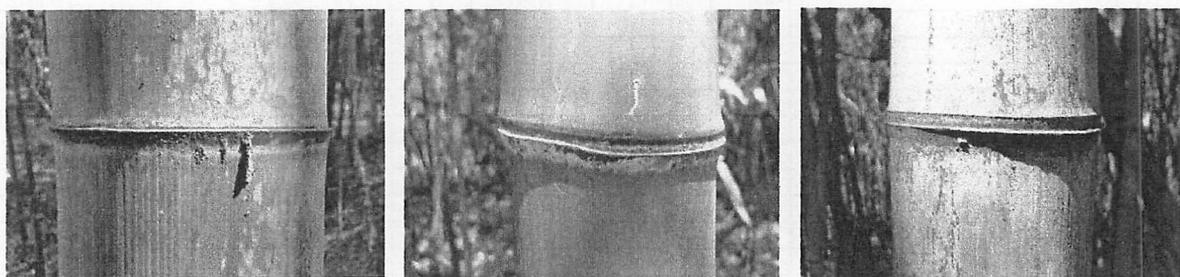
- 狭い知多半島内でヒメボタル成虫出現時期に地域差がある。
- 知多市岡田に棲むヒメボタルは6月の深夜、傾斜地をもつぱら下降する方向へ地上1m付近を飛翔するという面白い特性があるので、今後とも観察したい。
- 知多市岡田で2010年2月と10月、ヒメボタル幼虫調査を行った。が、いずれも幼虫の確認はできなかった。
- 地元の方や行政と協働でヒメボタルの生息環境を保全し、捕獲・養殖・移動などを防ぐ要あり。
- この度の調査における知多自然観察会の皆様のご協力に深く感謝申し上げます。

以上

個人の発表

知多自然観察会が実施する行事ではなく、会員個人の体験や活動したことを掲載しています。本年度は以下の13件です。

- | | |
|--------------------------|--------------------|
| 1. 「貝輪 (かいわ) づくり」 | 榊原正躬 (平成23年11月 8日) |
| 2. 「ツルニンジンの観察」 | 岩本妙子 (平成23年10月12日) |
| 3. 「クロメンガタスズメの写真」 | 榊原正躬 (平成23年9月24日) |
| 4. 「貝殻を使った工作-モバイル&写真立て-」 | 榊原正躬 (平成23年9月12日) |
| 5. 「ガラス浮き球ゲット」 | 榊原正躬 (平成23年9月 5日) |
| 6. 「ベンケイガニの観察」 | 榊原正躬 (平成23年8月30日) |
| 7. 「臨時自主灯火観察会」 | 梶 烈 (平成23年8月24日) |
| 8. 「初めて見た-タマゴタケ-」 | 榊原正躬 (平成23年8月9日) |
| 9. 「よく似た貝の見分け-ヘナタリ-」 | 榊原正躬 (平成23年7月22日) |
| 10. 「帰化植物-6月初旬-」 | 榊原正躬 (平成23年6月4日) |
| 11. 「名前の由来-キクラゲ-」 | 榊原正躬 (平成23年4月25日) |
| 12. 「草花あそび-指輪を作ろう-」 | 榊原正躬 (平成23年4月24日) |
| 13. 「孟宗竹-真竹-破竹→見分け方」 | 榊原正躬 (平成23年4月23日) |



<担当コメント>

会員一人一人は発表したいことをたくさんお持ちのハズですが余りにも投稿が少ないので担当自身ががんばって投稿しました。

ワードなどでA4判1枚ぐらいの原稿を添付ファイルで送信していただければ担当が編集しアップします。掲示板との大きな違いは、ホームページ本体へのアップですのでサイト内の検索にかかるということです。また、当然ながらページの消滅もありません。是非、ご自分の趣味の一端を少しずつ発表していきませんか。

別曾池周辺で灯火観察を楽しもう

—臨時自主観察会—

武豊ブロックでは6月にホテル観察と同時に実施する計画の灯火観察が雨で灯火のみ急きょ中止となりました。そこで改めて今回の観察会を計画し、実施しましたのでここに紹介します。

【日時】 2011年8月24日(水) 19:30~20:50

【場所】 武豊町別曾池公園~名鉄線の南

【天気】 曇りのち雨

【担当】 平松俊、畠

【参加者】 一般 大人15人 子ども19人

(指導員: 畠、平松俊、降幡、鈴木、平松裕)

【内容】

以前、灯火観察の希望を言われた畑中さんにも連絡。そこから何人かに呼びかけてくださったおかげで何と40人近くが参集。夕焼けはあったが雲が盛んに登っていて、いつ雨が降ってきてもおかしくない状況。

6時半灯火仕掛け。7時半開会し、懐中電灯を頼りに予定した観察コースを一周。マツムシ、ウマオイ、スズムシ、カンタン、カネタタキなど秋の虫の音がいっぱい。電灯に照らされてアマガエルの姿が。子どもたちは大喜び。少し行くと土手で光るものが。平松さんがクロマドホテルを見つけてみんなに紹介。「ほんとホテルだ、すごい」と親子で歓声。捕まえて見ると蛾の幼虫のような2~3センチの虫。飛ぶホテルと全く違う姿に「うーん虫の世界は複雑」と一同感嘆。

8時20分灯火場所に到着。カブトムシやクワガタを期待してきた子にはちょっとがっかりの小型の虫ばかり。でもいろいろな虫が寄っていて、虫が光に集まる実際を目で見、さわって見、動かして見てのよき実体験となったことでしょう。新しい発見があり、そして何にもましてにぎやかな夜の観察会でした。

(記・畠)

【観察した生き物】

◎昆虫

灯火: メイガ類、シヤクガ類、ヤガ類などが多種、アジアイトトンボ、ゴミムシ類、ケゴモクムシ類、キイロチビゴモクムシ、コガシラハネカクシ類、ハネカクシ類、コシマゲンゴロウ、ゴマフガムシ類、アオドウガネ、クロコガネ類、ヒメコガネ、コイチャコガネ、サビキコリ、ヒメカメノコテントウ、ヒメテントウ類、ハムシ類、ツチカメムシ類、イネカメムシ、ヒョウタンナガカメムシ類、カスミカメ類、キイロサシガメ、ツマグロヨコバイ、ヒロズウンカ、ウンカ類、カゲロウ類、アオヒゲナガトビケラ、ハネナガヒシバツタ、オカメコオロギ、ガガンボ類、ユスリカ類、ハエ類、
灯火以外: ナミアゲハ、サトキマダラヒカゲ、シヤクガ類、コクワガタ、クロマドホテル幼虫、アオバハゴロモ、ショウリョウバッタ、コバネイナゴ、クサキリ、チョウセンカマキリ、

◎虫の声

エンマコオロギ、ミツカドコオロギ、スズムシ、マツムシ、アオマツムシ、カンタン、キンヒバリ、キリギリス、クツワムシ、タイワンクツワムシ

◎植物

クズ (ツルと葉)

◎鳥

ハシブトカラス、カワウ、ムクドリ、ヒヨドリ、アオサギ

【観察会の様子】



ツルニンジンの花のしくみ

受粉のメカニズムがちょっと不可解
ご興味お有りの方はご覧ください

2011.10.12 岩本 妙子

ツルニンジンの花の写真を見て気に入ってしまい、種をまいて育て開花させようと思い立った。2010年の2月に市販の種まき用土に播種し、発芽率は悪くなかったが、植え替えて夏を越す間に少しずつ減って、秋には4本残った。その1本は蕾を着けたが、開花しなかった。

2011年早春、10号鉢に3本を硬質鹿沼土主体の用土に植えた。1本は冬の間に消えていた。無事発芽、夏の暑さには弱そうなので、半日陰で夏を越した。

9月に入ると、多数の蕾が見えてきた。種子を取りたいと思い、30程度に減らした。

9月26日、がくが割れて、花冠が現れた。

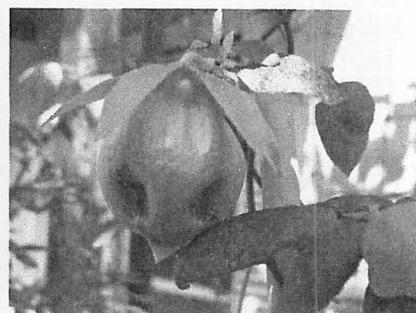
9月27日、開花。夕方には完全に開いた。



[9月22日]



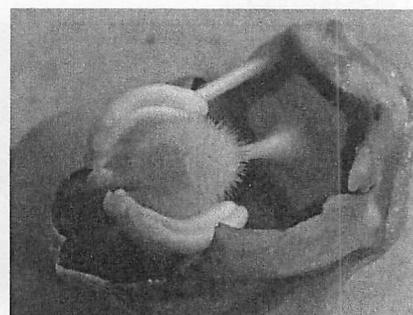
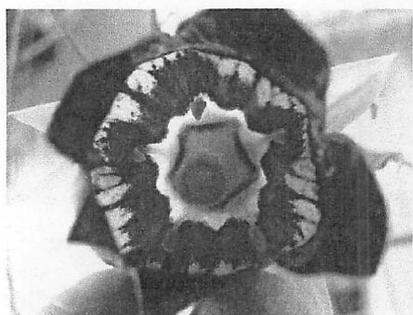
[9月26日 5:59]



[9月27日 11:48]

9月28日、人工授粉をしようと考えた。おしべの花粉を取り、めしべの柱頭に着ければよい。さて、おしべには花粉が無い。そして、めしべと思われるところには粉がいっぱい着いている。その粉をめしべの柱頭と思われるところにつけようとするがむずかしい。

9月29日、めしべの柱頭の形が変わっているのに気づいた。前日はワイングラスのようであったのが、ラップのように開いている。また、他の花も開花し始めたので、今度はラップの部分に、他の花の粉を



着けた。

それにしても、開花したばかりの花のめしべについていた粉は花粉だったのか。おしべは確かに5本ある。葯もある。開花したときは、その葯には花粉が殆ど無い。ということで、開花前の蕾を割ってみる。そこには細かい毛の生えたワイングラスと、それを取りまくおしべの葯が出てきた。つまり、葯は開花以前に熟し、めしべに付着する。そのとき、柱頭部分はガラスの内側になっていて、花粉はつかない。柱頭がラップのようになったとき、柱頭に花粉が着く。と推察する。背中に白い粉をつけたスズメバチが花冠にもぐりこんでいる。これって、自家受粉を避けるのに役に立つ??? ? ?

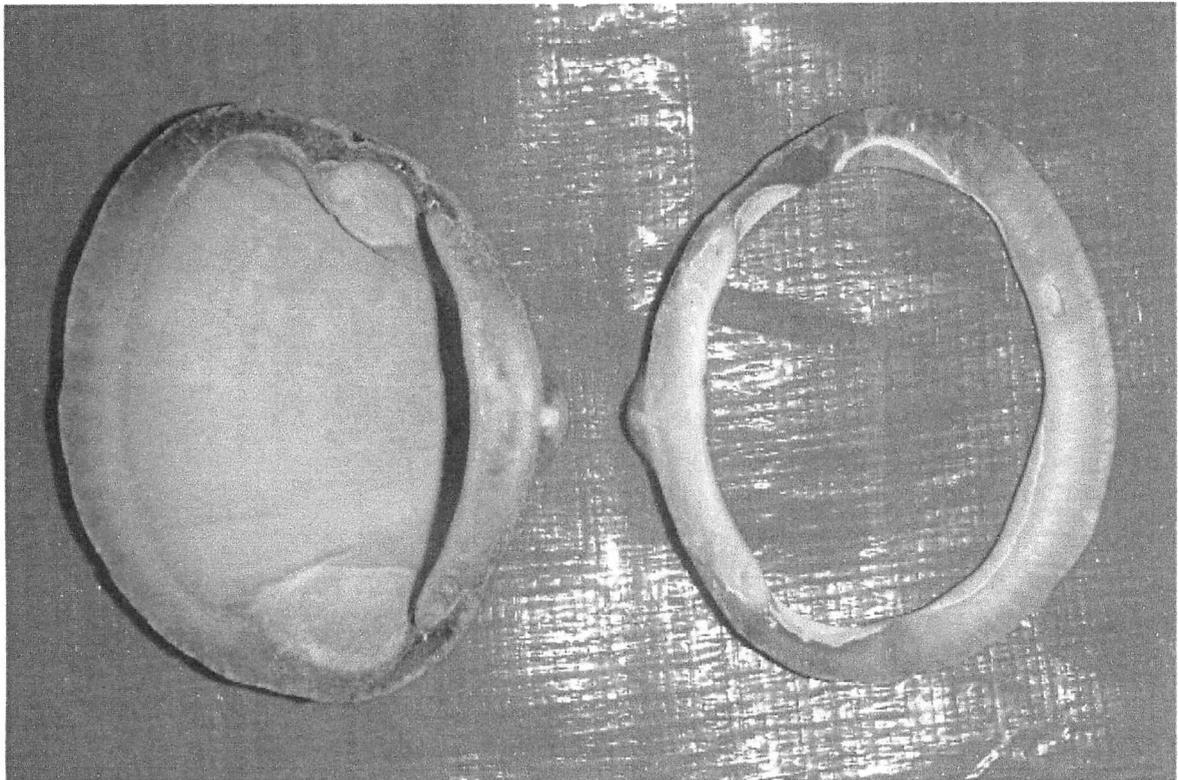
貝輪(かいわ) ……縄文時代のおしゃれな女性のブレスレット

11/4(金) とある所での講話の資料に、南知多町の貝塚からの出土品目として“貝輪(ベンケイガイ)”の語句があった。講演の終了後、講師に聞くと貝輪の一部とのことであった。帰宅後、ネットで“貝輪”をチェックするとたくさんヒットするのでその筋の人たちにはそんなに珍しい語句ではないようだ。

昨日11/7(月) ベンケイガイをたくさん拾って来たので、本日(11/8) 夕刻から“貝輪”づくりをした。

以下は出来上がりの写真です…↓

2011. 11. 8 撮影



[左]ベンケイガイ [右] 貝輪 ※二つの貝殻は同一個体ではない

-----以下は参考に-----

貝輪とは? (Wikipediaから引用)

→貝輪(かいわ)とは、貝殻で作られた腕輪のことで、特に古代日本で使われたものを指す。

<以下は貝輪に係わるページ-2011. 11. 8 現在>

○市原市埋蔵文化財調査センター「貝輪教室3」…↓

<http://www.city.ichihara.chiba.jp/~maibun/kaiwa3.htm>

※縄文時代の作り方が分かる…

○42 2008夏のワークショップ〔貝輪製作実験工房〕…↓

<http://homepage1.nifty.com/sawarabi/bannbaomuroyama/080810-0915/No.42.html>

※制作中の動画もある…

○貝輪づくり体験 in 東北…↓

<http://www.city.ichihara.chiba.jp/~maibun/sokuhou/sokuhou58.htm>

※渥美半島の太平洋側が産地であったことがわかる…

※当然ながら私の作り方は縄文時代や弥生時代の作り方とは違います。文明の“力”を使っている。

掲 示 板

2011年には下記(01~26)26件の投稿がありました。タイトルからだけでは内容が推測できない場合が多いかと推測します。是非、実際のホームページで素敵な写真と文章をご覧ください。

- NO. タイトル 投稿者名 (お歳) @お住まい 投稿日 投稿時分秒
01. ヒカリウミウシ 大矢美紀 (50代後半) @名古屋市 11/29(火) 09:54:05
 02. これはナマコ? 大矢美紀 (50代後半) @名古屋市 11/29(火) 09:48:38
 03. オオマリコケムシ masami (60代後半) @半田市 9/11(日) 19:34:46
 04. 大きい視点で自然観察 おおはし 11/16(水) 19:13:20
 05. ナガレヒキガエル フリミツ 8/31(水) 07:08:37
 06. 「鳥海山」 鳥人的岳人! 8/30(火) 02:01:38
 07. エサキムカシハナバチ? フリミツ (60代後半) 8/29(月) 07:37:59
 08. アカテガニ放仔 おおや (50代前半) @名古屋市 8/17(水) 14:54:26
 09. カブトは害虫! 美浜ぐらし 8/10(水) 18:34:43
 10. 阿久比のミンミンゼミ おおはし 8/10(水) 16:46:4
 11. 無題 sekiguti osamu (50代前半) @関東 6/18(土) 19:20:40
 12. ササユリ masami (60代後半) @半田市 6/9(木) 22:42:00
 13. 木の駅プロジェクト おおはし 6/8(水) 08:32:33
 14. 梅ノ木の下にハルシメジ (食) が発生 フリミツ (60代後半) @常滑市
6/2(木) 10:08:48
 15. 外来種御三家 (三つぞろえ) masami (60代前半) @半田市 5/22(日) 18:06:34
 16. 無題 フリミツ 5/6(金) 22:35:50
 17. シロバナタンポポ 竜宮童子 (60代後半) @常滑市 4/12(火) 16:19:16
 18. ウツ、海ぶどう!?? おおや (50代後半) @名古屋市 5/4(水) 19:10:00
 19. シュンギクの名前の由来 おおはし 5/4(水) 12:50:31
 20. 山崎川に夏鳥がやってきた! おおや (50代後半) @名古屋市
5/2(月) 20:39:44
 21. マメナシの花 おおや (50代前半) @名古屋市 4/22(金) 20:18:59
 22. タンポポの花 おおはし 3/10(木) 05:54:47
 23. 河和漁港東にスズガモの大群 フリミツ 3/5(土) 08:01:18
 24. 東海市大池公園ヒキガエル とりや (40代後半) @阿久比町 3/1(火) 21:55:32
 25. ニュージーの地震と自然観察 おおはし 2/28(月) 05:43:40
 26. 寒い冬です おおはし 1/18(火) 17:07:59

<担当のコメント>

会員の意見交換の場として掲示板が設置してありますが意見が盛り上がったのは2010年の「朽木壊し64oyaji (70才以上) @知多市 12/7(火) 14:11:29」でした。しかし、これとて結論が出たわけではありません。今後もレスポンスはお互い気にせず、毎日の活動の中で思ったことや見たことを会員に知ってもらうための場として是非ご投稿ください。特に投稿常連者は一層のご投稿をお願いします。



< 掲示板の実際例 >

オオマリコケムシ

masami (60 代後半) @半田市

9/11(日) 19:34:46 No.20111129094335 返信 削除

2011.9.11(日)10:00 ころ撮影

本日、知多自然観察会武豊ブロック主催の観察会で世にも不思議な“卵のう”らしきものを発見しました。出席した指導員の誰一人として知る由もなく観察会は昼に終了しました。

終了後、帰宅された一般参加者の一人が調べて“オオマリコケムシ”と同定し、観察会担当に 13:00 ころ連絡があり、正体を知ることとなりました。

毎年、同じ時期、同じ場所で開催しているのに、発見は今年が初めてでした。もちろん、私が見つけたわけではありません。



1. 大矢美紀 (50 代後半) @名古屋市 11/29(火) 09:43:35 No.20111129094335-1 削除

榊原さま、ものすごく遅い反応でごめんなさい。オオマリコケムシ名古屋のため池ですごい勢いで増えているようです。わたしもはじめはクラゲ? と思いました。釣り人が入る池では、避けられないようですね。一つ入れば、あっという間に広がるようです。

鳥海山

鳥人的岳人!

8/30(火) 02:01:38 No.20110830020138 返信 削除

夏季休暇を利用して、秋田、山形県境の「鳥海山」へ行ってきました。

左上・鉾立(ほこだて)登山口から見る「鳥海山」山頂。山頂部が日本海の海岸線から僅か 18 キロしか離れておらず、烈しい風雪の為に亜高山針葉樹帯がほとんど観られず、ブナ帯の先が直接高層湿地へ繋がっています。

右上・標高 1600 付近のかつての噴火口「鳥海湖」です。ハクサンシャジン、ニッコウキスゲ、ハクサンイチゲ等雪田とその周辺を代表する草本が群落として咲いていました。

左下・標高 2200 付近の固有種でナデシコ科の「チョウカイフスマ」です。雌株と両性株のみを有する変則的草本です。

右下・標高 2000 外輪尾根付近の「イワギキョウ」です。シロバナトウチソウやホソバイワベンケイと共に風衝草原の様相を呈してい

ました。「イワギキョウ」は「チシマギキョウ」と比較すると花がやや上を向くのが特徴ですが、「鳥海山」の「イワギキョウ」はほとんど真上を向いています。



カブトは害虫!

美浜ぐらし

8/10(水) 18:34:43 No.20110810183443 返信 削除

昨年庭のシマトネリコにカブトがやってくるようになりました。

今年は一気に30匹ものカブトが群がる様子を見て、カブトを害虫と認識するようになりました。

ちなみに彼らはシマトネリコの柔肌をガリガリかじり、しみ出した樹液をなめています。



2011年度 森税事業（あいち森と緑づくり環境活動・学習推進事業）

標題の事業は3月に事業計画書や予算書等を添えて県へ参加申請する。5月の認可後、6月～翌年1月が活動期間であり、実績報告書の提出期限は2月5日である。この事業として実施した活動は下記（1. 2.）の通りである。

1. 自然観察会

※知多自然観察会の市町ブロック主催の観察会（合計38回）の中から次の6つを選出

- ① 7月 3日 美浜ブロック 「藻場の生き物を見よう」
- ② 7月24日 常滑ブロック 「前山川の小さな生き物を見よう」
- ③ 8月27日 東浦ブロック 「須賀川の中をのぞこう」
- ④ 10月22日 武豊ブロック 「秋の森の恵みで工作をしよう」
- ⑤ 11月20日 半田ブロック 「雁宿の森で木の実草の実観察」
- ⑥ 1月22日 阿久比ブロック 「朽木の虫を観察しよう」

2. 里山保全活動

○孟宗竹や雑木の伐採、子どもの“遊び道”整備、樹木の名札付け

※下記実施日の午前中の活動

（1）活動場所：雁宿公園（半田市雁宿町）

<実施日>

- ・ 6月 7日（火） ・ 6月14日（火） ・ 10月 9日（日）
- ・ 10月11日（火） ・ 11月 1日（火） ・ 11月 8日（火）

（2）活動場所：任坊山公園（半田市南二ツ坂町）

<実施日>

- ・ 6月21日（火） ・ 6月28日（火） ・ 10月18日（火）
- ・ 10月25日（火） ・ 11月15日（火） ・ 11月22日（火）

3. 成果と今後の課題

<自然観察会>

観察会では参加者に対し“あいち森と緑づくり税”について少し説明し、当日配布のリーフレットがそこから出る交付金で作られていることを知らせる。身近な場所での観察会でも生物の多様性を知る機会になり、そのことからこれまでと違った自然の見方（やっぱり自然は大切にしなくっちゃ…）をもった人もいた。

リーフレットは参加者に大変受けがよかったがリーフレットの原稿作りにかかる人件費は一切無いので作る人は大変である。

<里山保全活動>

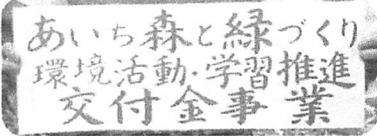
両公園とも伐採すべき孟宗竹は、ほぼ、伐採した。また、任坊山公園では公園になる前にあったであろう昔の小道を整備したり、林内に“探検の道”“冒険の道”を作ったりした。これらの道は道の様子から子どもたちがよく利用していることが推測できる。

ただし、また、すぐ生えすぐ枝も伸びてくる。雁宿公園では昨年皆伐した場所での子竹や雑木の繁茂が著しく、現在、見通しの悪いところもある。整備は“自然”との闘いであるので今後も少しずつやっていくことになる。

（担当：榊原正躬）

(※実績報告書に添付する書類の一つ)

□ 活動状況 里山保全活動と自然観察会 (知多自然観察会)

写 真	内 容
 <p>[左 2 枚]Cブロック [右 2 枚]Bブロック西側部分</p>	<p>行事名：里山整備 場 所：雁宿公園 実施日、参加者数：</p> <p>① 6月 7日 4名 ② 6月14日 2名 ③ 10月 9日 1名 ④ 10月11日 3名 ⑤ 11月 1日 4名 ⑥ 11月 8日 4名</p>  <p>※手に持つ事業案内板</p>
 <p>[左]参加者 [右]冒険の道。木に名札をつける</p> <p>[左]探検の道-新道造り [右]旧道を整備</p>	<p>行事名：里山整備 場 所：任坊山公園 実施日、参加者数：</p> <p>① 6月21日 2名 ② 6月28日 3名 ③ 10月18日 10名 ④ 10月25日 3名 ⑤ 11月15日 3名 ⑥ 11月22日 3名</p>
<p>海や川は人気がありました。</p>  <p>前山川</p> <p>聖崎海岸</p> <p>森の恵みで工作</p>	<p><自然観察会> 実施日、行事名：</p> <p>① 7/ 3 藻場の生き物をみよう ② 7/24 前山川の小さな生き物 ③ 8/27 須賀川の中をのぞこう ④ 10/22 秋の森の恵みで工作 ⑤ 11/20 雁宿の森で木の実観察 ⑥ 1/22 朽木の中の虫の観察</p> <p>場所、参加者数：</p> <p>① 聖崎海岸 (美浜町) 23名 ② 前山川 (常滑市) 30名 ③ 須賀川 (東浦町) 18名 ④ 運動公園 (武豊町) 12名 ⑤ 雁宿公園 (半田市) 8名 ⑥ 箭比神社 (阿久比町) 〇名</p>

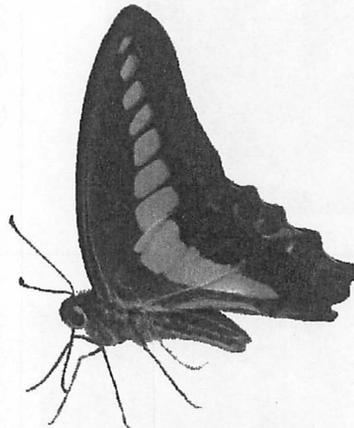
※<自然観察会>⑥箭比神社の参加者数…編集時点では未実施

編集後記

本年度版も印刷製本を業者発注です。持ち込んだ原稿の写真印刷ですので誤字脱字やおかしなレイアウト等すべて出来上がりは編集者が編集したままでです。編集にあたってはそれなりに手当（報酬）があるので12月中旬ぐらいから年末年始の役場や企業がお休みの時でも必死こいて編集に励んできたわけです。

思えば昨今、歳のせいで登山の下りで「来年こそはもう登らんぞ」と思うと同様、この編集の終わり頃には「来年はもうヤメだ」と声を出さずに叫んでいる。やっていることは機械的な仕事で簡単なことですが機械的に写真立てや貝輪を作るのと違って何かおもしろくないのです。そしてその根本的な原因が今回の編集作業を通してはっきり自覚できたということです。どういうことかというようなことについては、また、仲間内で話題にすることもあるでしょう。

いずれにしても業者の制作ですので見栄えはOKとです。ただし内容含め構成については今後とも要検討です。（榊原正躬）



平成24年1月6日 作成
連絡先 知多自然観察会
代表 降幡光宏
furihata@japan-net.ne.jp

